

高知市子ども・子育て支援に関するニーズ調査

《令和5年度(2023年度)調査》

－ 集計結果 －

令和6年(2024年)3月

高知市

目 次

I	調査方法と回収状況	1
II	主な集計結果	2
1	調査対象となった子どもと家庭について	2
2	保護者の就労状況について	7
3	教育・保育施設等の利用状況と今後の利用希望	13
4	病気の際の対応や一時預かりの状況について	26
5	小学校就学後の放課後の過ごし方について	35
6	地域での子育てについて	39
7	職場の両立支援制度について	48
8	ヤングケアラーについて	58

I 調査方法と回収状況

(1) 調査の目的

2025年度から2029年度を計画期間とする「第3期高知市子ども・子育て支援事業計画」の策定に当たり、計画策定の基礎資料とすることを目的として、市民の皆様の教育・保育・子育て支援に関する現在の利用状況や今後の利用希望、ご意見などを把握するために実施しました。

(2) 調査方法と回収状況

調査対象	市内在住の就学前児童（0歳～5歳児）の保護者 2,000人 ※住民基本台帳より年齢配分・地域配分を勘案して無作為抽出
調査方法	郵送またはインターネット
調査期間	令和5年(2023年)12月20日～令和6年(2024年)1月11日 ※令和6年(2024年)2月15日回収分をもって回収締切
回収状況	配付数 2,000件／回答数 940件／回答率 47%（前回(平成30/2018年)53.9%）

(3) 本資料のみかた

※アンケート調査結果における各設問の母数n（Number of caseの略）は、設問に対する有効回答者数を意味します。

※各選択肢の構成比（%）は小数点第2位以下を四捨五入しています。このため、択一式の回答については構成比の合計が100%にならない場合があります。また、複数回答が可能な設問の場合、選択肢の構成比の合計が100%を超える場合があります。

※グラフ中の数字は、特に断り書きのないかぎりすべて構成比を意味し、単位は%です。

※本市における教育・保育提供区域

地域	大 街
東部区域	南街，北街，下知，江ノ口，五台山，高須，布師田，一宮，秦，大津，介良
西部区域	上街，高知街，小高坂，旭街，潮江，初月，朝倉，鴨田
南部区域	三里，長浜，御畳瀬，浦戸，春野
北部区域	鏡，土佐山

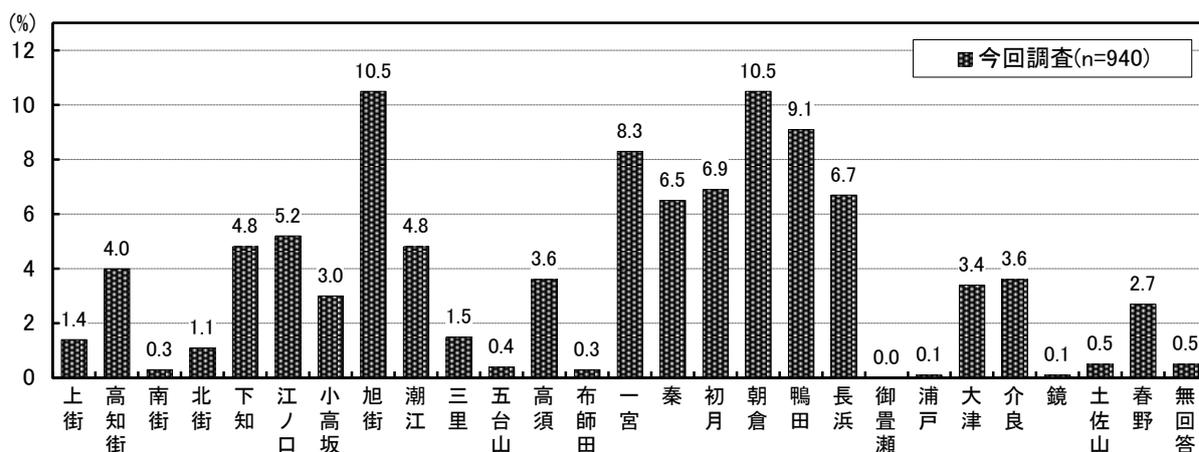
II 集計結果

1 調査対象となった子どもと家庭について

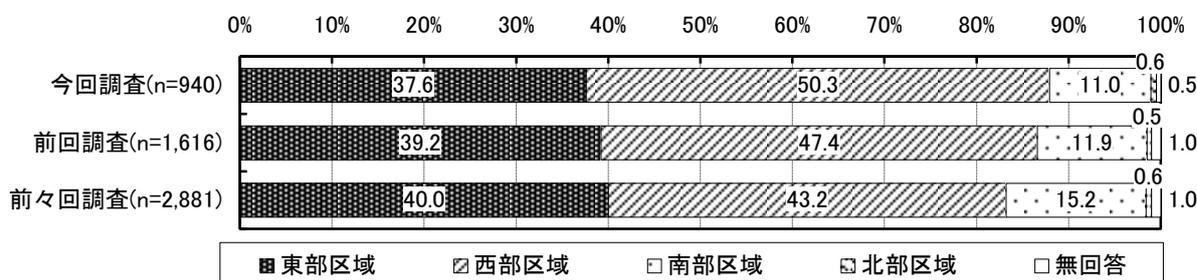
(1) 居住地域（大街）

問1 あて名のお子さんがお住まいの地域はどこですか。

- ・26地区の大街を4つの教育・保育提供区域に集約すると、「西部区域」が50.3%と最も多く、次いで「東部区域」が37.6%となっています。



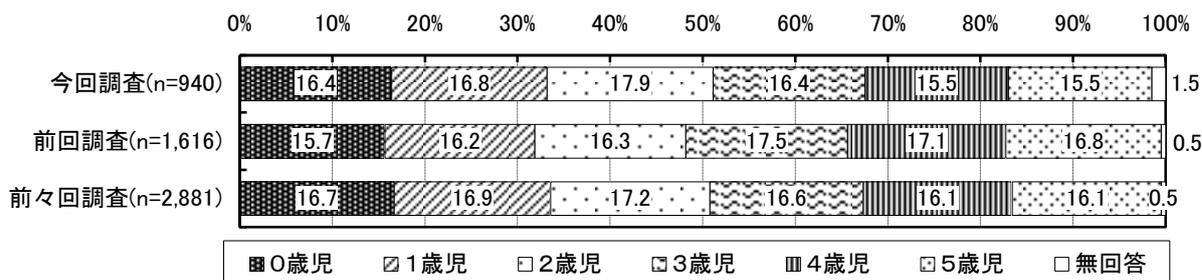
※教育・保育提供区域



(2) 子どもの年齢

問2 あて名のお子さんの生年月をお書きください。

- ・前回調査と同様にバランスのとれた年齢構成となっています。

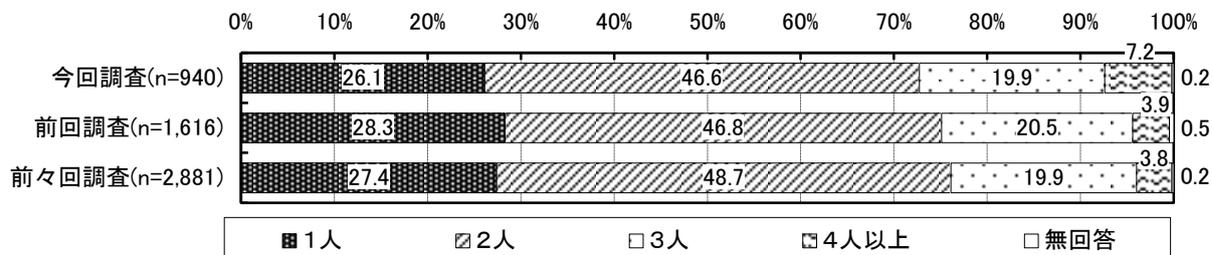


(3) 子どもの人数と末子の年齢

問3 あて名のお子さんを含め、お子さんは何人おられますか。お子さんが2人以上いらっしゃる場合は、一番小さいお子さん（末子）の生年月をお書きください。

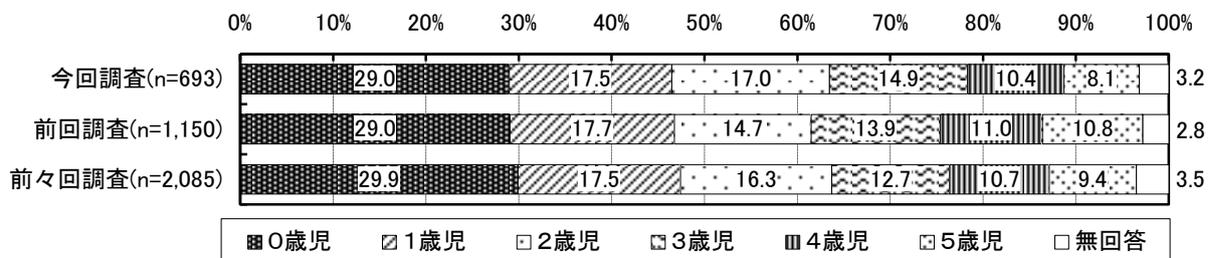
①子どもの人数

・「2人」が46.6%を占め、前回調査と傾向は変わりません。



②末子の年齢

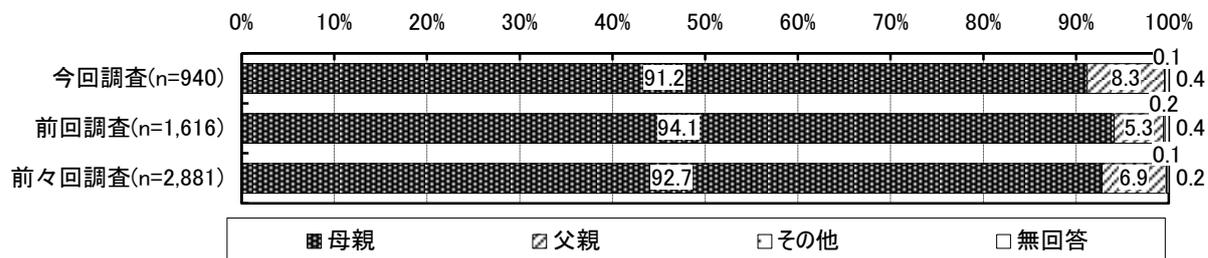
・「0歳児」が29.0%と最も多くを占めており、前回調査と傾向は変わりません。



(4) 調査票の回答者

問4 この調査にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。

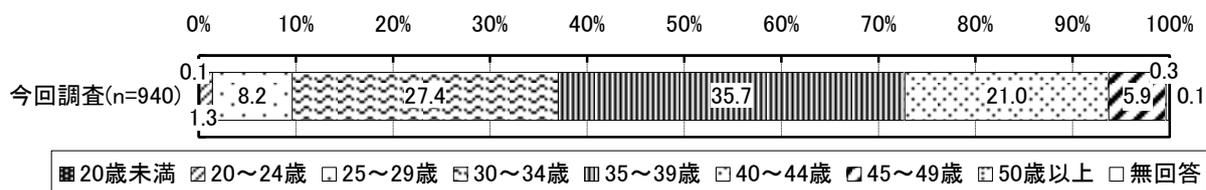
・「母親」が91.2%を占めています。



(5) 回答者の年齢

問5 この調査にご回答いただいている方の、記入日現在の満年齢を、次の区分でお答えください。

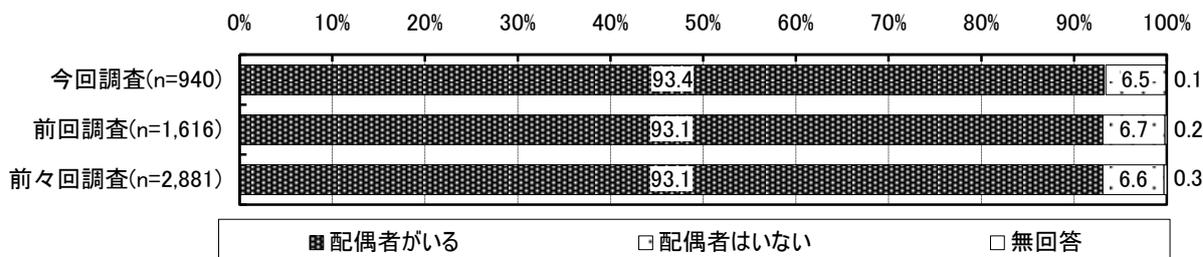
・「35～39歳」が35.7%、次いで「30～34歳」が27.4%となっています。



(6) 回答者の配偶関係

問6 この調査にご回答いただいている方の、配偶関係についてお答えください。

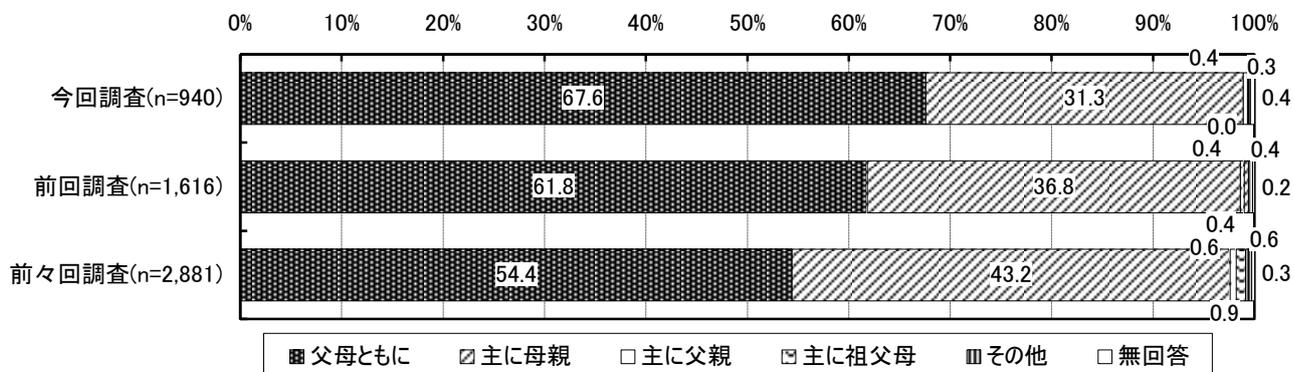
・「配偶者はいない」は6.5%で、前回調査と傾向は変わりません。



(7) 子育てを主に行う人

問7 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。

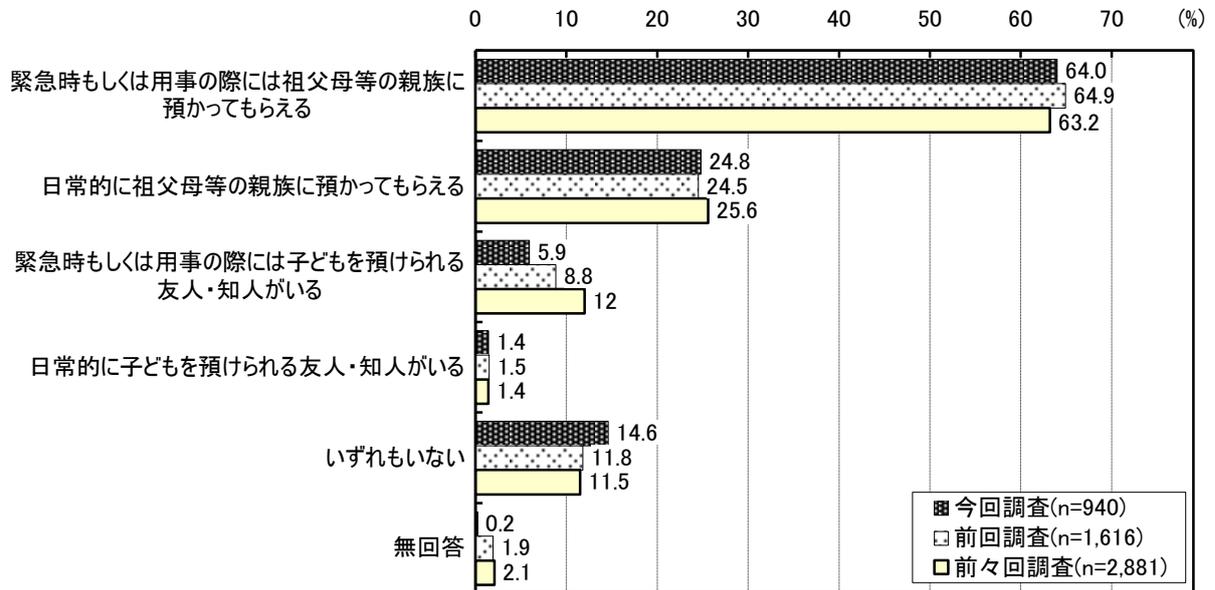
・「父母ともに」が67.6%、「主に母親」が31.3%となっています。前回調査と比べると、「父母ともに」が増加しています。



(8) 日頃子どもをみてもらえる人〈複数回答〉

問8 日頃、あて名のお子さんを預かってもらえる親族や知人はいますか。

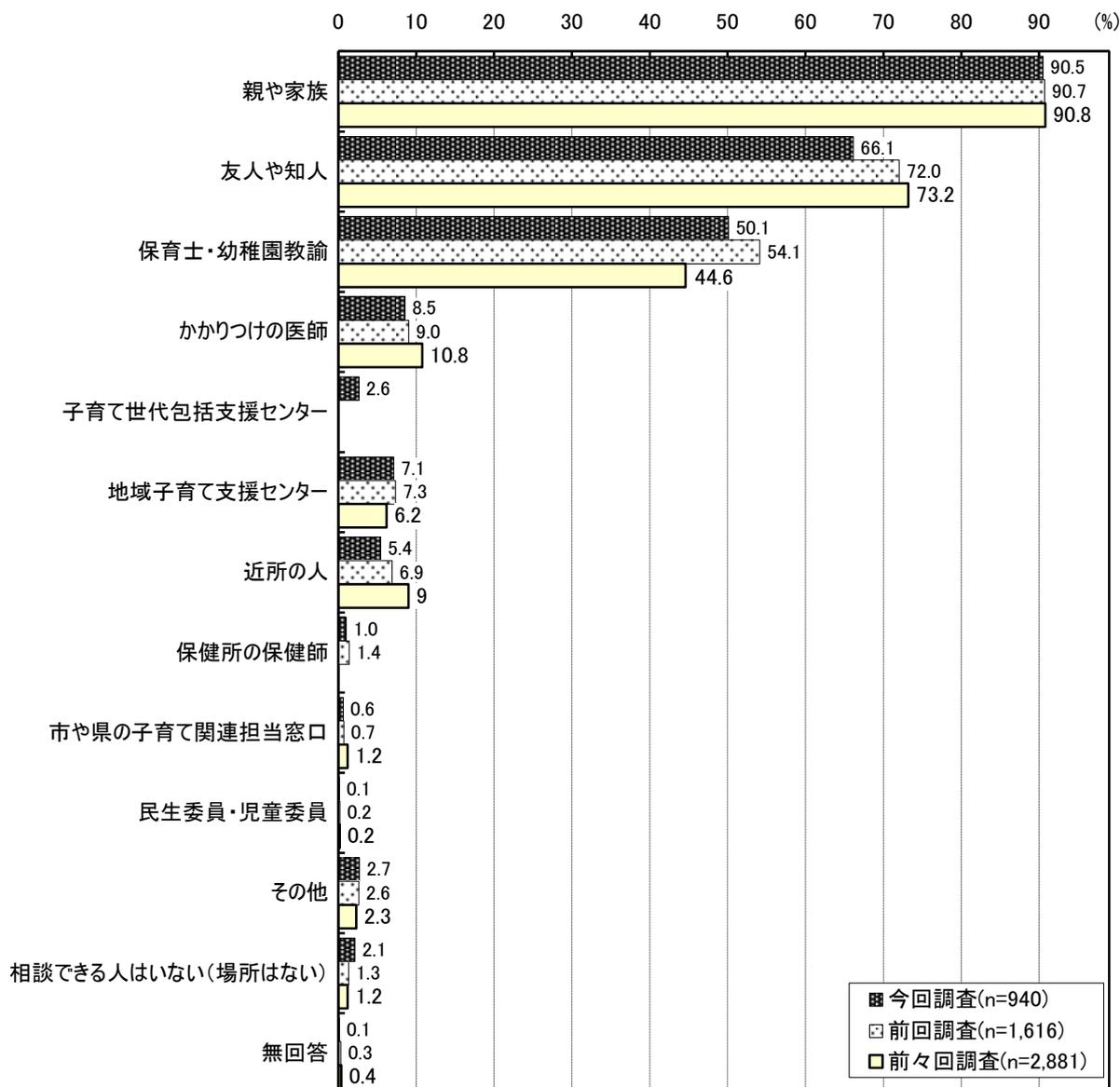
・「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる」が64.0%となっています。一方、「いずれもない」は14.6%となっています。



(9) 悩みや不安についての相談先〈複数回答〉

問9 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）について、気軽に相談できる人や相談できる場所がありますか。

- ・「親や家族」が90.5%、「友人や知人」が66.1%、「保育士・幼稚園教諭」が50.1%などとなっており、前回調査と比べると「友人や知人」「保育士・幼稚園教諭」の割合が低くなっています。



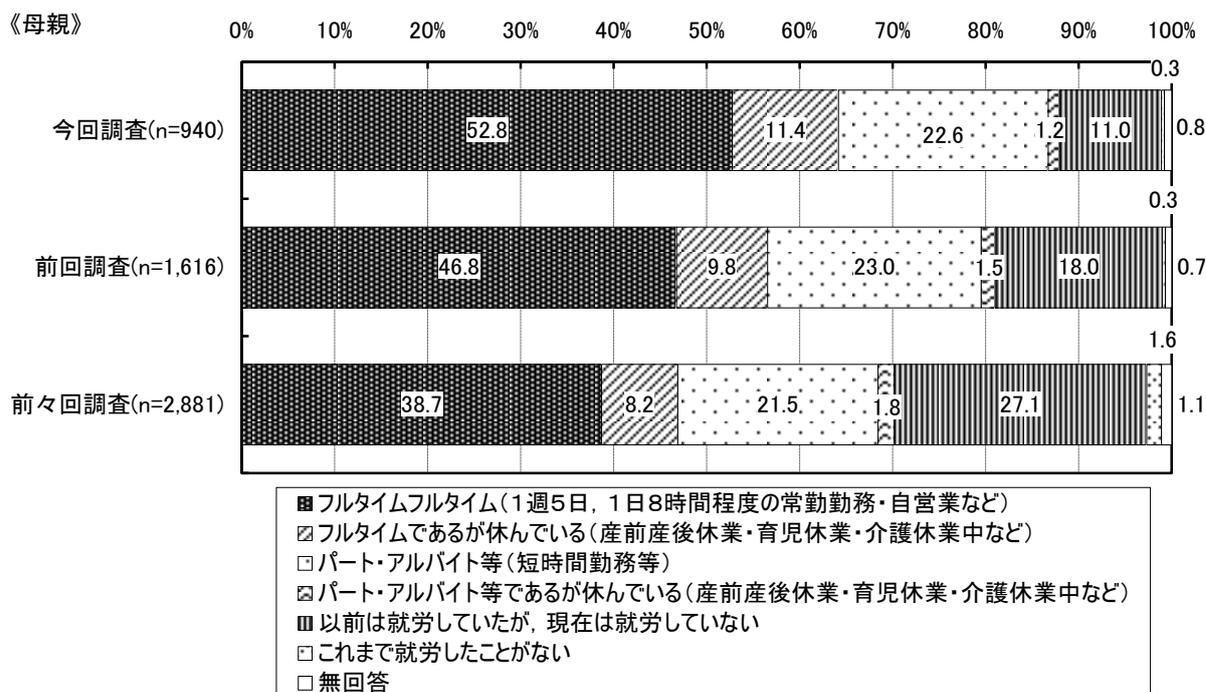
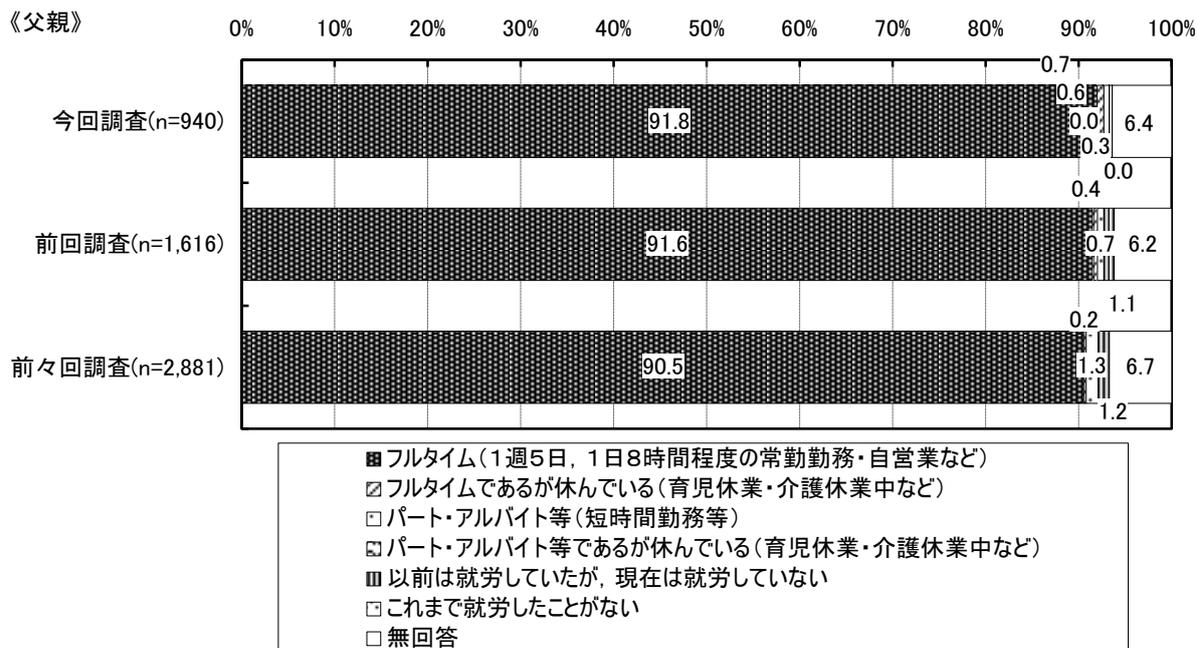
※前回調査では選択肢「子育て世代包括支援センター」は設定していません。

2 保護者の就労状況について

(1) 父親・母親の就労状況

問11 お子さんのお父さんは現在就労していますか。/問12 お子さんのお母さんは現在就労していますか。

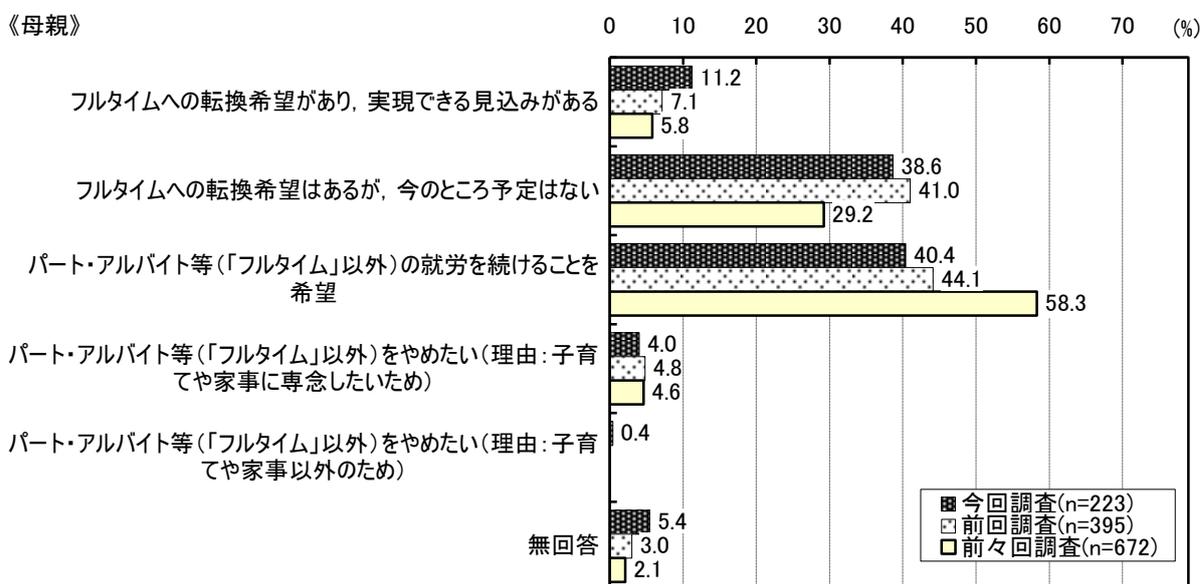
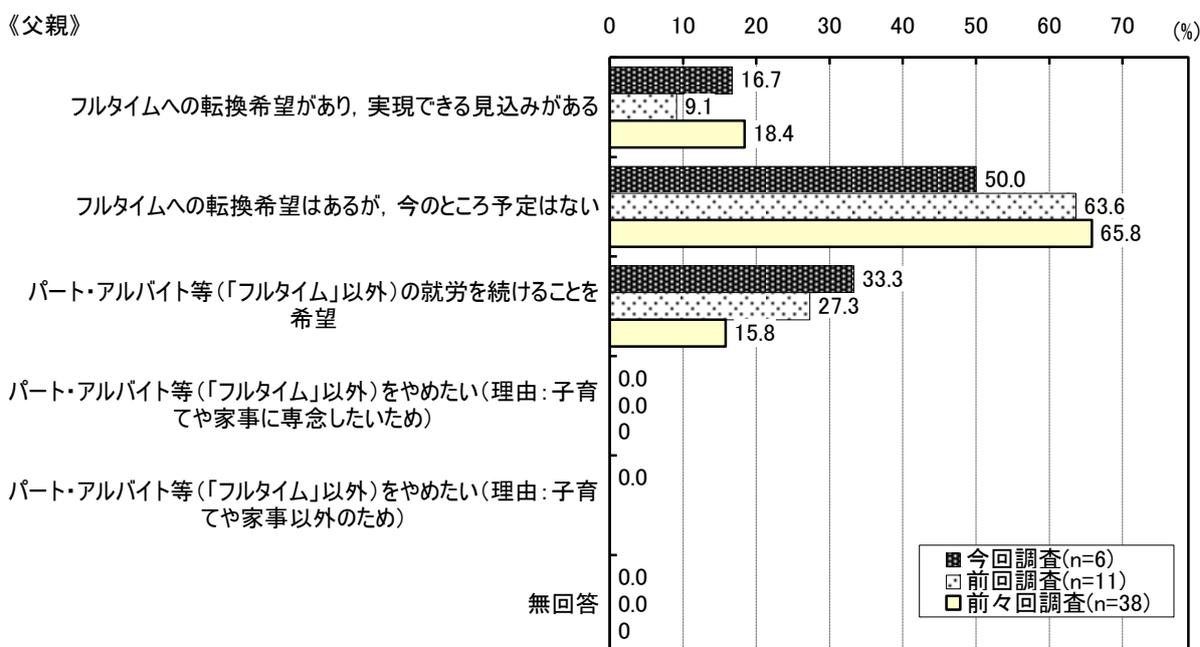
・父親では「フルタイム」が大半を占めています。また、母親についても「フルタイム」が52.8%と最も多く、前回調査より増加しています。



(2) パート・アルバイトで働く人のフルタイムへの転換希望

問11-1/問12-1 フルタイムへの転換希望がありますか。

- ・父親は「フルタイムへの転換希望あり」が66.7%を占めています。
- ・母親については「フルタイムへの転換希望あり」が49.8%、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が40.4%となっています。



※前回調査では選択肢「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめたい(理由:子育てや家事以外のため)」は設定していません。

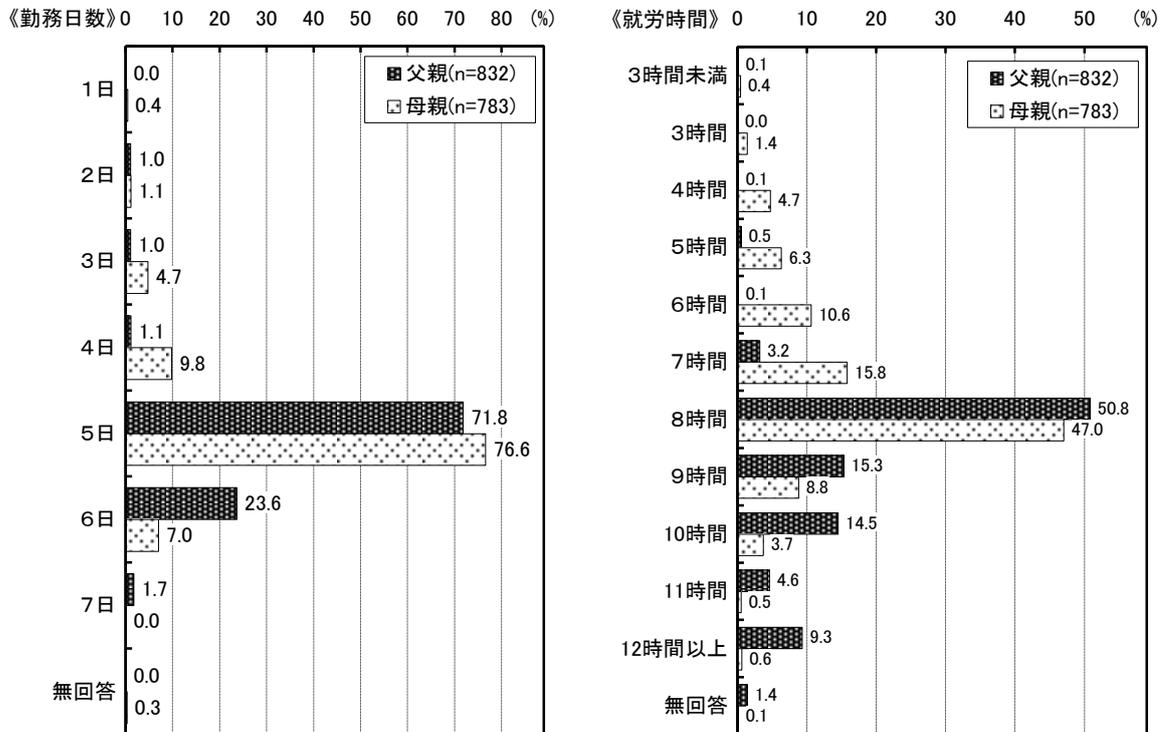
(3) 平均的な就労状況

問11-2/問12-2 平均的な就労状況についてお答えください。

① 1週間当たりの勤務日数, 1日当たりの就労時間

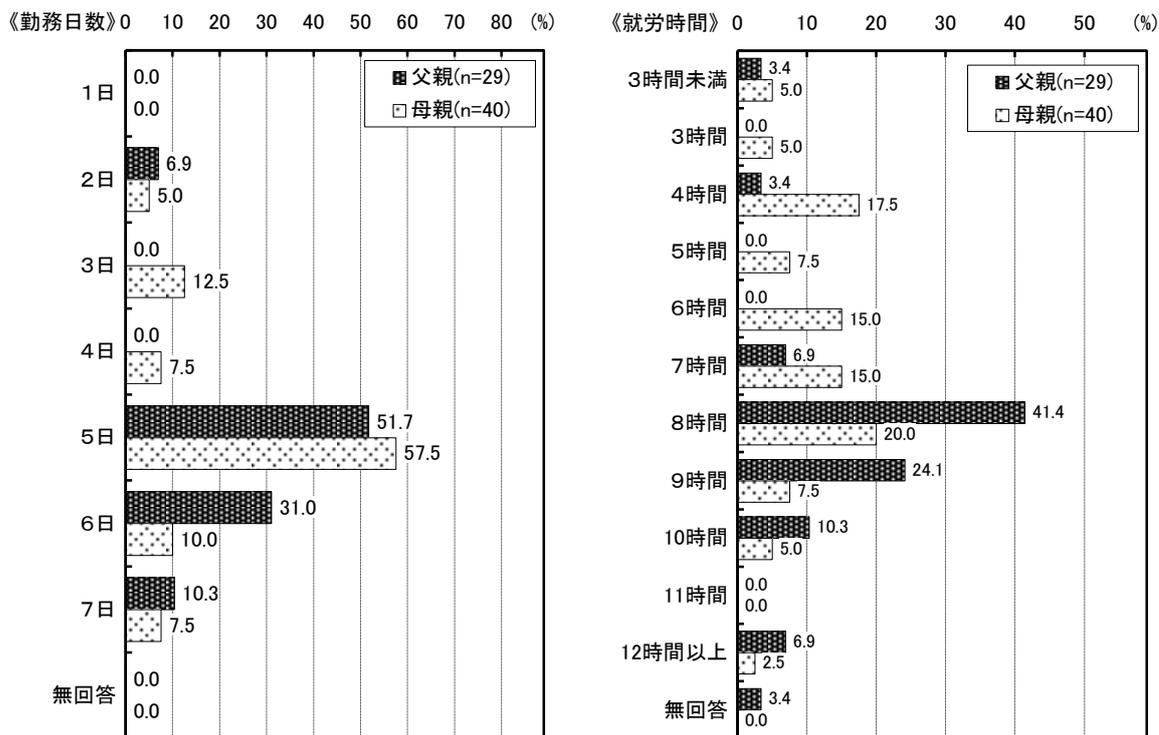
【通勤】

・ 父親・母親ともに「5日」, 「8時間」が最も多くなっています。



【在宅】

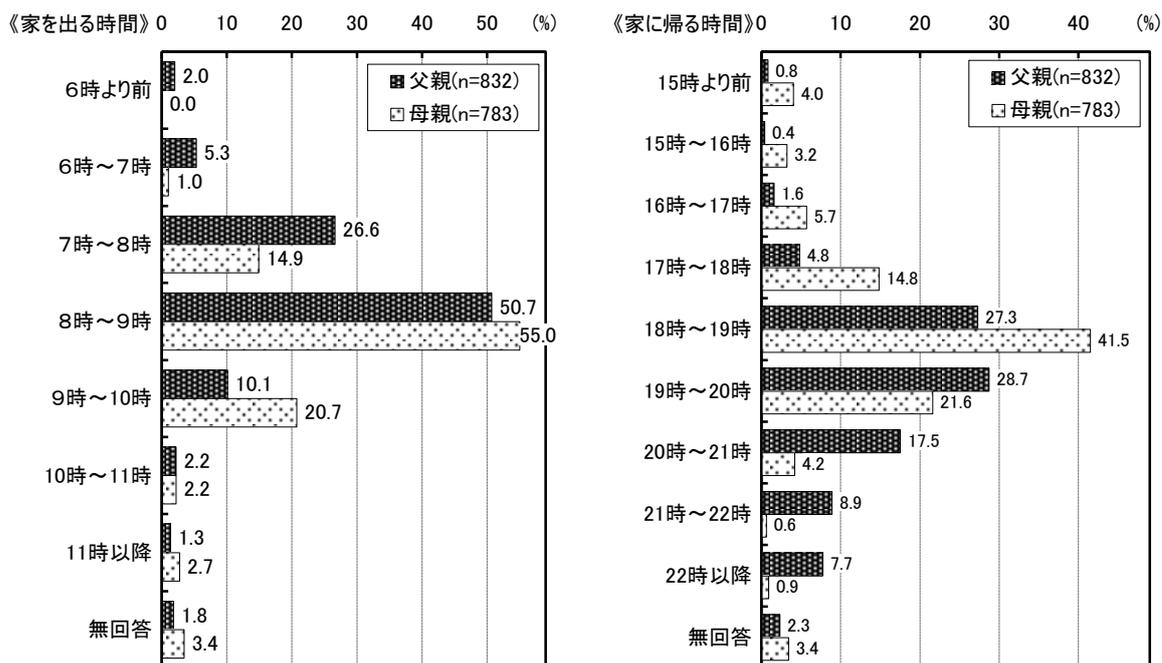
・父親・母親ともに「5日」、「8時間」が最も多くなっています。



※前回調査では「在宅」は設定していません。

②家を出る時間，家に帰る時間

・家を出る時間は「8時～9時」が最も多く，家に帰る時間については母親は「18時～19時」，父親は「19時～20時」が最も多くなっています。

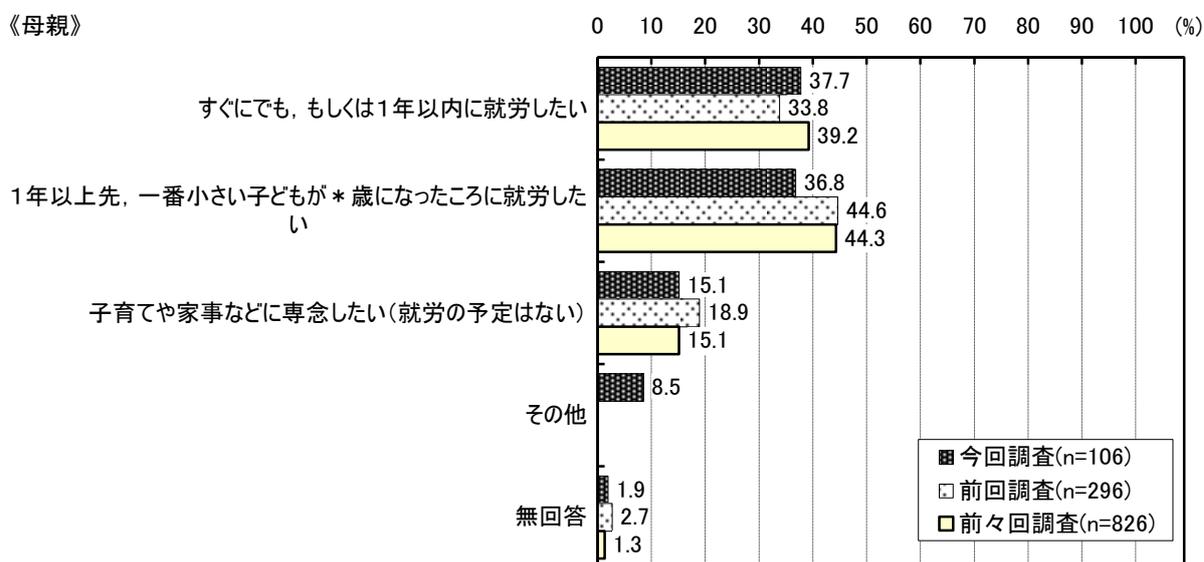
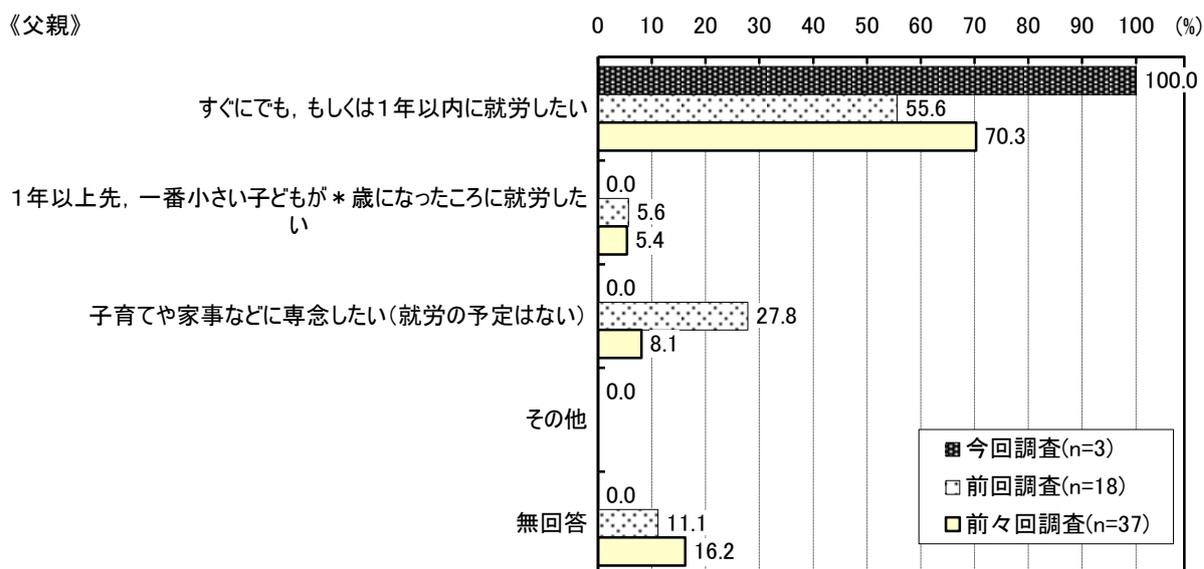


(4) 就労していない人の就労希望

問11-3/問12-3 就労したいという希望はありますか。

①就労希望の有無

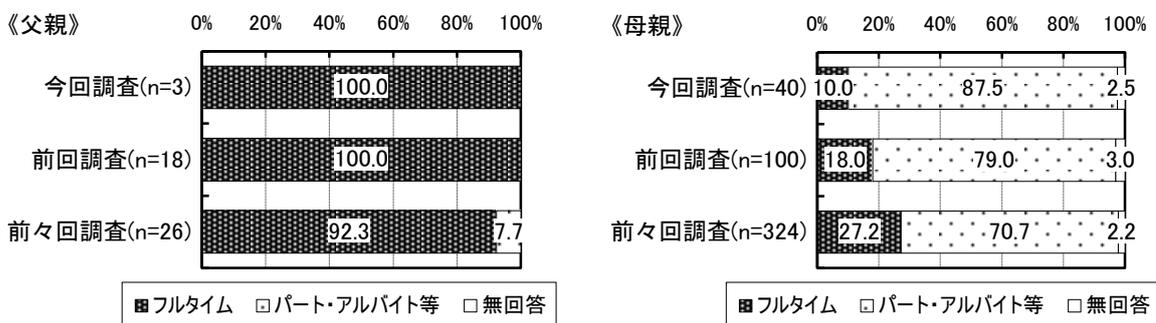
- ・ 父親では「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が100%となっています。
- ・ 母親では「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が37.7%、「1年以上先、一番小さい子どもが*歳になったころに働きたい」が36.8%、「1年以上先、一番小さい子どもが*歳になったころに働きたい」が36.8%、となっています。



※前回調査では選択肢「その他」は設定していません。

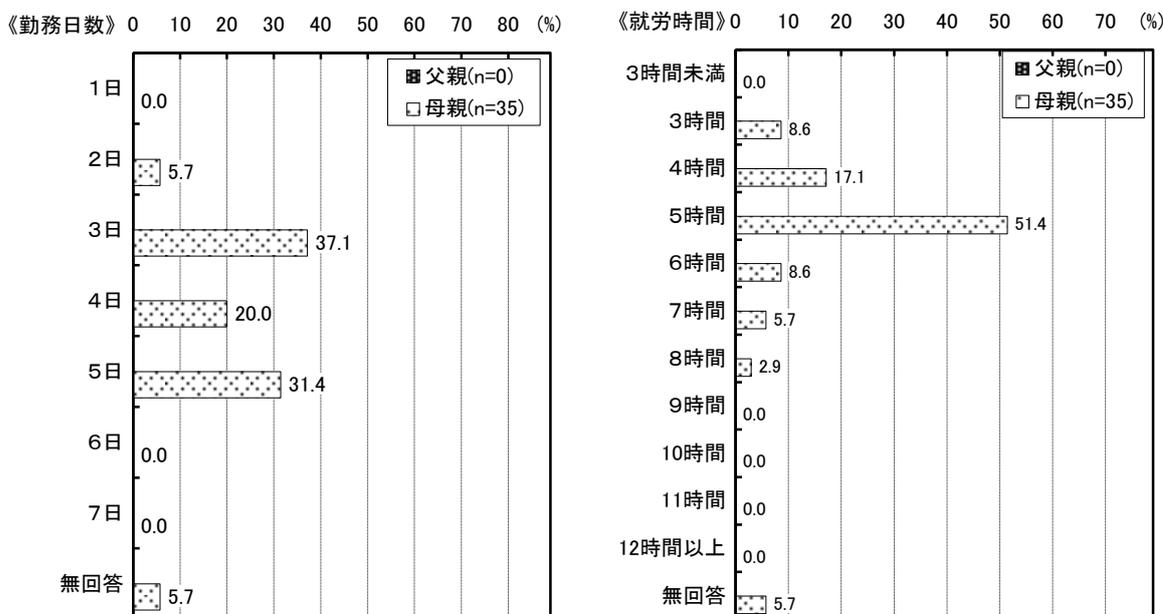
②希望する就労形態

・父親では「フルタイム」が100%となっています。また、母親では「パート・アルバイト等」が87.5%を占める一方、「フルタイム」が10.0%と前回調査より減少しています。



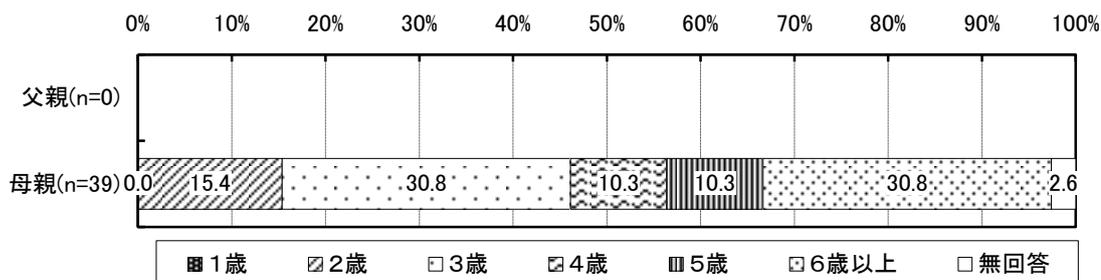
③希望する就労形態で「パート・アルバイト等」を選択した人が希望する1週間当たりの勤務日数, 1日当たりの就労時間

・勤務日数は「3日」, 就労時間については5時間が最も多くなっています。



④一番下の子どもが何歳になれば働きたいか

・「3歳」, 「6歳以上」が30.8%と最も多く, 次いで「2歳」が15.4%となっています。



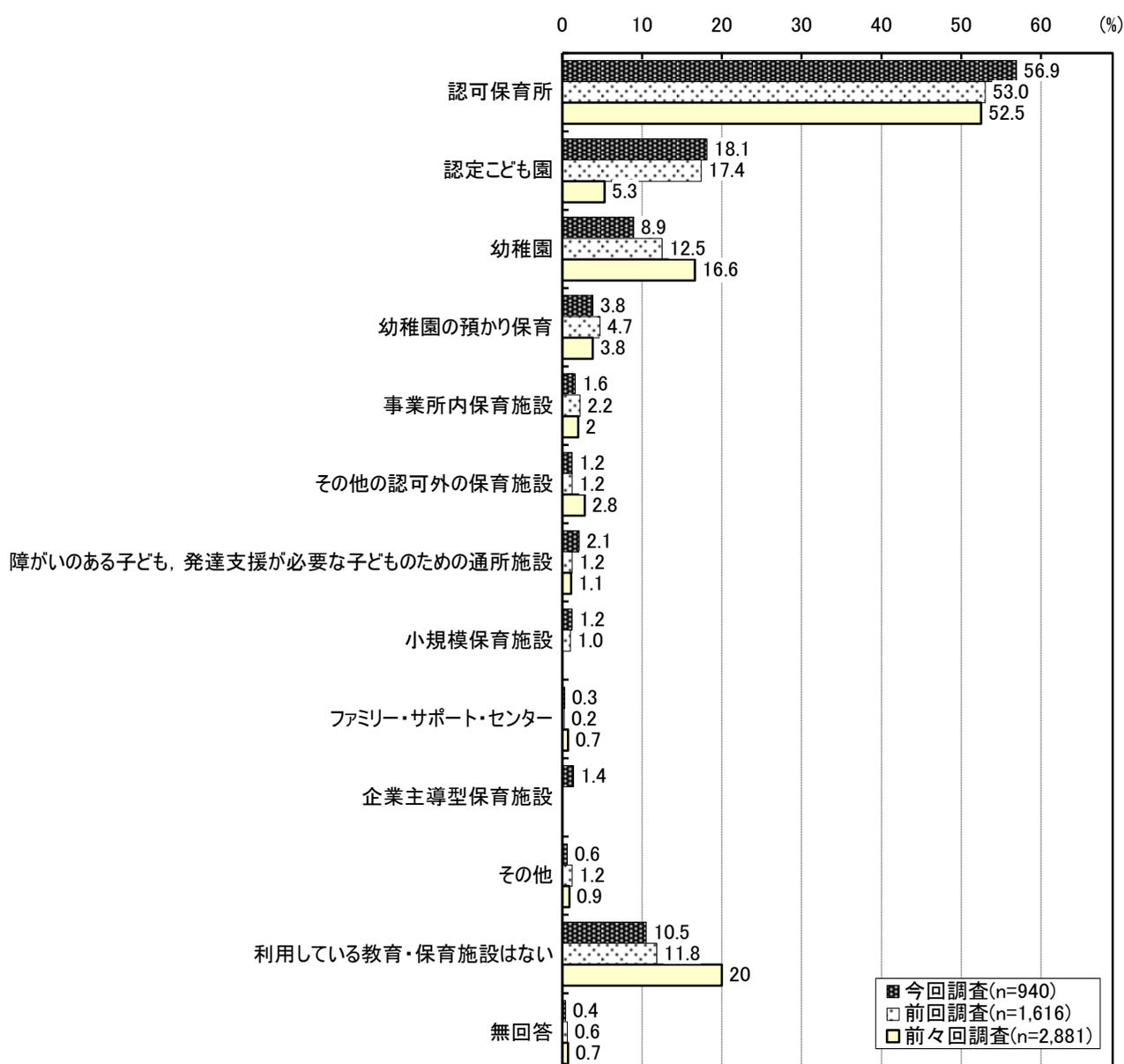
3 教育・保育施設等の利用状況と今後の利用希望

(1) 平日に定期的に利用している教育・保育施設等

問13 あて名のお子さんについて、平日に週1回以上定期的に利用している教育・保育施設等（幼稚園や保育所など）がありますか。

①教育・保育事業の利用状況〈複数回答〉

・「利用している教育・保育施設等はない」と無回答を除いて、何らかの施設等を利用している人は96.1%で、内容別には「認可保育所」が56.9%を占めています。

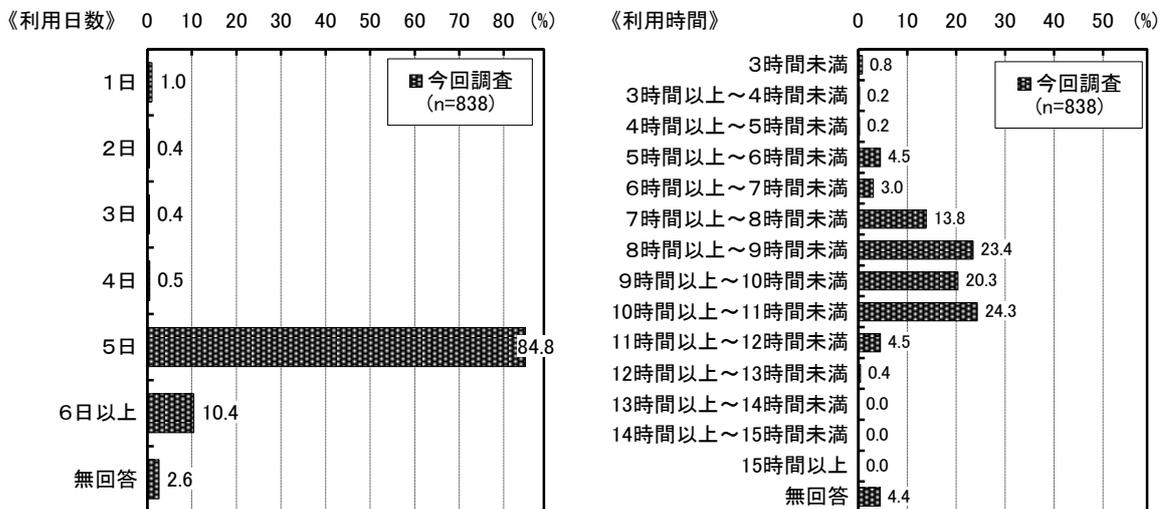


※前回調査では選択肢「企業主導型保育施設」は設定していません。

問13-4 平日に週1回以上定期的に利用している教育・保育施設等について、どのくらい利用していますか。

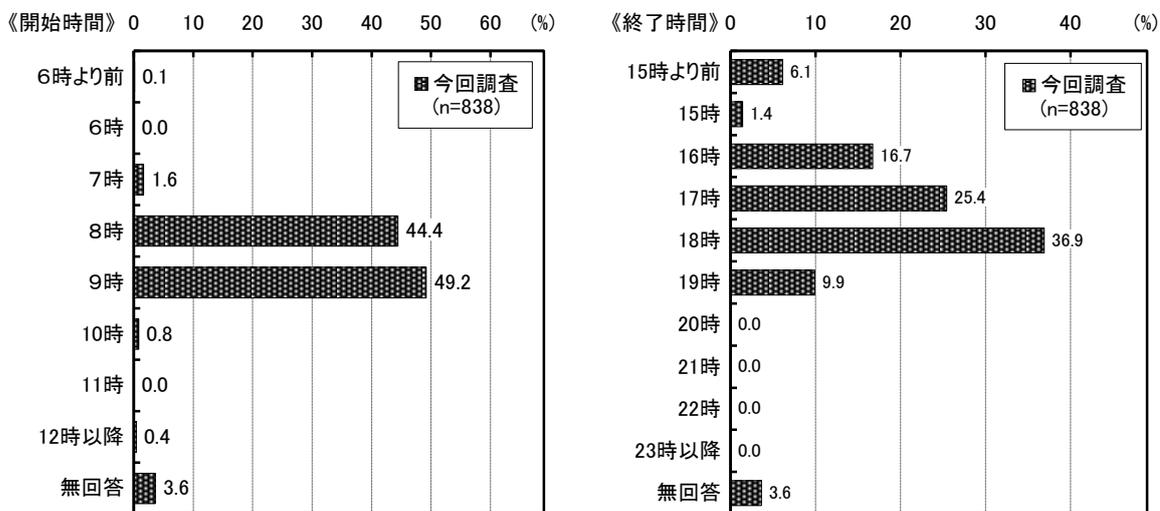
② 1週間当たりの利用日数，1日当たりの利用時間

・利用日数は5日，利用時間は8時間台から10時間台が多くなっています。



③ 利用開始時間，利用終了時間

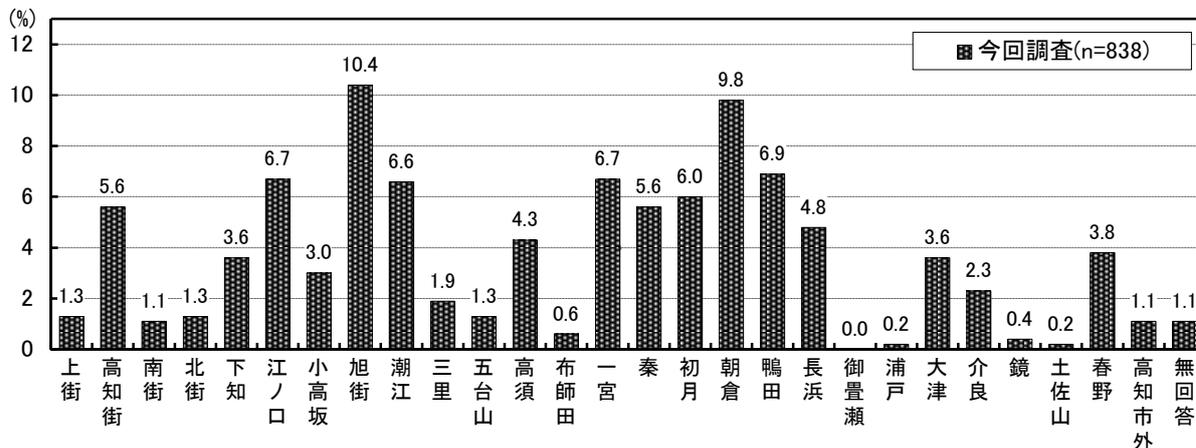
・開始時間は8時か9時，終了時間は18時が多くなっています。



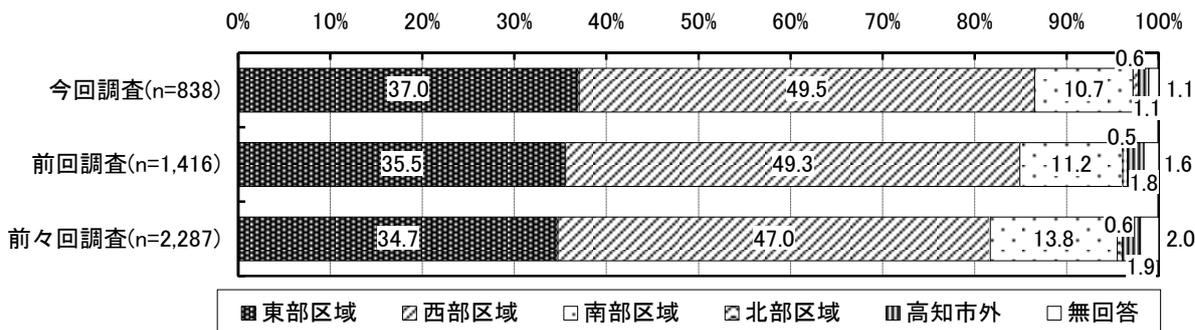
問13-5 平日に週1回以上定期的に利用している教育・保育施設等の実施場所についてうかがいます。

④利用している教育・保育施設等の場所

・26地区の大街を4つの教育・保育提供区域に集約すると、「西部区域」が49.5%と最も多く、次いで「東部区域」が37.0%となっています。



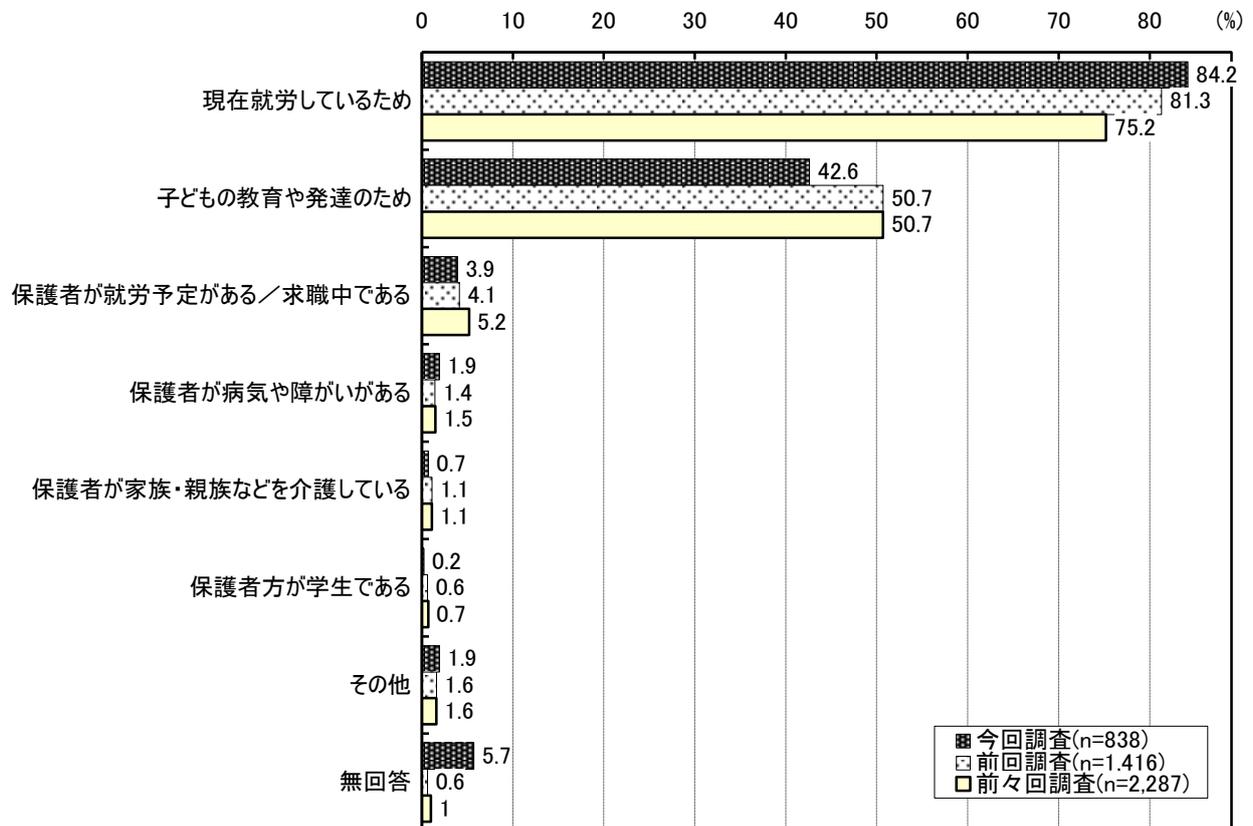
※教育・保育提供区域



(2) 教育・保育施設等を利用している理由〈複数回答〉

問13-3 平日に週1回以上定期的に教育・保育施設等を利用している理由についてうかがいます。

- ・「現在就労しているため」が84.2%と最も多く、これに次いで「子どもの教育や発達のため」が42.6%となっています。

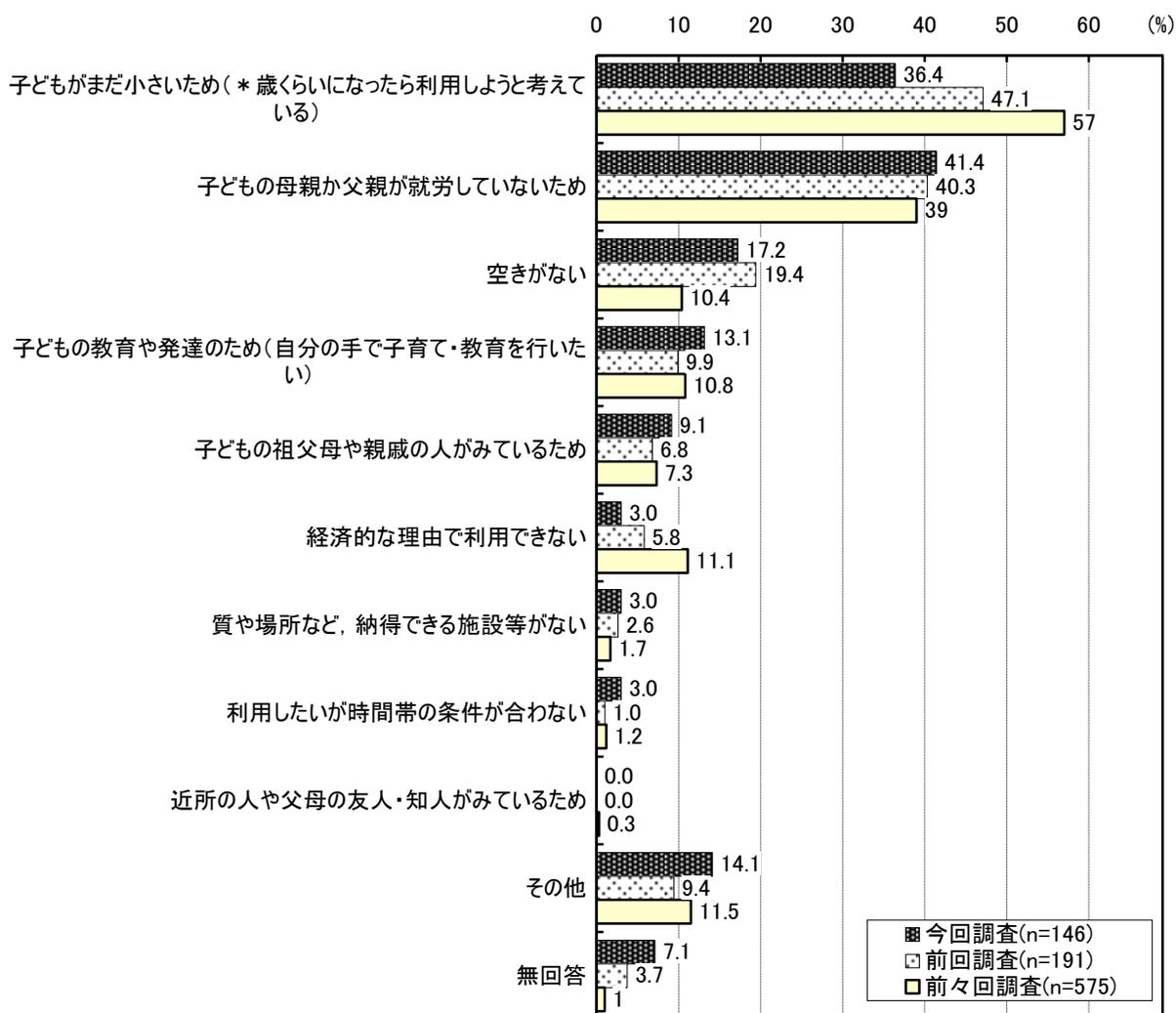


(3) 教育・保育施設等を利用していない理由

問13-10 平日に週1回以上定期的に教育・保育施設等を利用していない理由は何ですか。

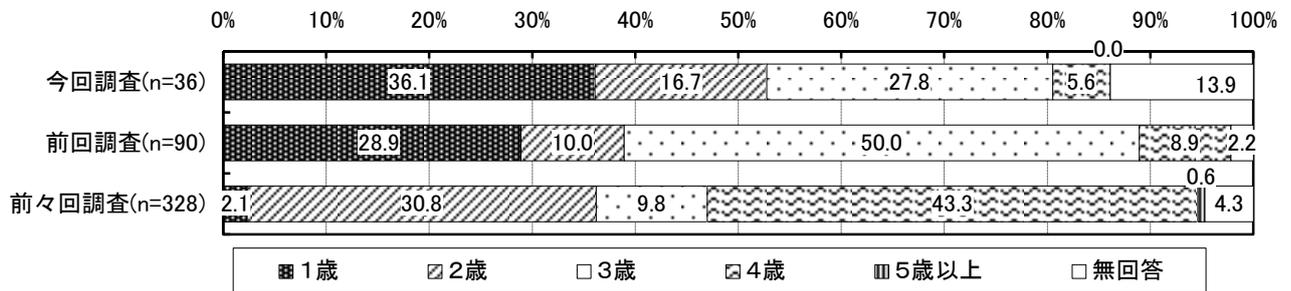
①利用していない理由〈複数回答〉

・「子どもの母親か父親が就労していないため」が41.4%と最も多くみられます。これに次いで「子どもがまだ小さいため（*歳くらいになったら利用しようと考えている）」が36.4%と、前回調査より減少しています。



②子どもが何歳になれば利用したいか

・「1歳」が36.1%，次いで「3歳」が27.8%となっています。前回調査と比べると、「3歳」よりも「1歳」が多くなっています。

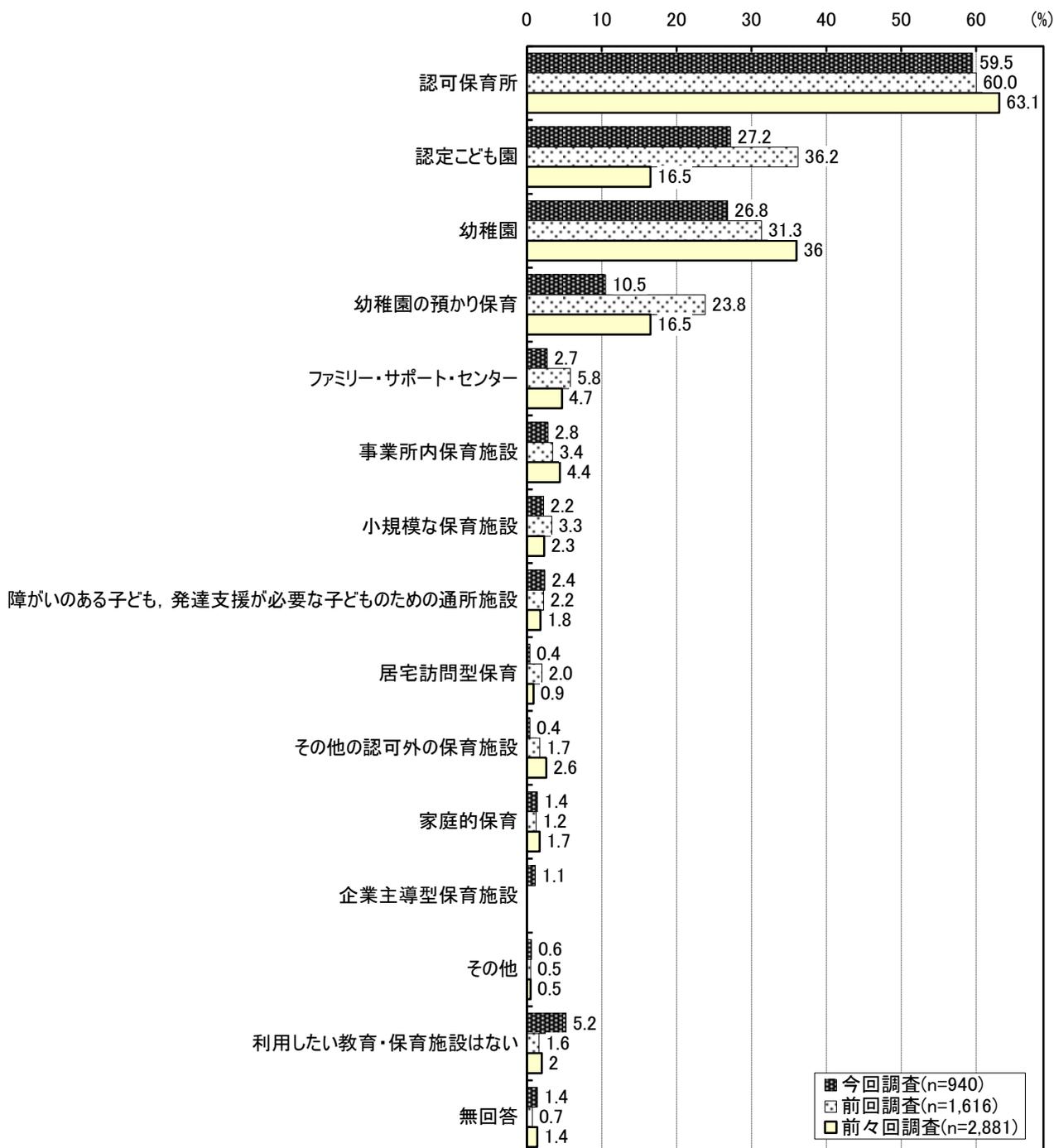


(4) 平日に定期的に利用したい教育・保育施設等

問14 週1回以上、平日に定期的に利用したいと考える教育・保育施設等をお答えください。

①教育・保育施設等の利用希望〈複数回答〉

・「認可保育所」が59.5%、「認定こども園」が27.2%、「幼稚園」が26.8%、「幼稚園の預かり保育」が10.5%などとなっています。

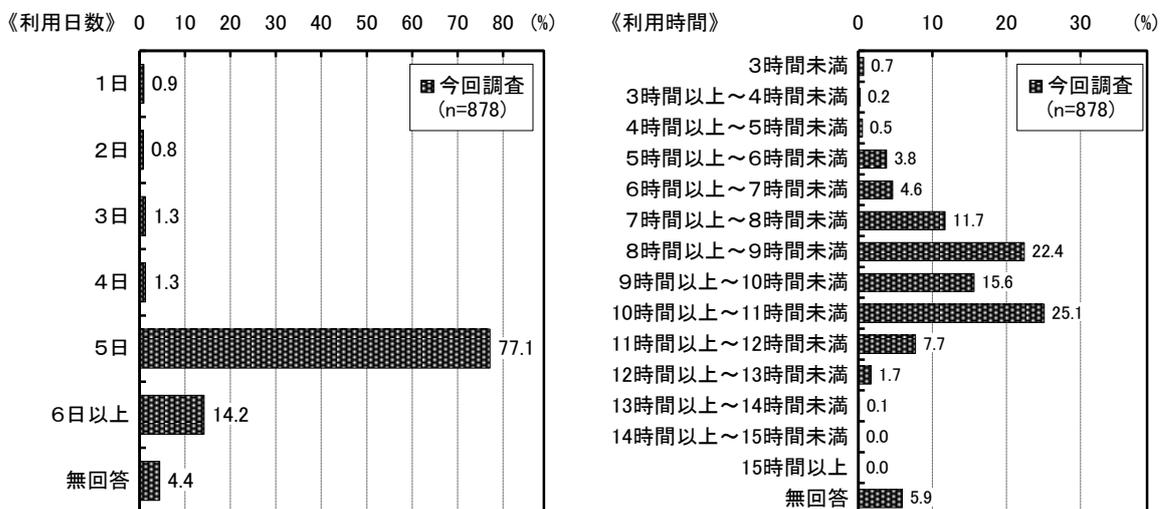


※前回調査では選択肢「企業主導型保育施設」は設定していません。

問14-3 平日に週1回以上定期的に利用したい教育・保育施設等について、どのくらい利用したいと考えていますか。

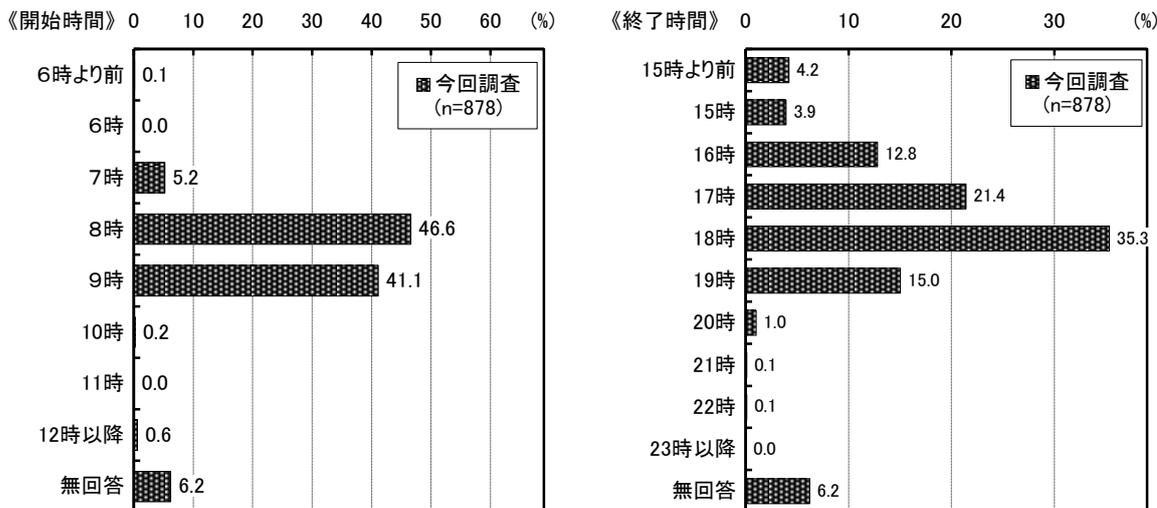
② 1週間当たりの利用日数，1日当たりの利用時間

・利用日数は5日が最も多く，利用時間は8時間台から10時間台が多くなっています。



③ 利用開始時間，利用終了時間

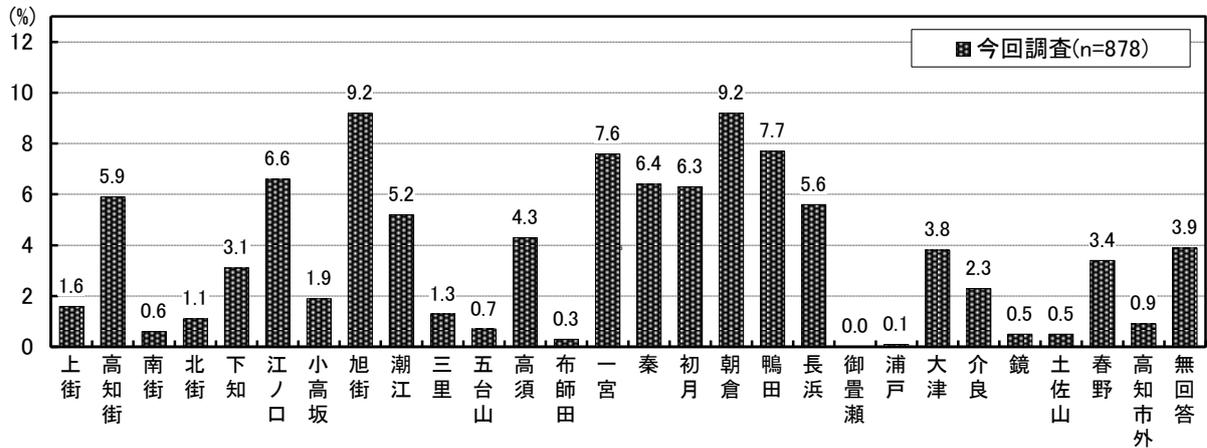
・開始時間は8時もしくは9時，終了時間は18時前後が多くなっています。



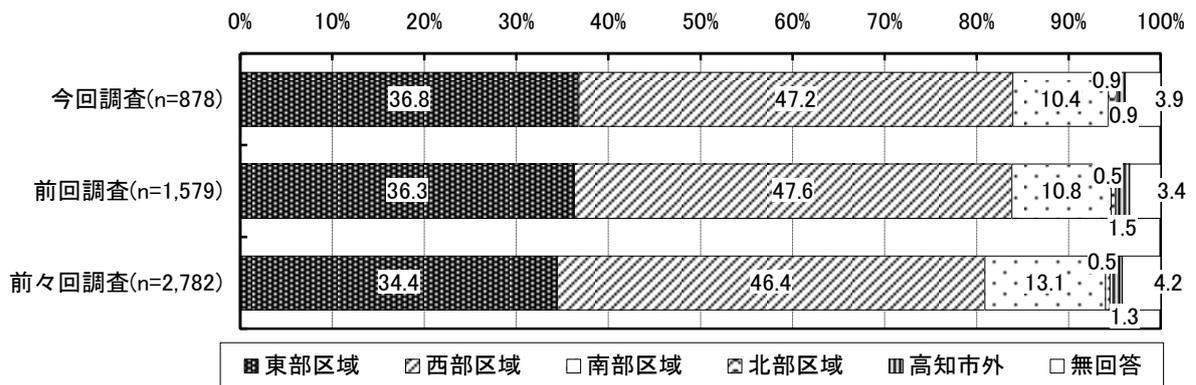
問14-4 平日に週1回以上定期的に利用したい教育・保育施設等の実施場所についてうかがいます。

④利用したい教育・保育施設等の場所

・26地区の大街を4つの教育・保育提供区域に集約すると、「西部区域」が47.2%と最も多く、次いで「東部区域」が36.8%となっています。



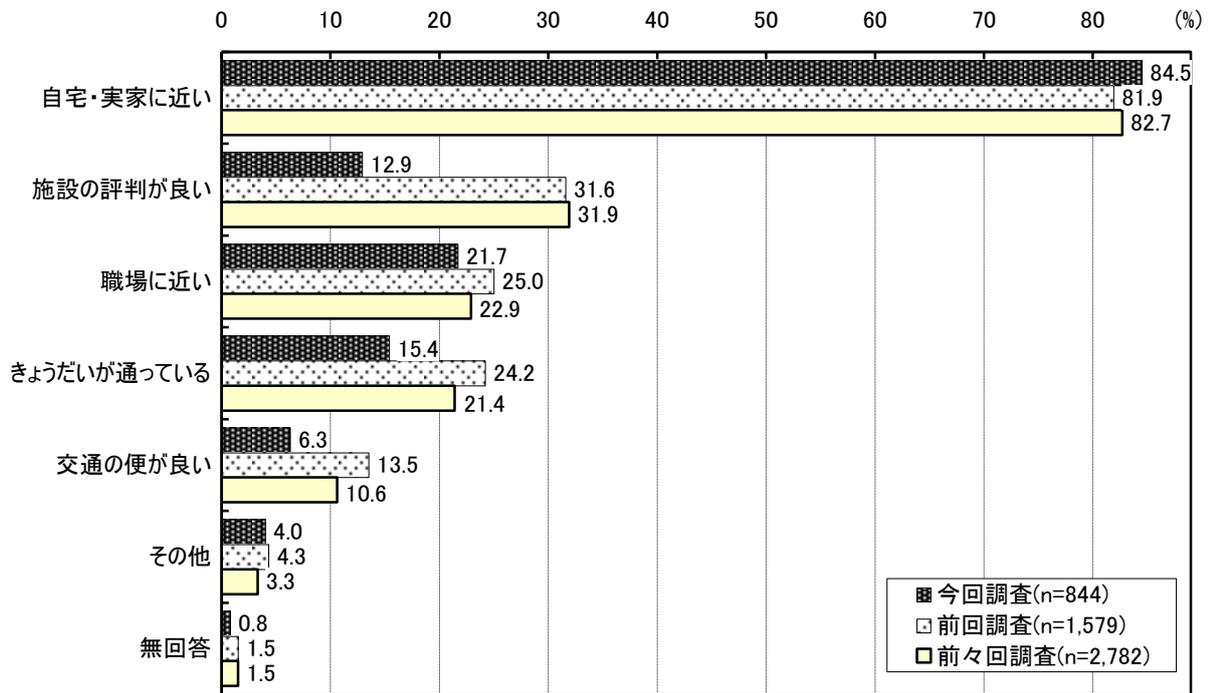
※教育・保育提供区域



問14-5 実施場所を選んだ理由についてうかがいます。

⑤利用したい教育・保育施設等の場所の理由

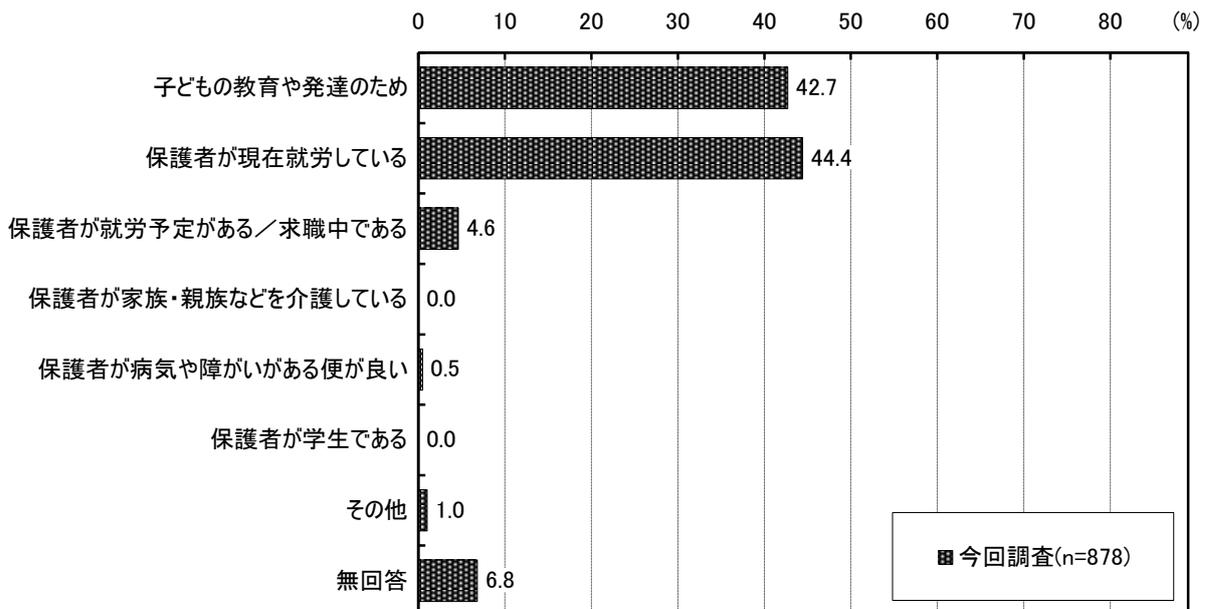
・「自宅・実家に近い」が84.5%と最も多くを占めています。



(5) 教育・保育施設等を利用したい理由

問14-2 平日に週1回以上定期的に教育・保育施設等を利用したい理由についてうかがいます。

・「保護者が現在就労している」が44.4%と最も多くを占めています。

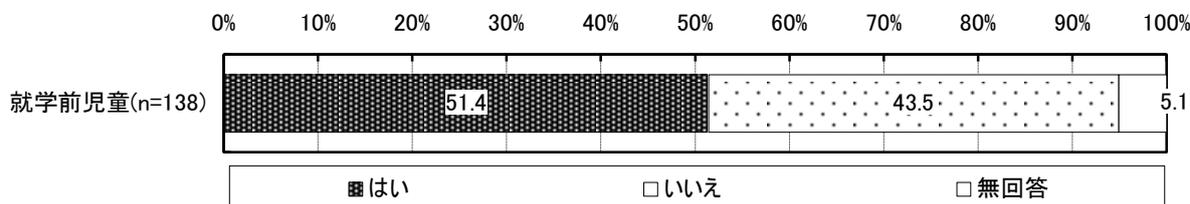


※新設の設問です。

(6) 保育所等より幼稚園の利用を希望するか

問14-1 特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。

・「はい」が51.4%を占めています。

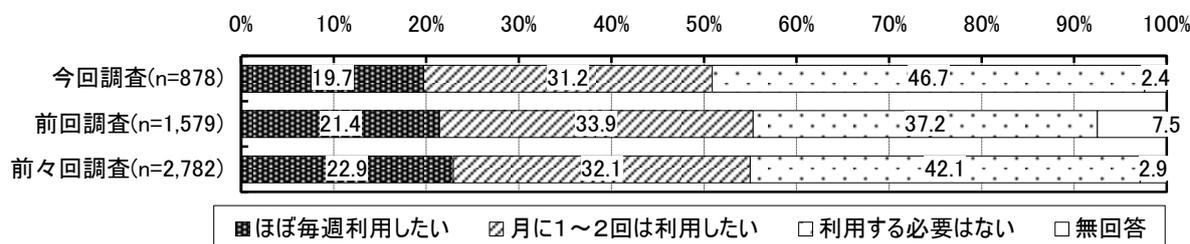


(7) 土曜日、日曜日・祝日の利用希望

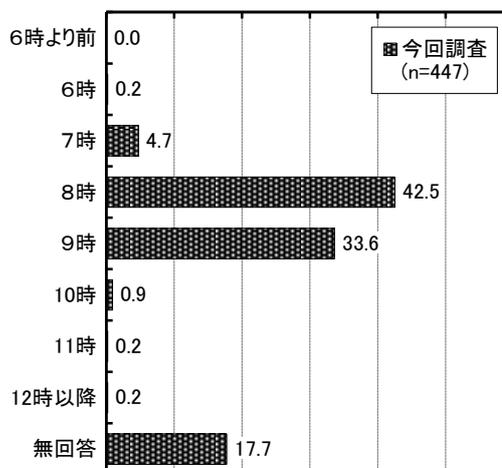
問14-6 土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育施設等の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。また、希望がある場合は、利用したい時間帯をお書きください。

①土曜日の利用希望

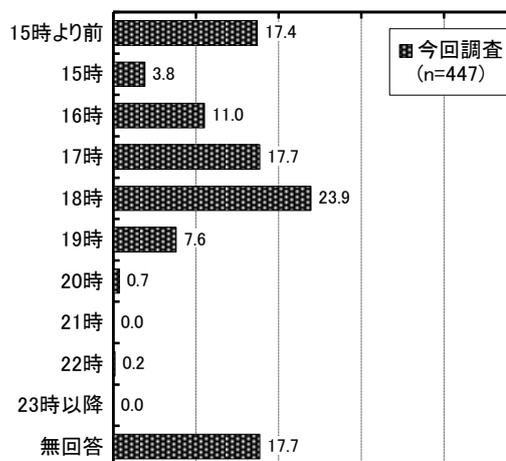
・「ほぼ毎週利用したい」「月に1～2回は利用したい」を合わせて利用希望は50.9%と、前回調査より減少しています。



《開始時間》 0 10 20 30 40 50 (%)

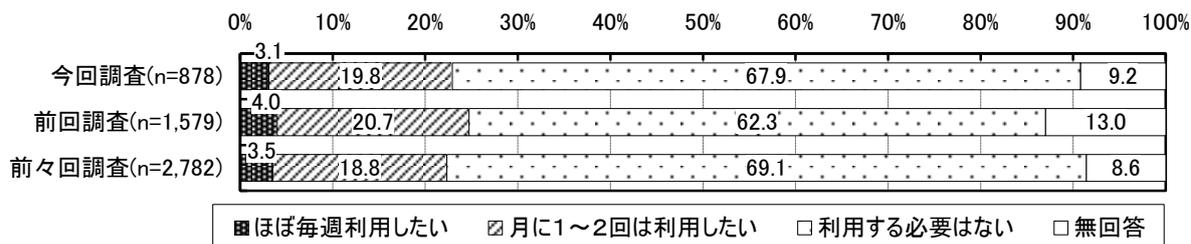


《終了時間》 0 10 20 30 40 (%)

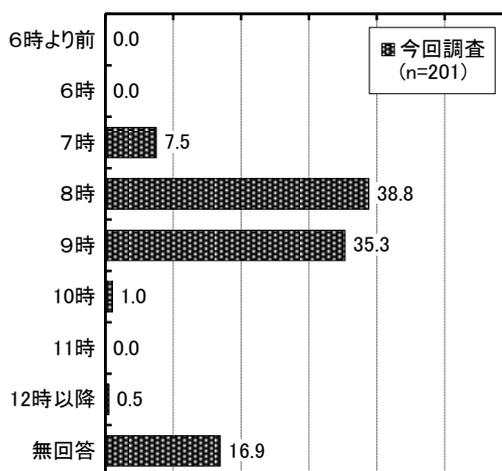


②日曜日・祝日の利用希望

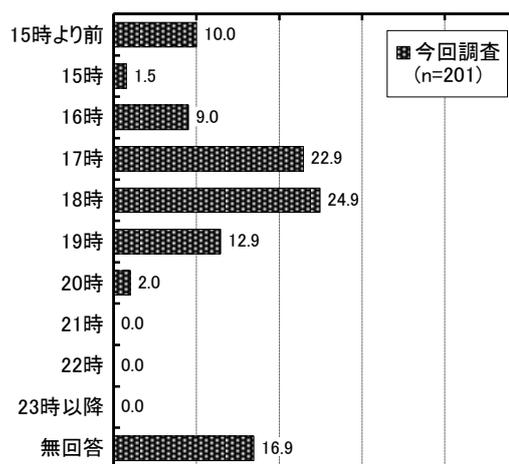
・利用希望は22.9%と、前回調査より減少しています。



《開始時間》 0 10 20 30 40 50 (%)



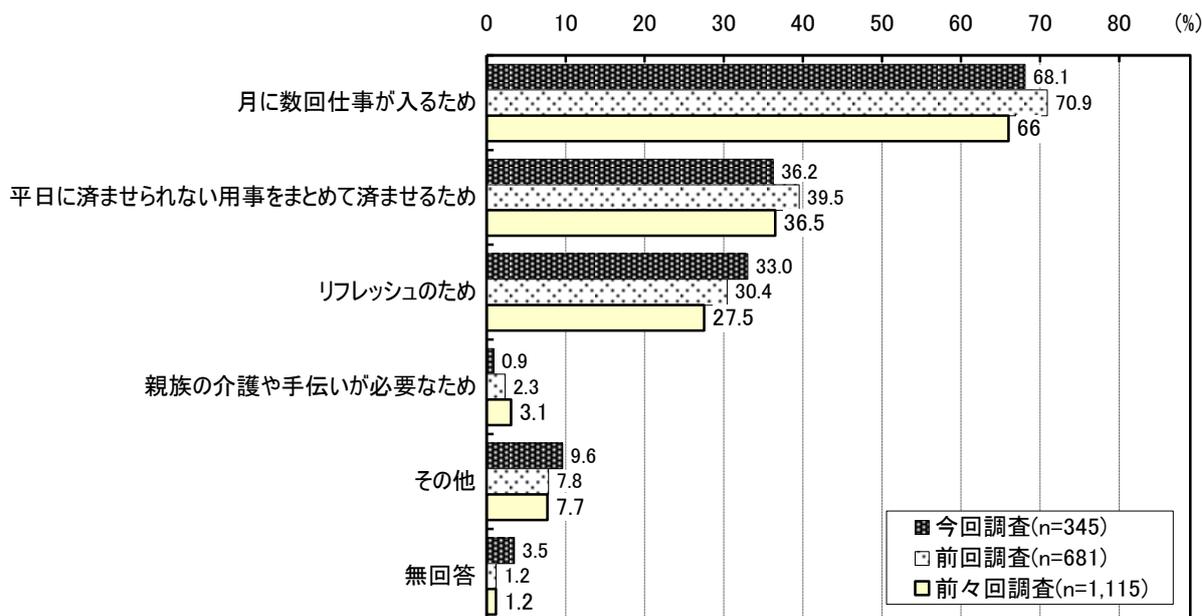
《終了時間》 0 10 20 30 40 (%)



問14-7 月に1~2回利用したい理由は何ですか。

③月に1~2回利用したい理由（複数回答）

・「月に数回仕事が入るため」が68.1%と最も多くを占めています。

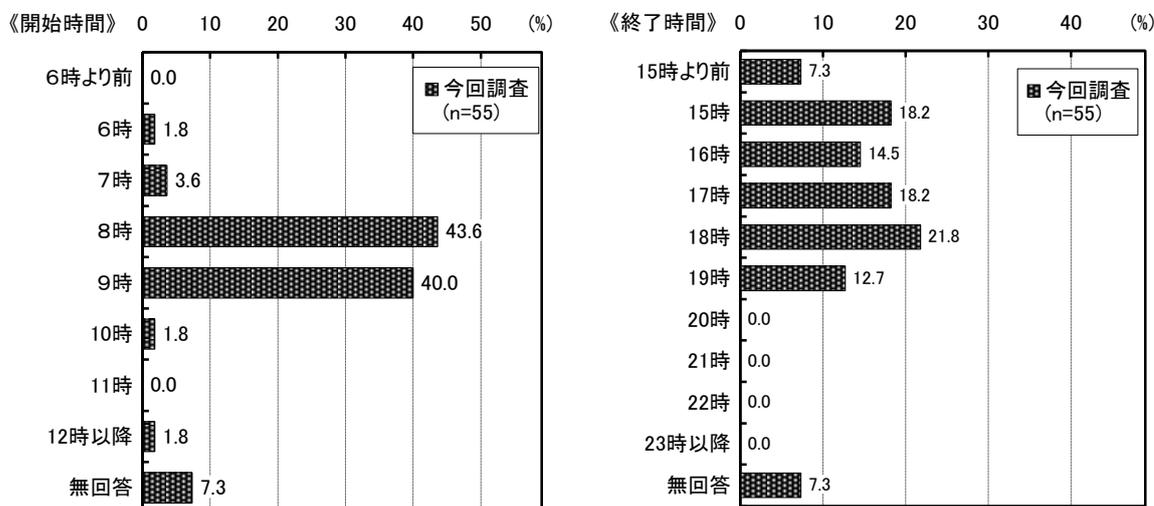
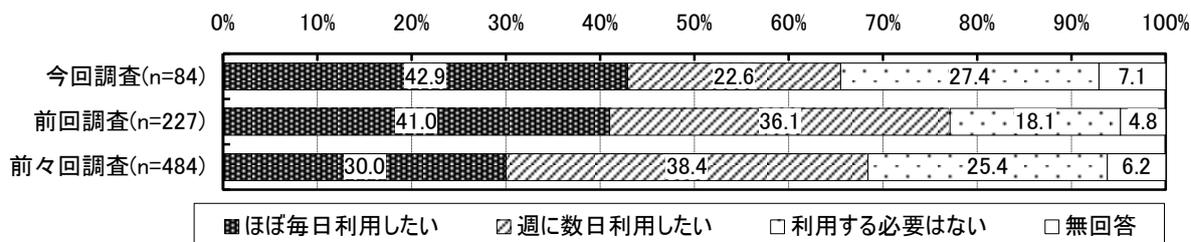


(8) 長期休暇中の幼稚園の利用希望

問13-1 あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休業期間中の教育・保育施設等の利用を希望しますか。また、希望がある場合は、利用したい時間帯をお書きください。

①利用希望

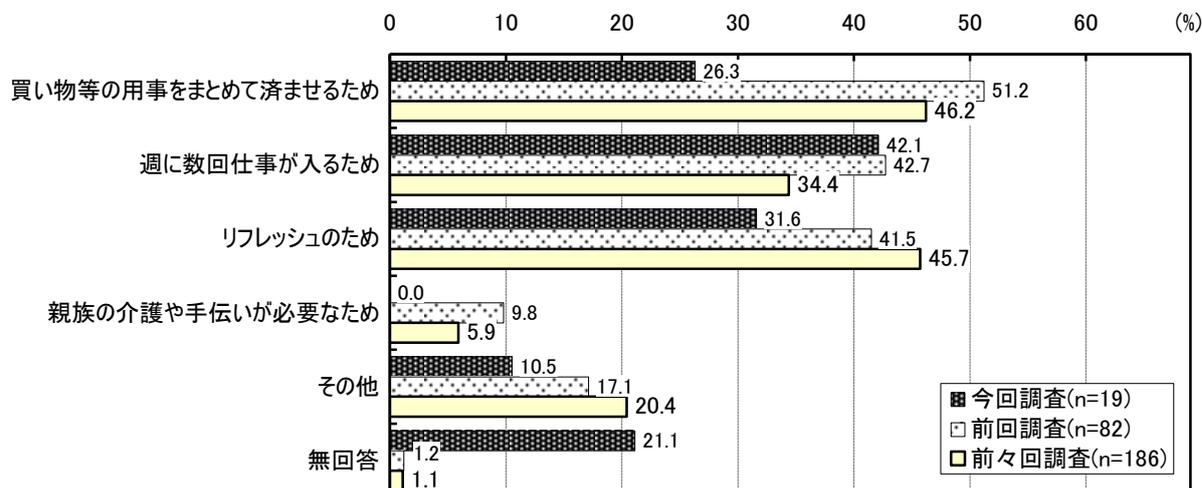
・「ほぼ毎日利用したい」「週に数日利用したい」を合わせて利用希望は65.5%となっています。



問13-2 毎日ではなく、週に数日利用したい理由は何ですか。

②週に数日利用したい理由（複数回答）

・「週に数回仕事が入るため」が42.1%と最も多く、次いで「リフレッシュのため」が31.6%、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」が26.3%となっています。



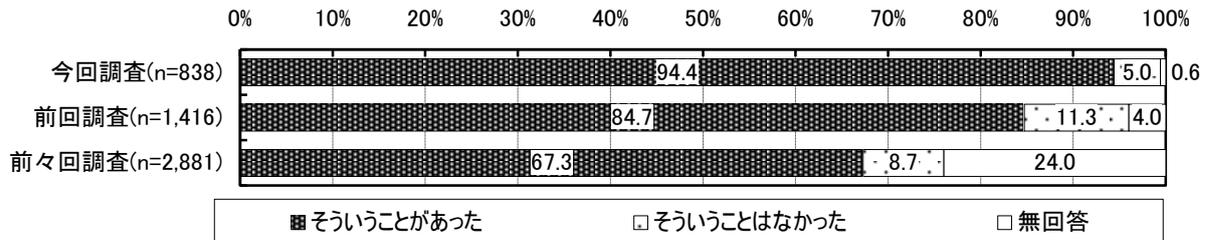
4 病気の際の対応や一時預かりの状況について

(1) 子どもの病気等で教育・保育事業を利用できなかった場合の対応

問13-6 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで保育所や幼稚園などを休まなければならないことがありましたか。

①子どもが病気等で幼稚園や保育所等を利用できなかった経験

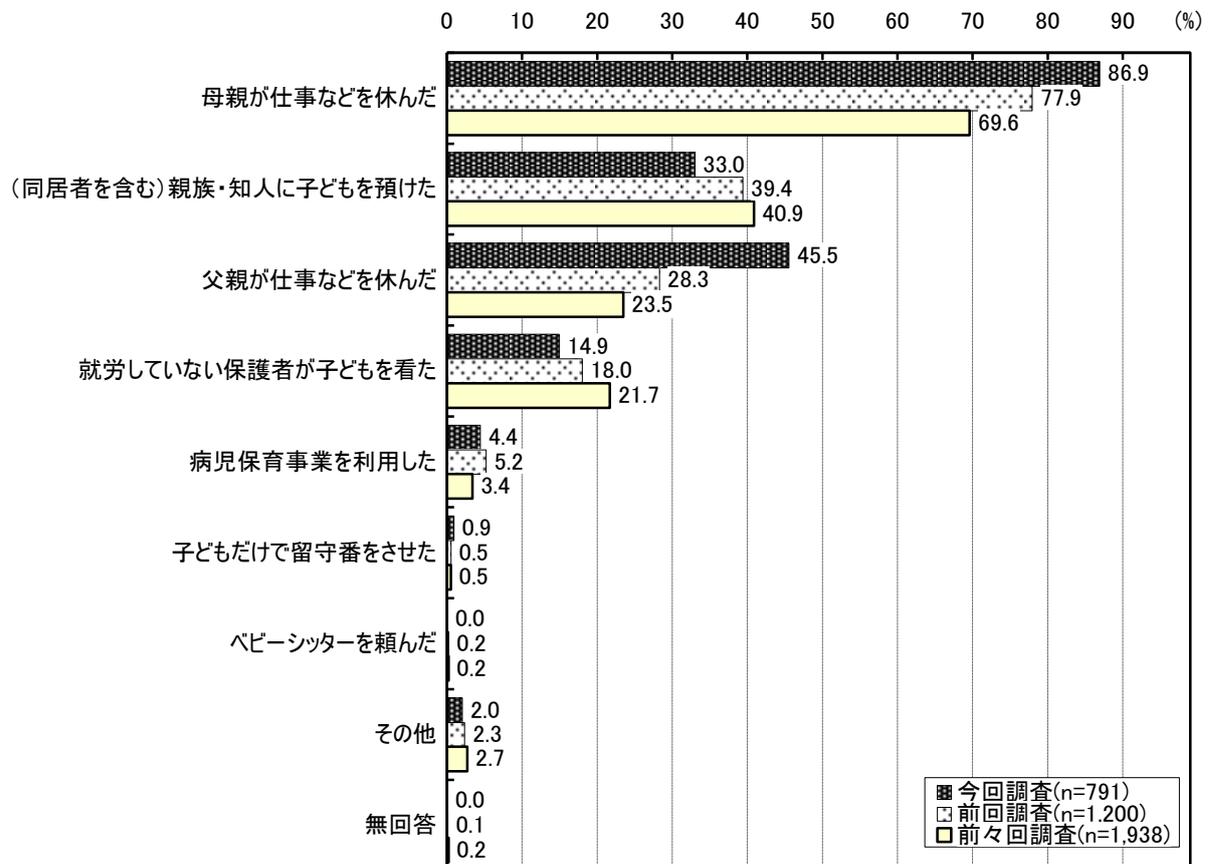
・「そういうことがあった」が94.4%を占め、前回調査より増加しています。



問13-7 そのときにどのように対処しましたか。あてはまるものをすべて選んで番号に○をつけ、右欄にこの1年間の合計日数をお書きください。

②1年間の対処方法〈複数回答〉

・「母親が仕事などを休んだ」が86.9%と最も多くを占めています。



※対応日数

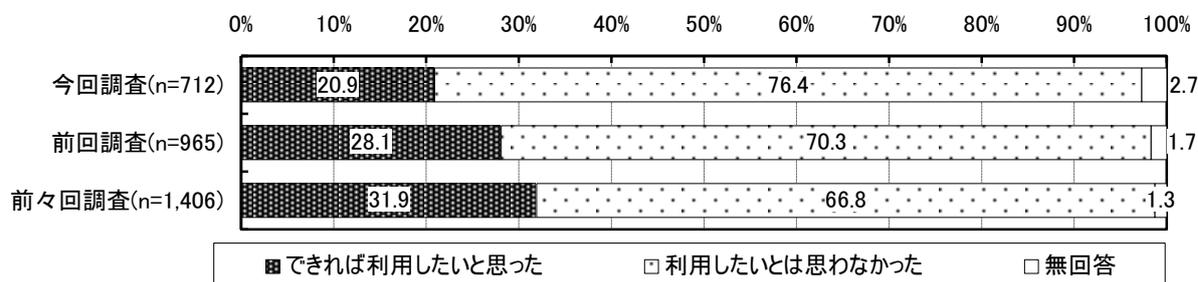
	n	1日～5日	6日～20日	21日以上	無回答
母親が仕事などを休んだ	687	41.5%	47.6%	9.2%	1.7%
(同居者を含む)親族・知人に子どもを預けた	261	61.3%	33.3%	2.7%	2.7%
父親が仕事などを休んだ	360	69.2%	29.2%	0.6%	1.1%
就労していない保護者が子どもを看た	118	43.2%	42.4%	11.9%	2.5%
病児保育事業を利用した	35	71.4%	20.0%	5.7%	2.9%
子どもだけで留守番をさせた	7	85.7%	0.0%	0.0%	14.3%
ベビーシッターを頼んだ	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	16	56.3%	25.0%	0.0%	18.8%

(2) 病児保育事業の利用希望

問13-8 その際、できれば「病児保育事業」を利用したいと思いましたか。思った場合は希望日数と利用したい事業形態を、思わなかった場合はその理由をお答えください。

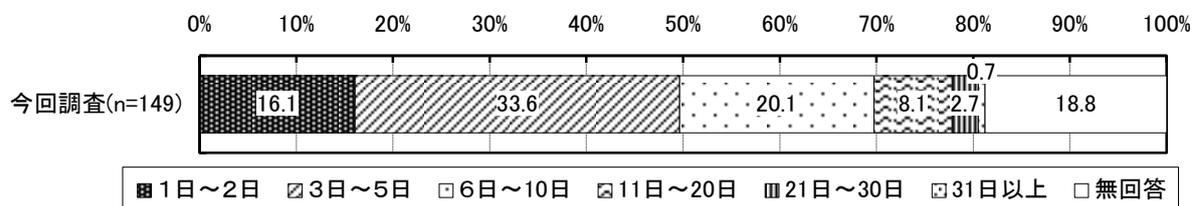
①利用希望

・「利用したいとは思わなかった」が76.4%を占めています。



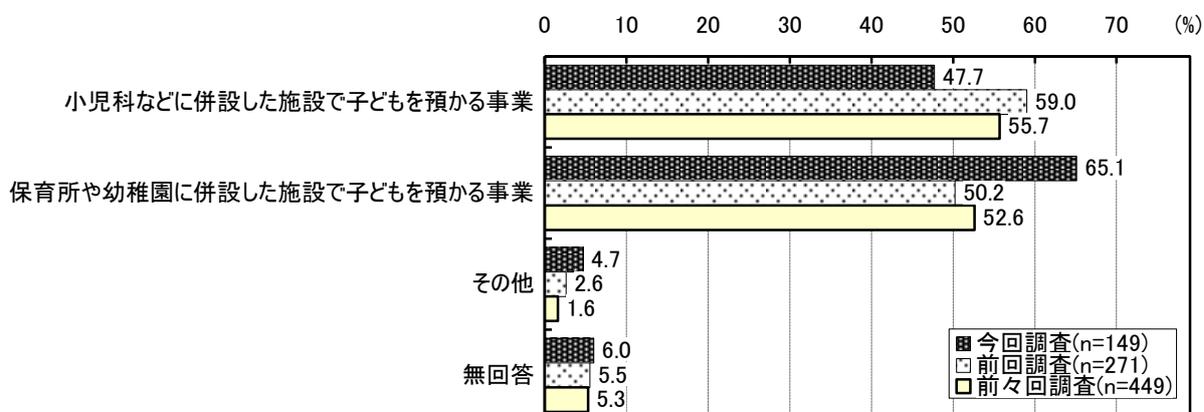
②希望する日数

・「3日～5日」が33.6%を占めています。



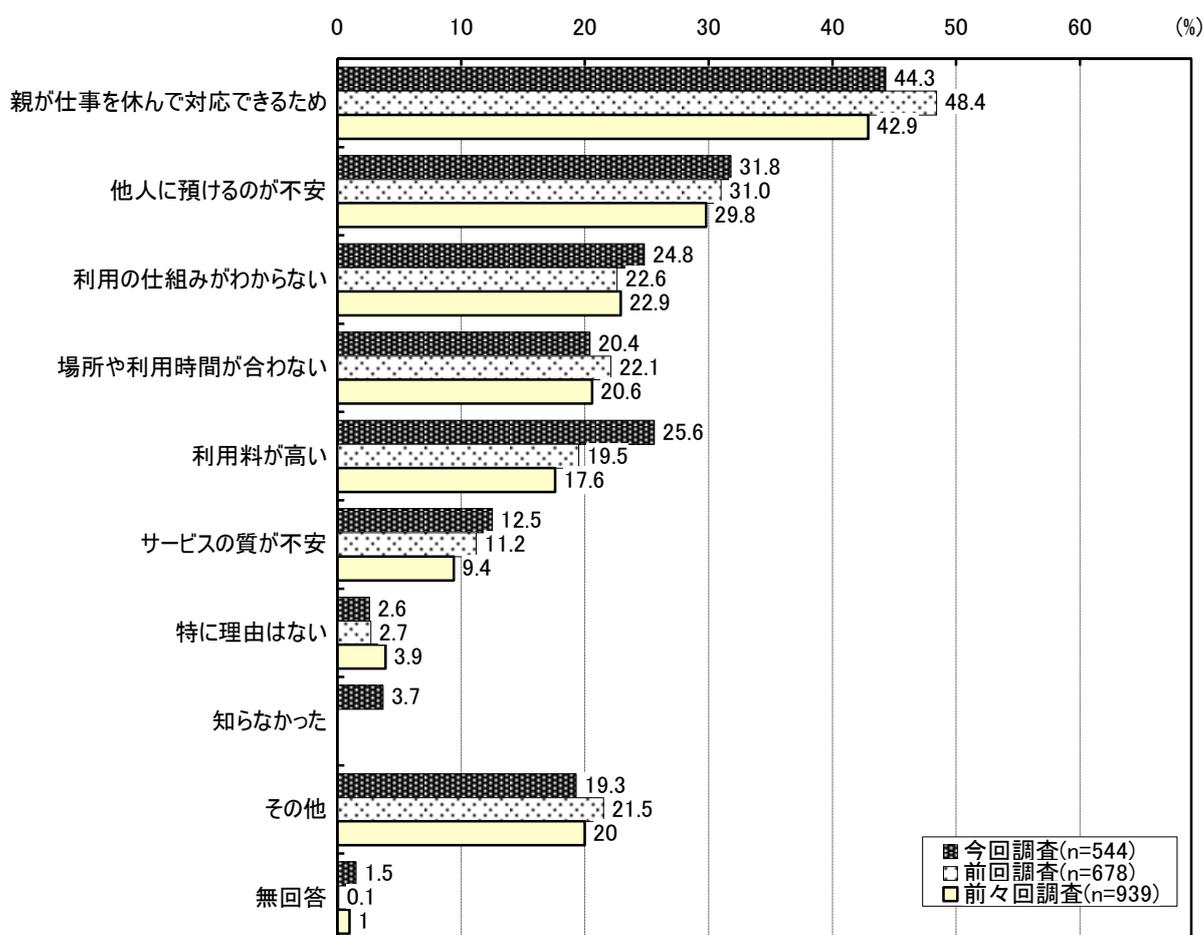
③希望する事業形態〈複数回答〉

・「保育所や幼稚園に併設した施設で子どもを預かる事業」が65.1%、「小児科などに併設した施設で子どもを預かる事業」が47.7%となっています。



④病児保育事業を利用したいと思わない理由〈複数回答〉

・「親が仕事を休んで対応できるため」が44.3%と最も多く、次いで「他人に預けるのが不安」が31.8%となっています。



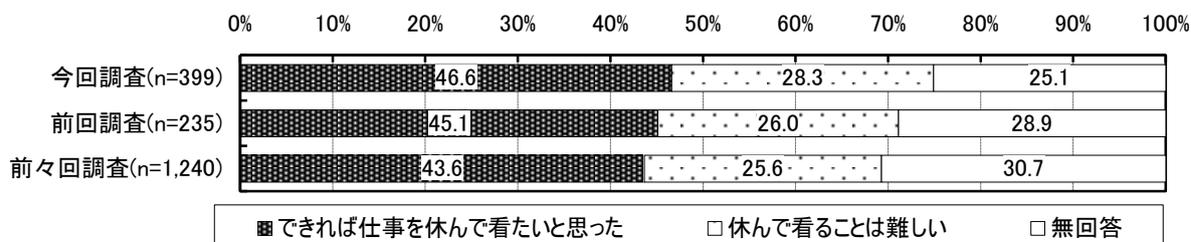
※前回調査では選択肢「知らなかった」は設定していません。

(3) 父母のいずれかが仕事を休んで看たいと思った経験

問13-9 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思いましたか。思った場合は、できれば仕事を休んで看たいと思う日数を、休んで看ることが難しい場合は理由をお答えください。

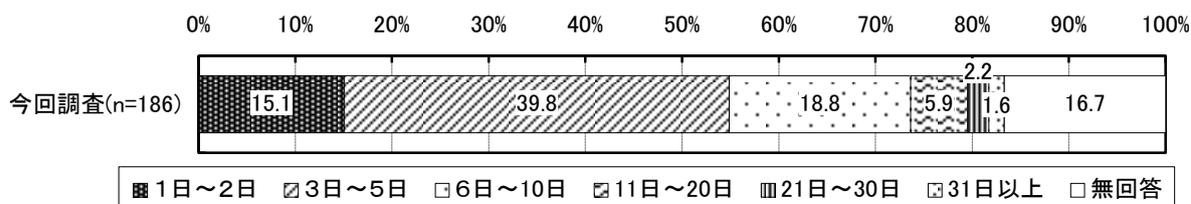
①子どもが病気等で幼稚園や保育所等を利用できなかった場合の対処

・「できれば仕事を休んで看たいと思った」が46.6%を占めています。



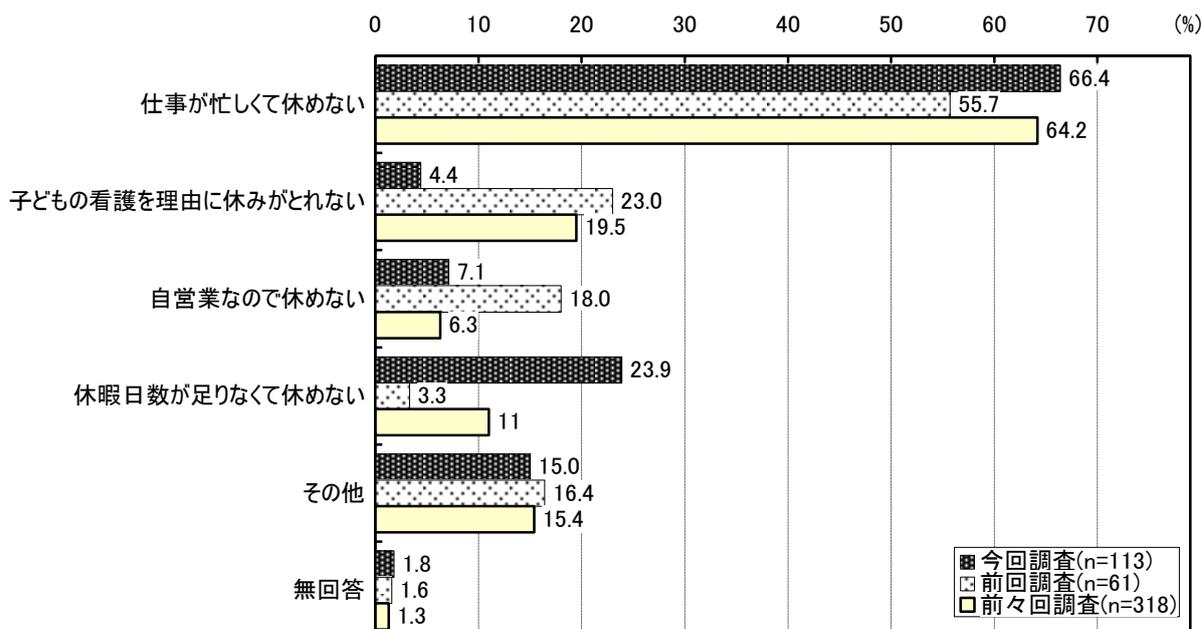
②仕事を休んで看たいと思う日数

・「3日～5日」が39.8%を占めています。



③休んで看ることが難しい理由〈複数回答〉

・「仕事が忙しくて休めない」が66.4%と最も多くを占めています。

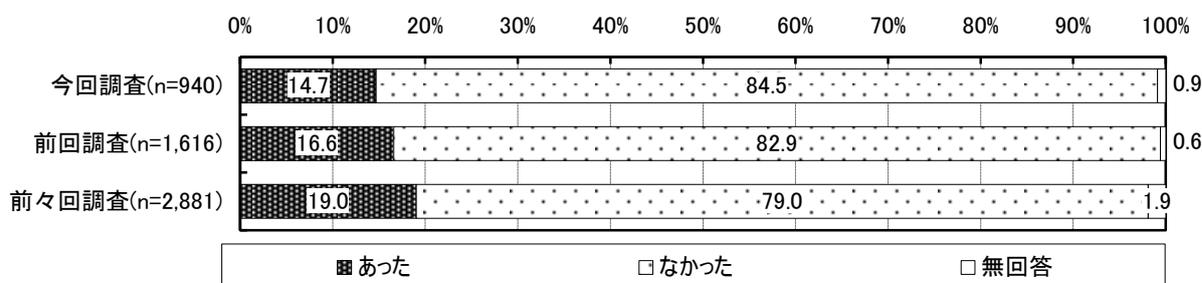


(4) 泊りがけで子どもを家族以外に預けなければならなかった経験

問15 この1年間に、保護者の泊まりがけの用事（入院や出張等）などにより、お子さんを泊まりがけで家族以外に預けなければならなかったことはありましたか。（預け先が見つからなかった場合も含む）。

①子どもを家族以外に預けなければならなかった経験の有無

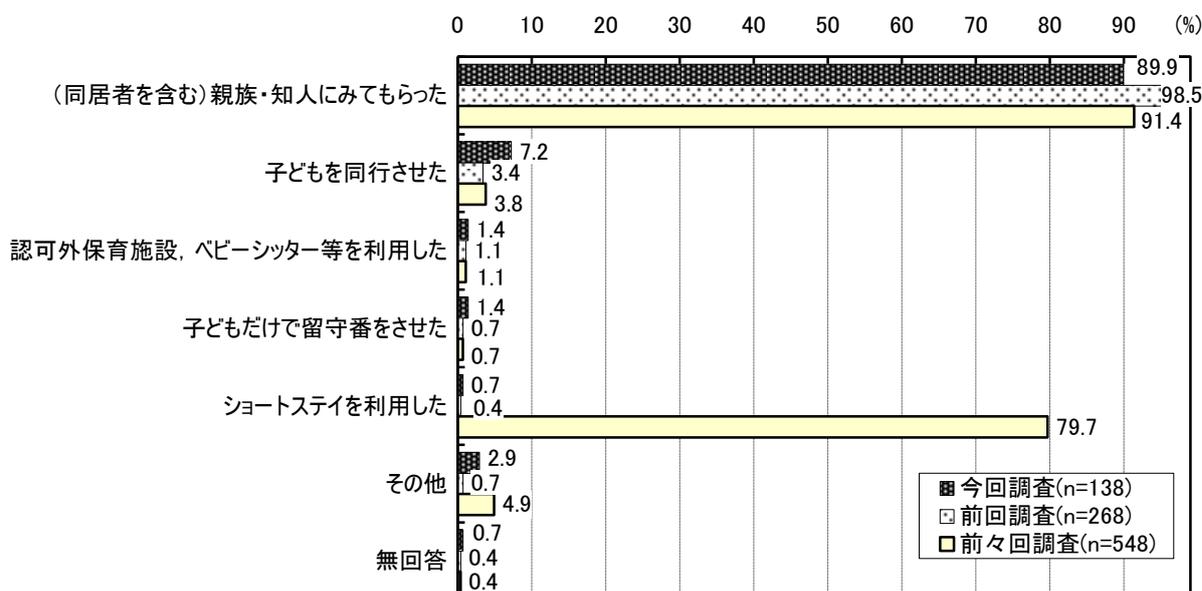
・「あった」は14.7%となっています。



問15-1 そのときにどのように対処しましたか。あてはまるものをすべて選んで番号に○をつけ、この1年間のおおよその合計泊数をお選びください。

②1年間の対処方法〈複数回答〉

・「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」が89.9%を占めています。



※対処泊数

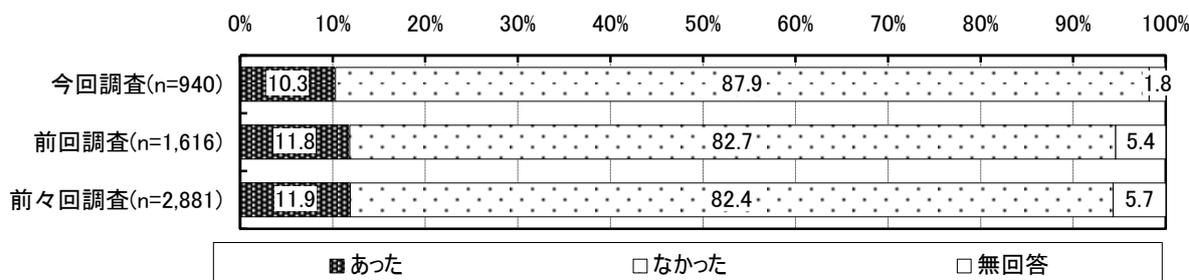
	n	1泊～5泊	6泊～20泊	21泊以上	無回答
親族・知人にみてもらった	124	84.7%	11.3%	1.6%	2.4%
子どもを同行させた	10	60.0%	20.0%	0.0%	20.0%
認可外保育施設、ベビーシッター等を利用した	2	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%
子どもだけで留守番をさせた	2	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%
ショートステイを利用した	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	4	25.0%	0.0%	25.0%	50.0%

(5) 一時的な預かりの利用状況

問16 この1年間で、保護者の方の日帰りの用事（冠婚葬祭、病気、リフレッシュ、親の通院、不
定期の就労等）の目的で、一時的な預かり事業を利用してあて名のお子さんを一時的に預け
たことはありますか。

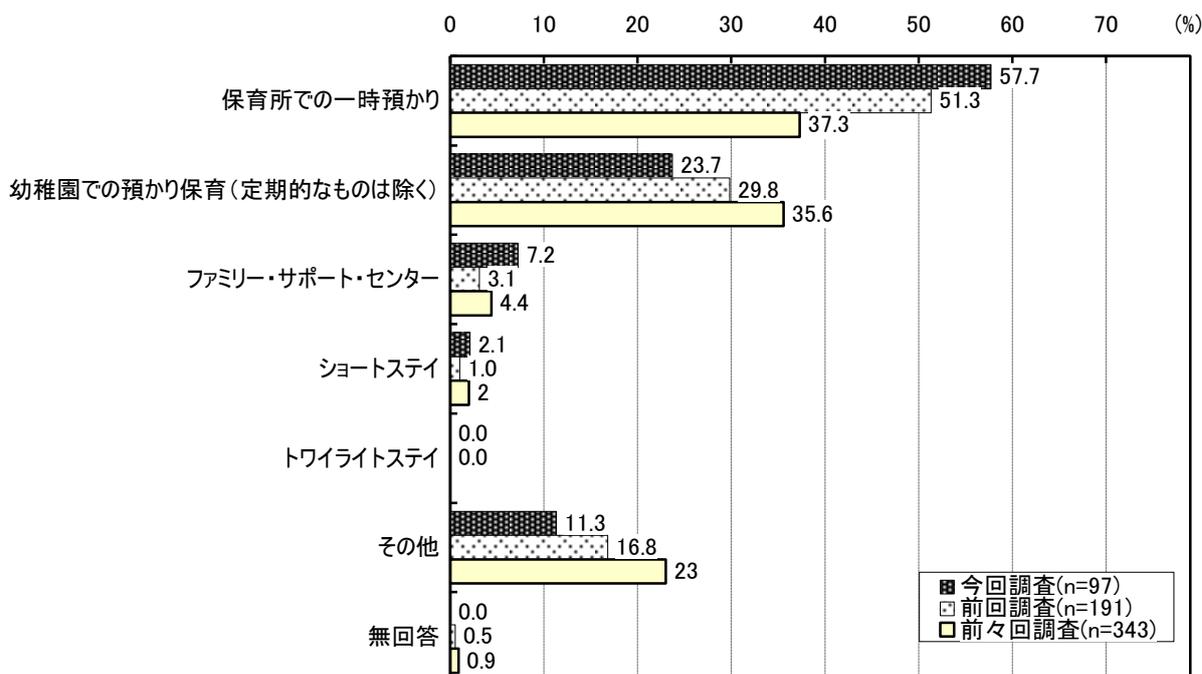
①子どもを一時的に預けた経験

・「利用した」は10.3%となっています。



②不定期に利用した事業〈複数回答〉

・「保育所での一時預かり」が57.7%と最も多く、前回より増加しています。

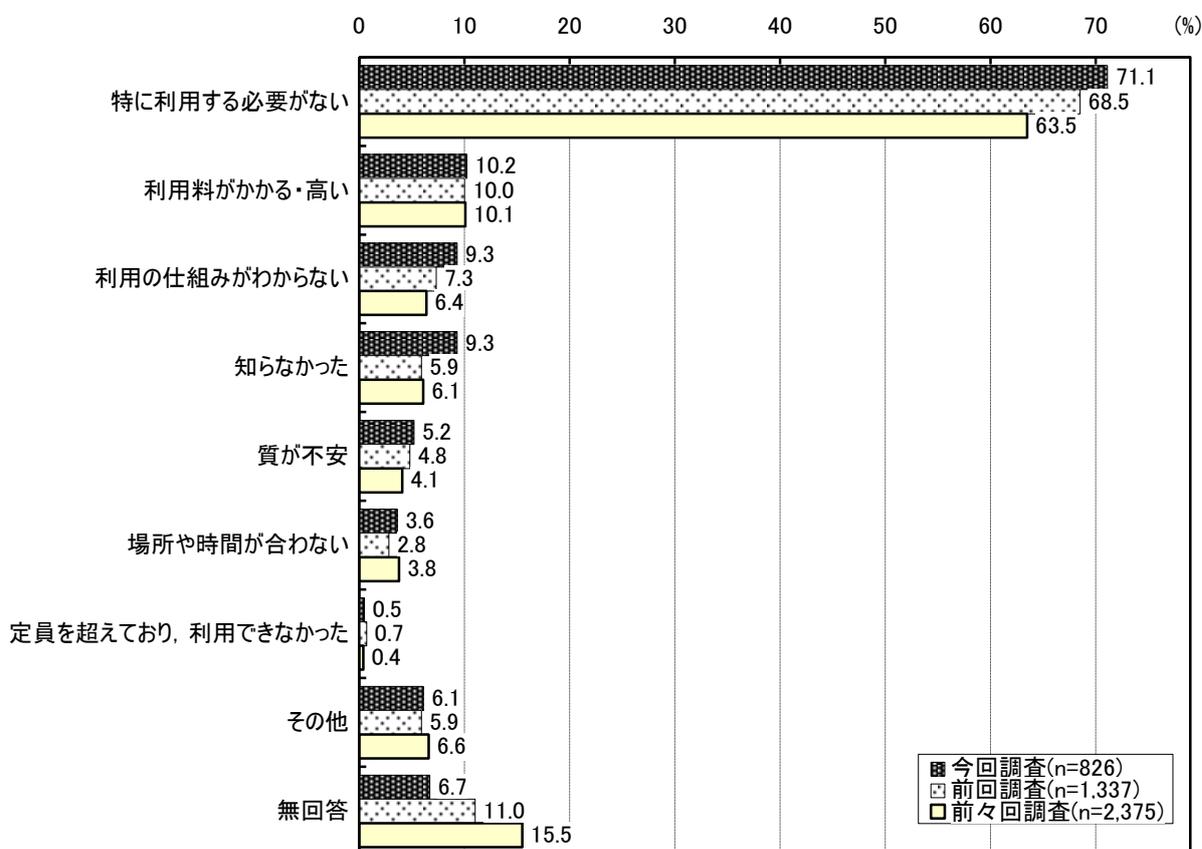


※利用日数

	n	1日～5日	6日～20日	21日以上	無回答
保育所での一時預かり	56	67.9%	19.6%	10.7%	1.8%
幼稚園での預かり保育	23	43.5%	21.7%	17.4%	17.4%
ファミリー・サポート・センター	7	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%
ショートステイ	2	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%
トワイライトステイ	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	11	63.6%	36.4%	0.0%	0.0%

③利用しなかった理由〈複数回答〉

・「特に利用する必要がない」が71.1%を占めています。

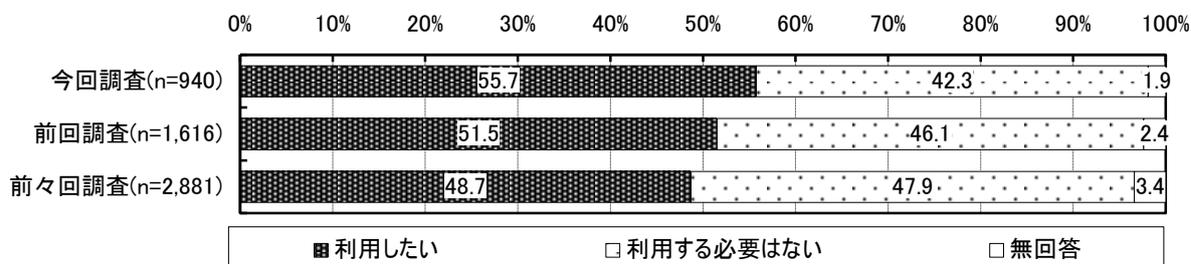


(6) 一時的な預かりの利用希望

問17 もし、保護者の方の用事（冠婚葬祭，病気，リフレッシュ，不定期の就労等）の目的でお子さんを一時的に預かってくれるところがあれば，利用したいと思いますか。

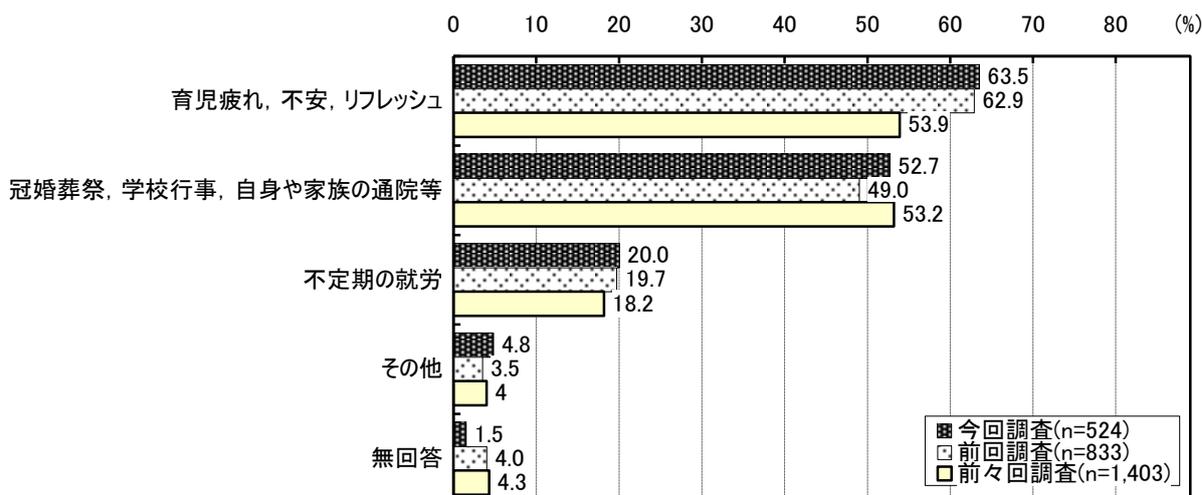
①一時預かりの利用希望

・「利用したい」が55.7%を占め，前回調査より高くなっています。



②利用したい目的〈複数回答〉

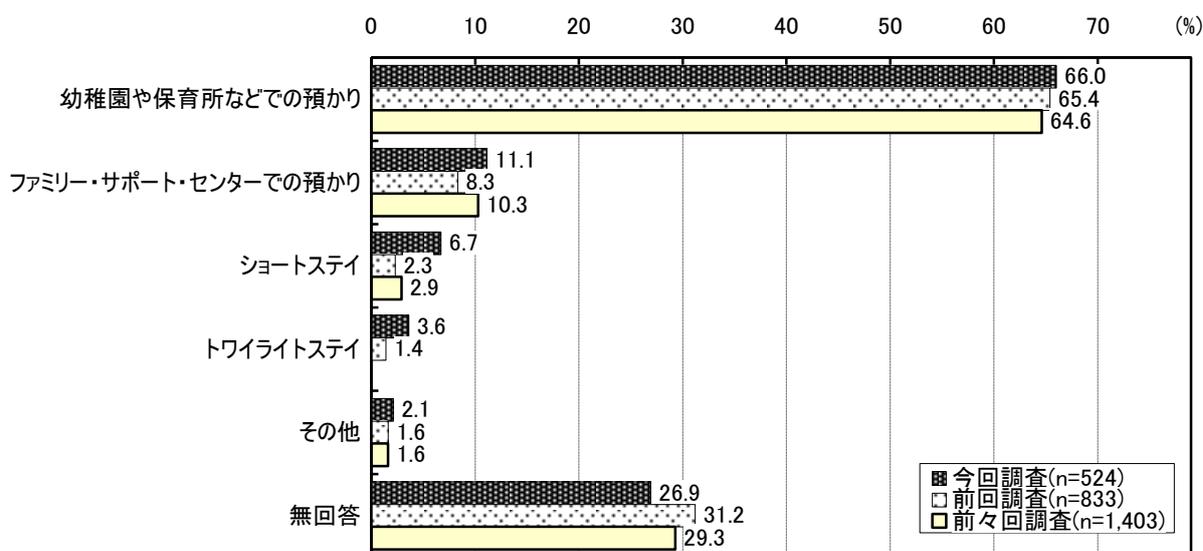
・「育児疲れ，不安，リフレッシュ」が63.5%，「冠婚葬祭，学校行事，自身や家族の通院等」が52.7%となっています。



	n	1日～5日	6日～10日	21日以上	無回答
育児疲れ，不安，リフレッシュ	333	64.0%	21.6%	7.8%	6.6%
冠婚葬祭，学校行事，自身や家族の通院など	276	72.1%	19.9%	1.8%	6.2%
不定期的な仕事	105	53.3%	27.6%	9.5%	9.5%
その他	25	36.0%	24.0%	8.0%	32.0%

③希望する事業形態〈複数回答〉

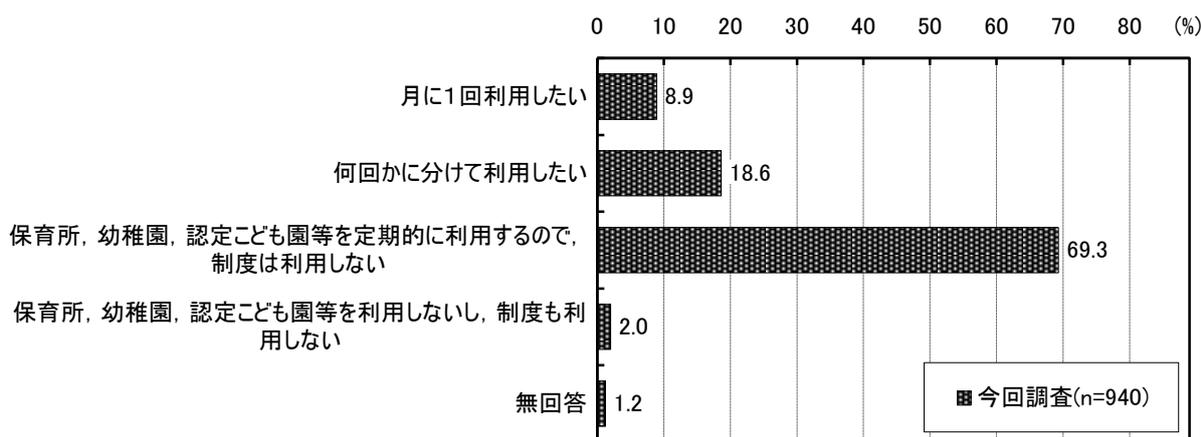
・「幼稚園や保育所などでの預かり」が66.0%を占めています。



問18 現在、新たな制度として、お仕事などの要件を問わずに月10時間を上限に保育施設を利用できるような制度「こども誰でも通園制度（仮称）」の実施について、国が検討しています。この制度は、平日に保育所等の教育・保育施設に通っていないこどもを、一時的に家庭保育が困難となった場合や保護者の負担軽減等を目的として利用できるものです。制度が利用できるようになった場合、利用したいと思いますか。

④こども誰でも通園制度の利用希望

・「保育所、幼稚園、認定こども園等を定期的にご利用するので、制度は利用しない」が69.3%を占めています。



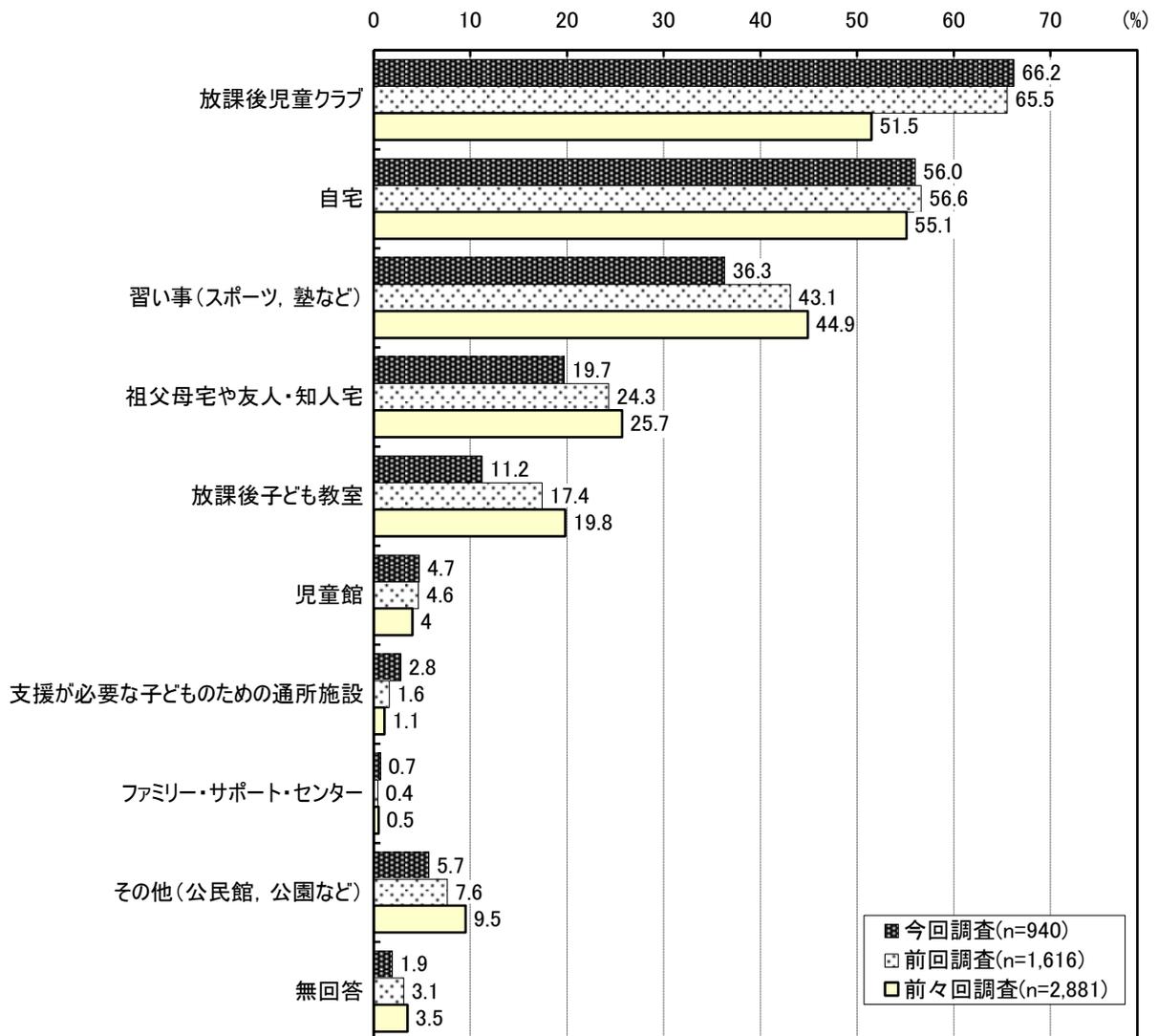
※新設の設問です。

5 小学校就学後の放課後の過ごし方について

(1) 放課後の時間の過ごし方〈複数回答〉

問19 あて名のお子さんについて、お子さんが小学校に就学された後、放課後（平日の授業終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。低学年の時（1～3年生）と高学年の時（4～6年生）に分けて、それぞれ希望する場所に○をつけ、1週間当たりの希望日数をお答えください。また、放課後児童クラブを選んだ場合には、利用を希望する時間もお書きください。

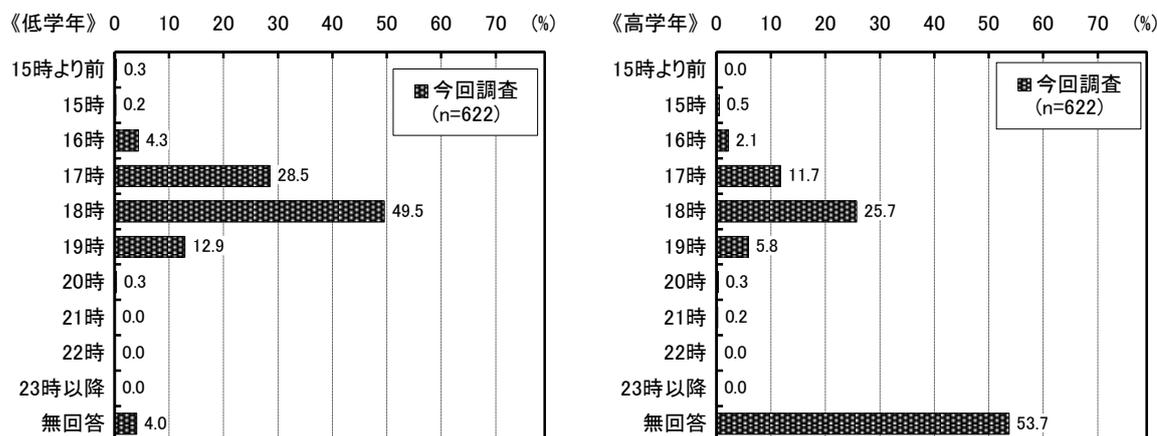
- ・「放課後児童クラブ」が66.2%と最も高く、これに次いで「自宅」が56.0%、「習い事」が36.3%となっています。



※ 1週間当たりの希望日数

(単位：%)	n	低学年（1～3年生）							高学年（4～6年生）						
		1日	2日	3日	4日	5日	6日以上	無回答	1日	2日	3日	4日	5日	6日以上	無回答
放課後児童クラブ	622	1.0	5.3	9.6	5.8	72.3	3.5	2.4	1.9	6.3	8.5	2.7	25.7	1.6	53.2
自宅	526	5.5	10.5	9.1	4.4	21.9	4.8	43.9	6.3	14.1	15.8	5.3	43.2	6.5	8.9
習い事	341	29.9	27.9	10.6	1.5	2.6	0.0	27.6	18.5	39.9	25.2	6.7	5.0	0.0	4.7
祖父母宅や友人・知人宅	185	17.3	21.6	15.1	4.3	23.2	0.5	17.8	20.5	18.4	15.1	1.6	17.8	1.1	25.4
放課後子ども教室	105	7.6	12.4	7.6	2.9	45.7	1.0	22.9	7.6	15.2	15.2	1.0	34.3	1.0	25.7
児童館	44	20.5	6.8	20.5	4.5	27.3	0.0	20.5	18.2	11.4	9.1	9.1	25.0	0.0	27.3
支援が必要な子どもための通所施設	26	15.4	11.5	15.4	23.1	19.2	7.7	7.7	11.5	15.4	7.7	11.5	19.2	3.8	30.8
ファミリー・サポート・センター	7	28.6	28.6	14.3	0.0	14.3	0.0	14.3	28.6	28.6	14.3	0.0	0.0	0.0	28.6
その他	54	16.7	24.1	14.8	1.9	5.6	0.0	37.0	20.4	35.2	14.8	5.6	14.8	0.0	9.3

※放課後児童クラブの利用希望時間（終了時間）

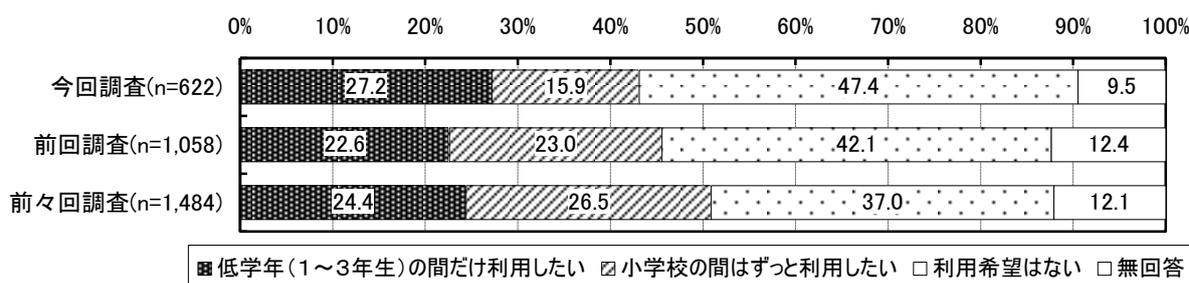


(2) 土曜日、日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用希望

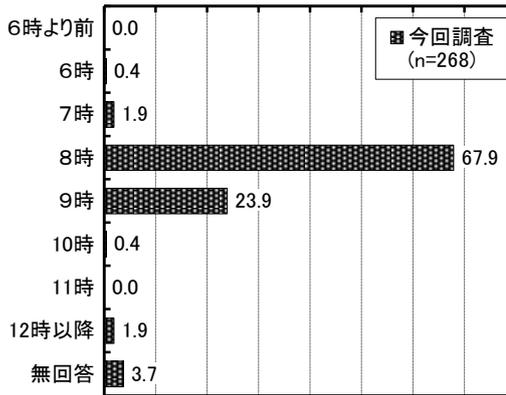
問19-1 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜・祝日、また夏休み・冬休みなどの長期休暇中に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。

①土曜日の利用希望

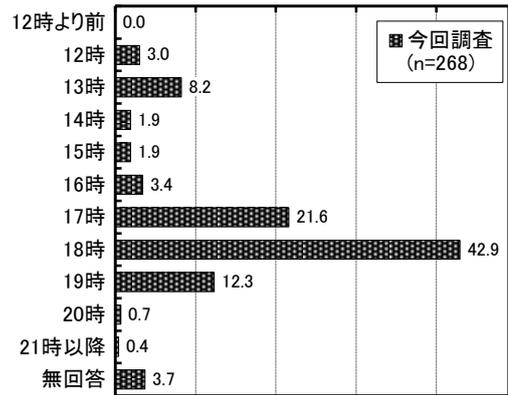
・利用希望は43.1%となっており、前回より減少しています。



《開始時間》 0 10 20 30 40 50 60 70 (%)

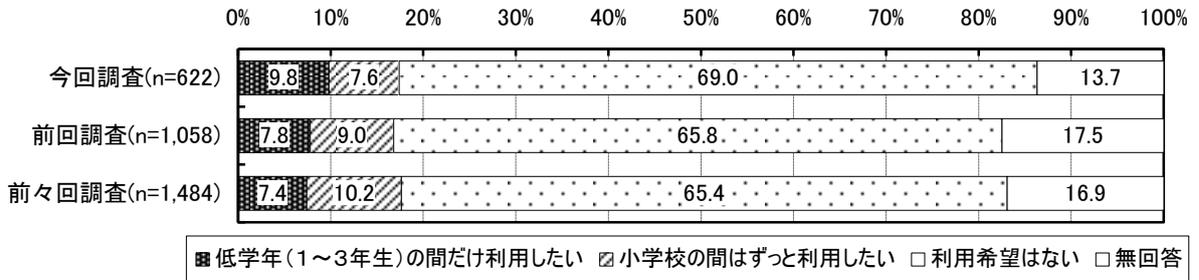


《終了時間》 0 10 20 30 40 (%)

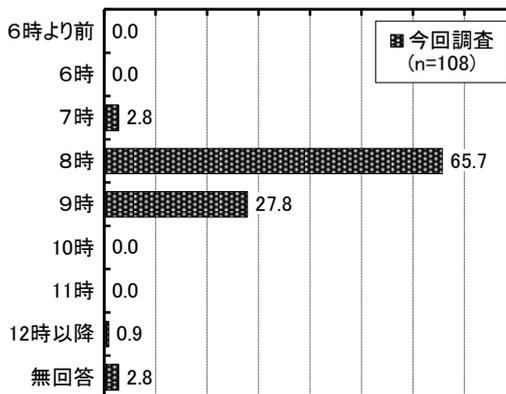


②日曜日・祝日の利用希望

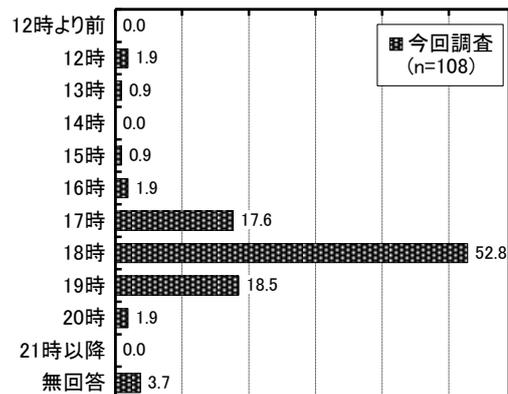
・利用希望は17.4%となっています。



《開始時間》 0 10 20 30 40 50 60 70 (%)

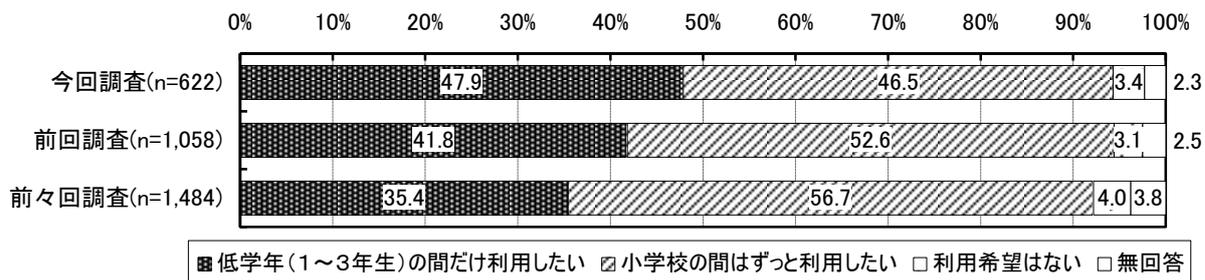


《終了時間》 0 10 20 30 40 50 (%)

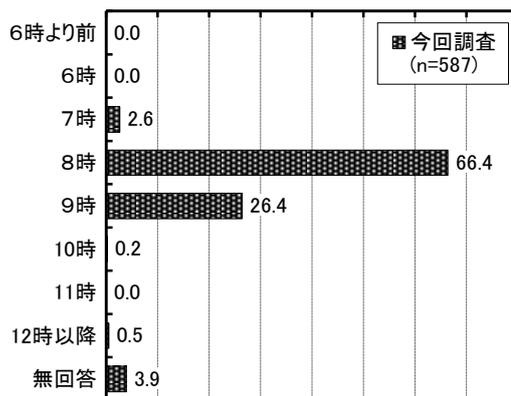


③長期休暇中の利用希望

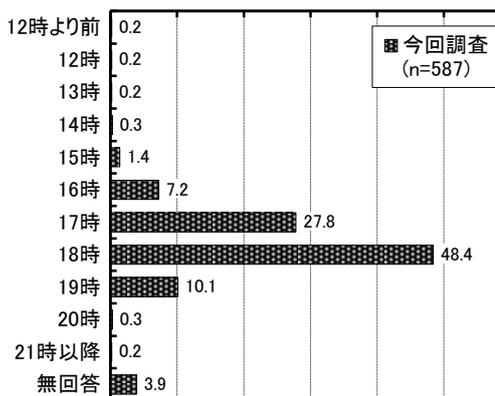
・利用希望は94.4%と大半を占めています。



《開始時間》 0 10 20 30 40 50 60 70 (%)



《終了時間》 0 10 20 30 40 50 (%)

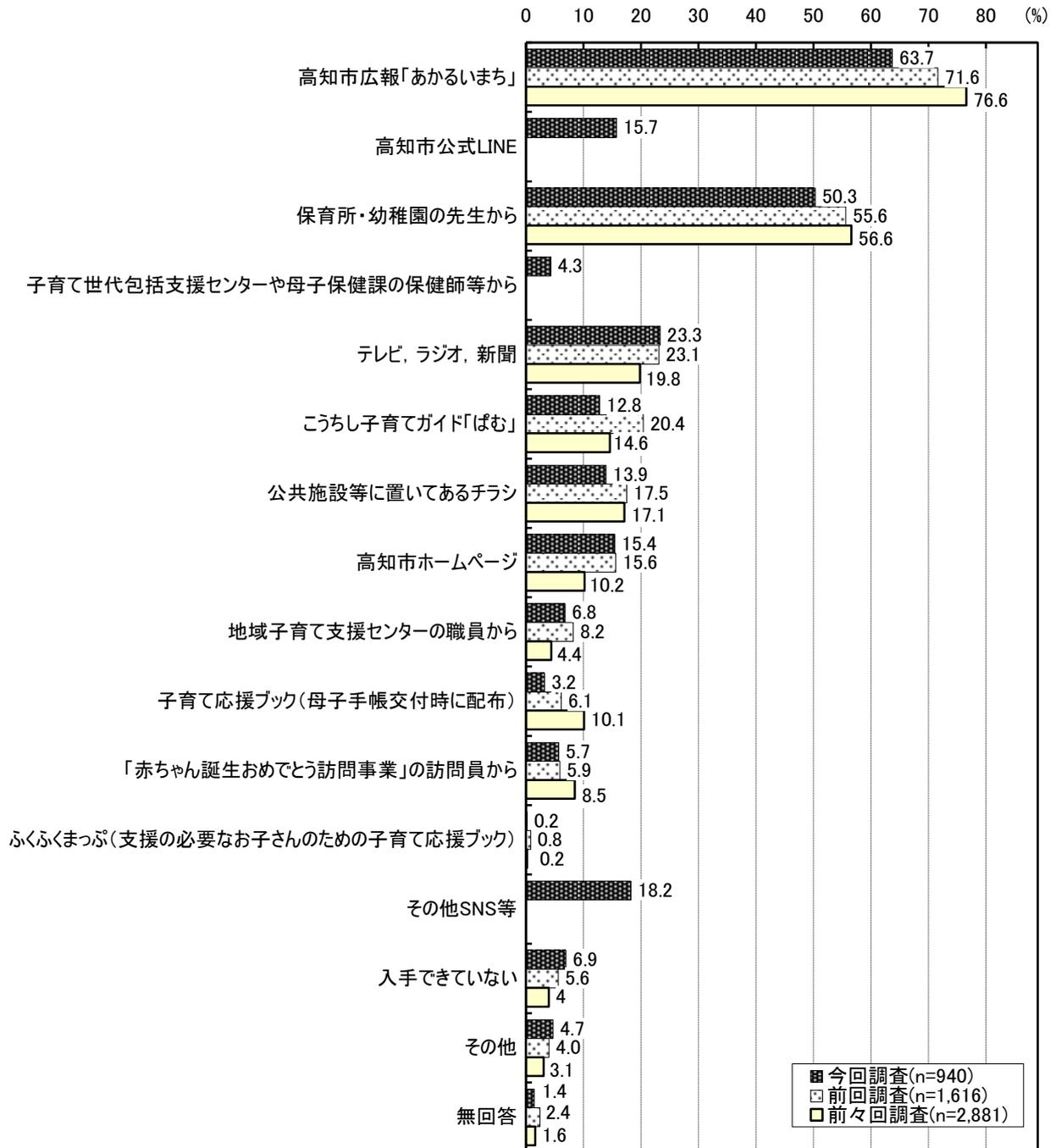


6 地域での子育てについて

(1) 子どもに関する情報の入手方法〈複数回答〉

問20 高知市からの子育てに関する情報は、どのような方法で入手していますか。

- ・「高知市広報『あかるいまち』」が63.7%と最も多く、これに次いで「保育所・幼稚園の先生から」が50.3%となっています。また、「入手できていない」という人は6.9%みられます。



※前回調査では選択肢「高知市公式LINE」「子育て世代包括支援センターや母子保健課の保健師等から」「その他SNS等」は設定していません。

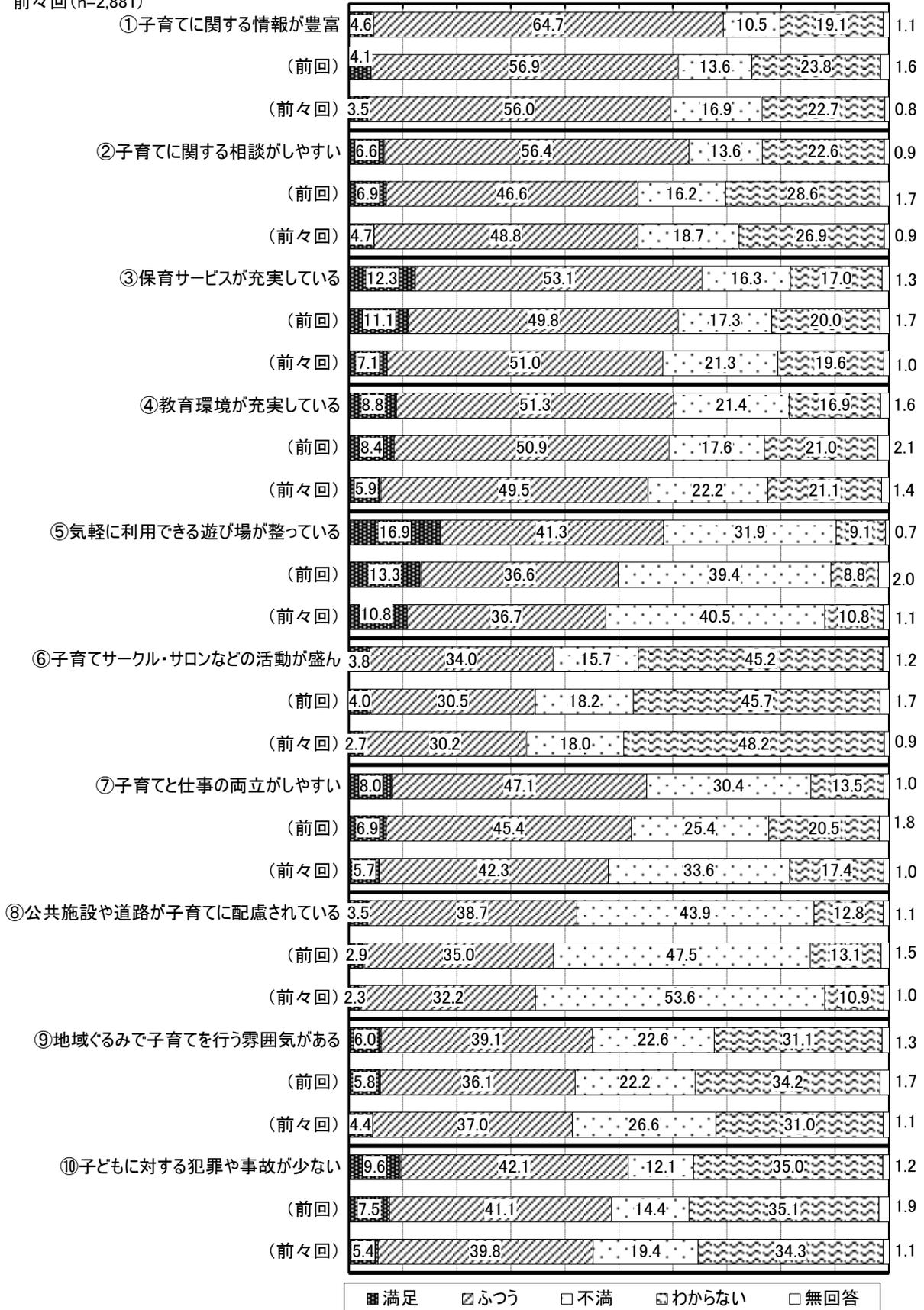
(2) 地域における子育ての環境や支援について感じること

問21 お住まいの地域における子育ての環境や支援についてどのように感じていますか。

- ・「満足」「ふつう」を合わせて50%以上であるものは、「①子育てに関する情報が豊富」(69.3%)、「③保育サービスが充実している」(65.4%)、「②子育てに関する相談がしやすい」(62.0%)、「④教育環境が充実している」(60.1%)、「⑤気軽に利用できる遊び場が整っている」(58.2%)、「⑦子育てと仕事の両立がしやすい」(53.1%)、「⑩子どもに対する犯罪や事故が少ない」(51.7%)の7項目となっています。
- ・「⑧公共施設や道路が子育てに配慮されている」と「⑤気軽に利用できる遊び場が整っている」と「⑦子育てと仕事の両立がしやすい」は「不満」がそれぞれ43.9%、31.9%、30.4%と他の項目より多くなっています。
- ・前回調査と比べると、いずれの項目も概ね向上ないし横ばい状況にあります。

今回調査(n=940)
 前回調査(n=1,616)
 前々回(n=2,881)

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

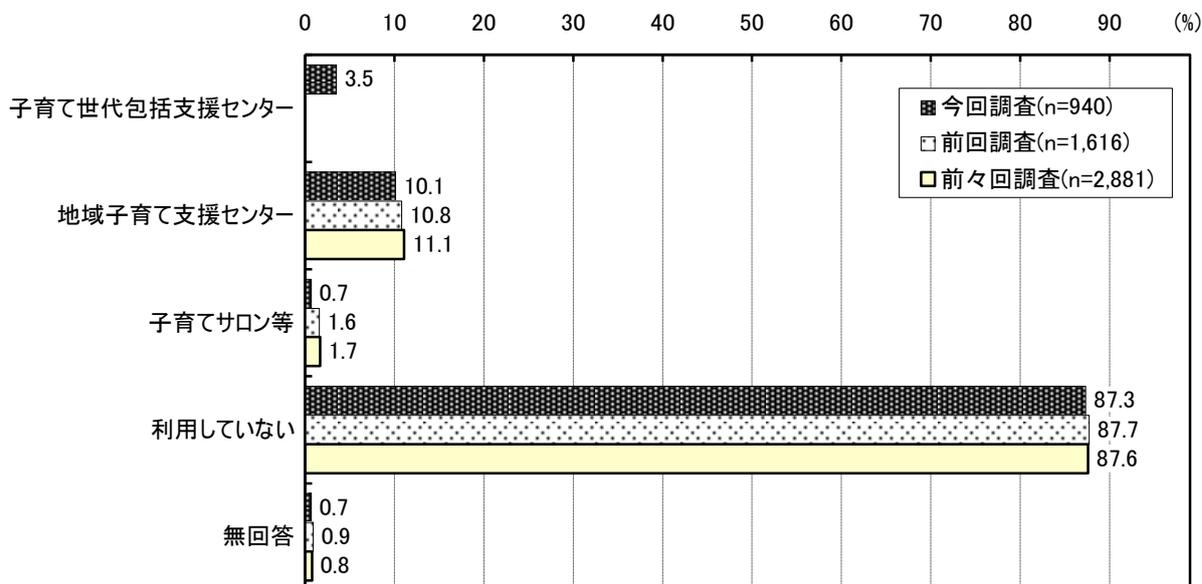


(3) 子育て世代包括支援センター等の利用状況

問22 あて名のお子さんは現在、子育て世代包括支援センターなど、親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場を利用していますか。

① 子育て世代包括支援センター等の利用状況〈複数回答〉

・「利用していない」が87.3%を占めています。



※前回調査では選択肢「子育て世代包括支援センター」は設定していません。

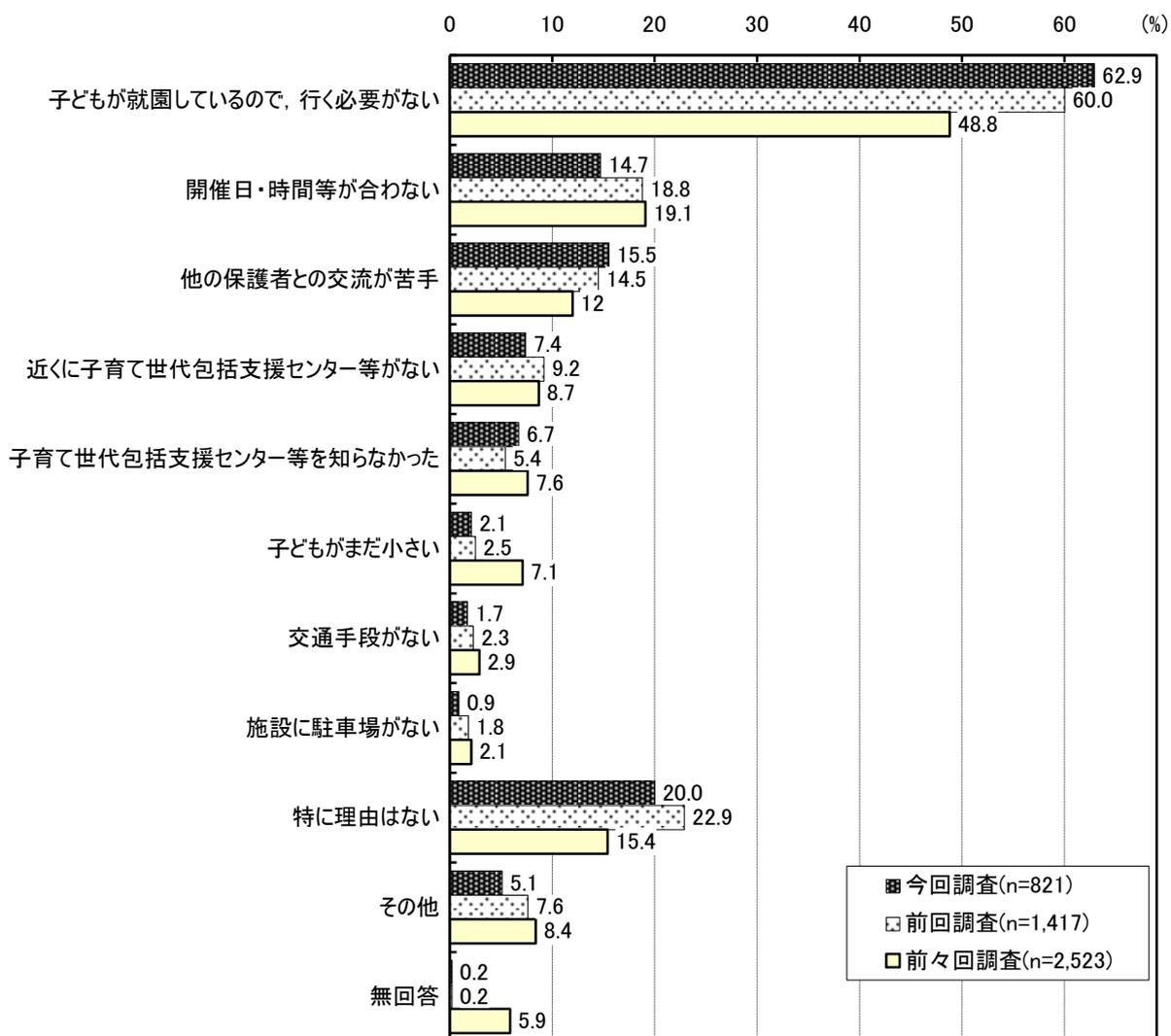
※1か月当たりの利用回数

	n	1回~10回	11~20回	21回以上	無回答
子育て世代包括支援センター	33	90.9%	0.0%	6.1%	3.0%
地域子育て支援センター	95	84.2%	5.3%	2.1%	8.4%
子育てサロン等	7	85.7%	0.0%	0.0%	14.3%

問22-1 現在利用していない理由はどのようなことですか。

②子育て世代包括支援センター等を利用していない理由〈複数回答〉

・「子どもが就園しているので、行く必要がない」が62.9%となっています。

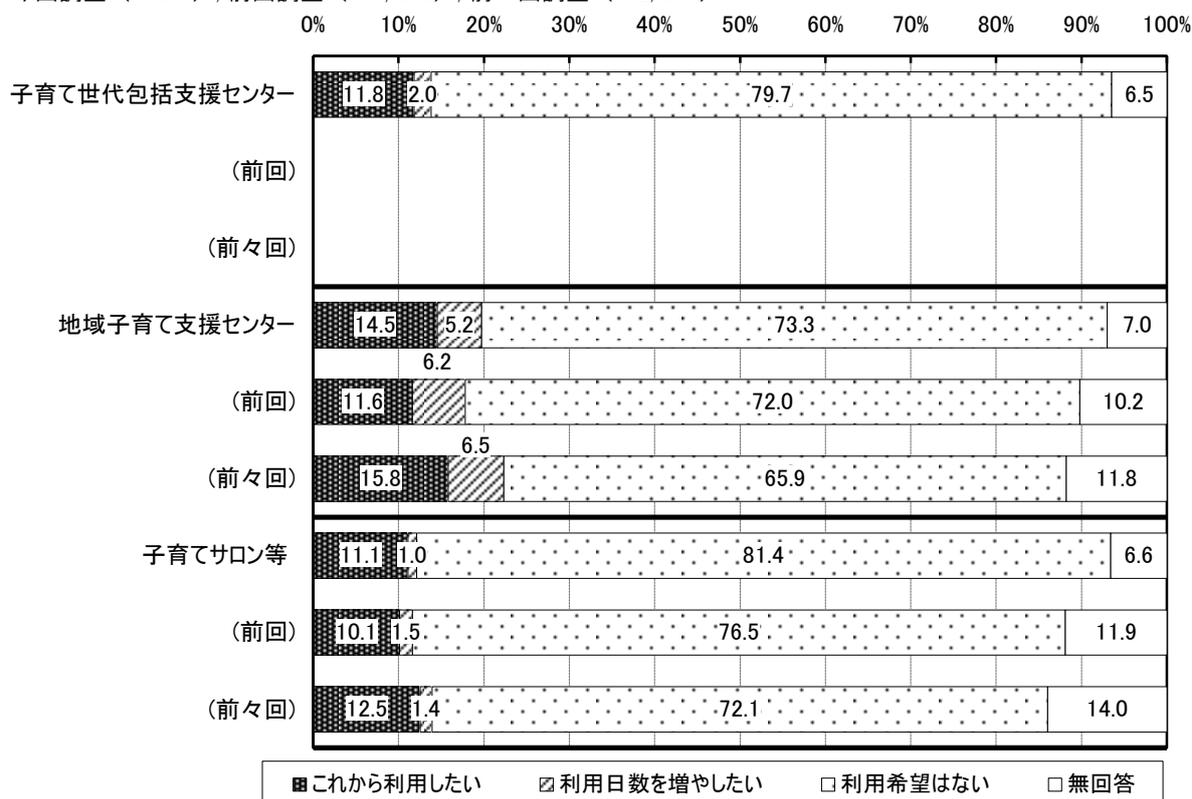


(4) 地域子育て支援センター等の利用希望

問23 地域子育て支援センターなどを、今は利用していないができれば利用したい、あるいは利用日数を増やしたいという希望はありますか。

- ・「これから利用したい」「利用日数を増やしたい」を合わせて、子育て世代包括支援センターの利用希望は13.8%、地域子育て支援センターの利用希望は19.7%、子育てサロン等の利用希望は12.1%となっています。

今回調査 (n=940), 前回調査 (n=1,616), 前々回調査 (n=2,881)



※前回調査では選択肢「子育て世代包括支援センター」は設定していません。

※1 か月当たりの利用希望回数

	n	1回~10回	11回~20回	21回以上	無回答
子育て世代包括支援センター	130	90.0%	2.3%	0.8%	6.9%
地域子育て支援センター	185	88.6%	4.9%	0.5%	5.9%
子育てサロン等	113	87.6%	0.9%	0.0%	11.5%

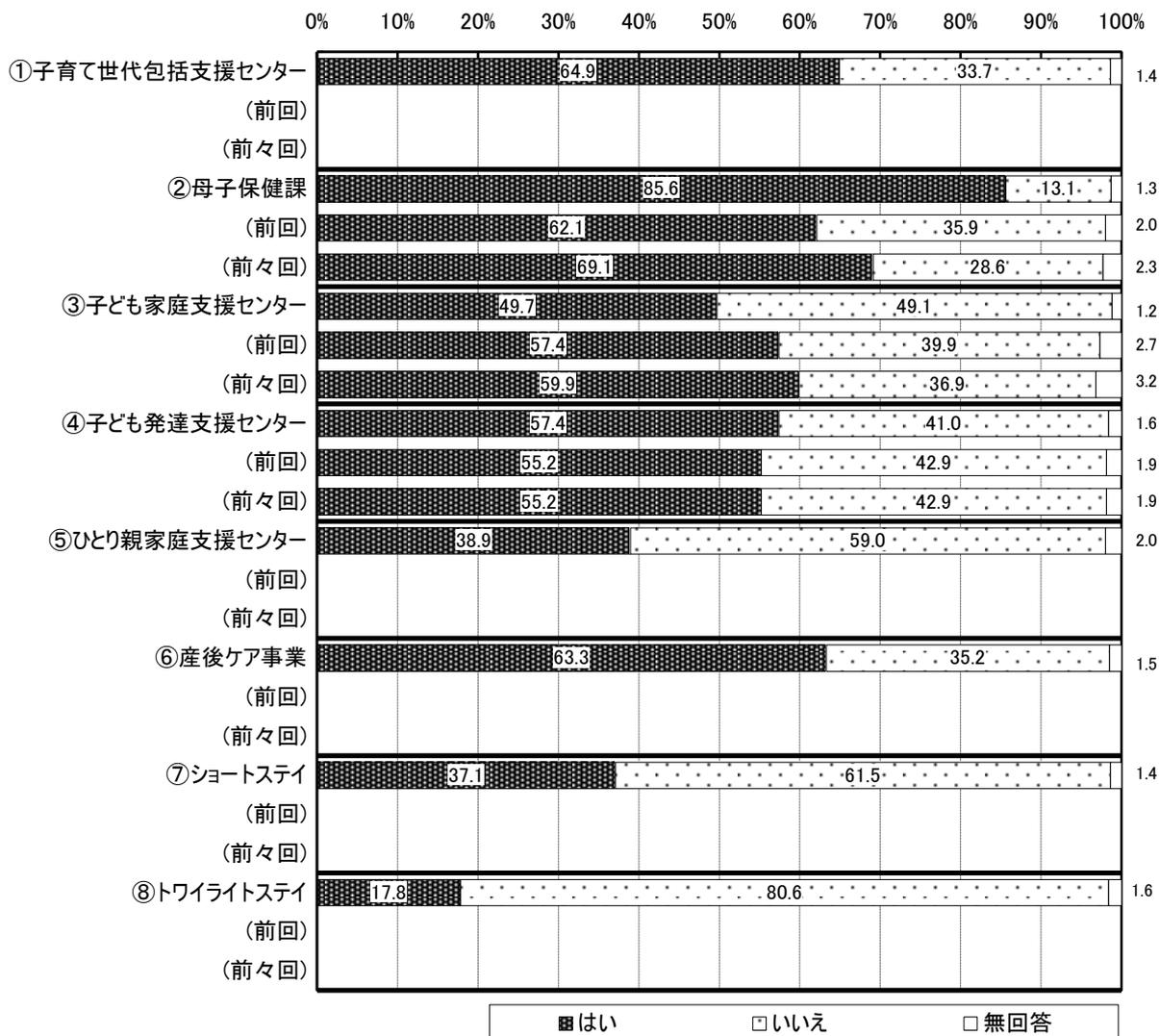
(5) 子育て支援事業の認知度・利用経験・利用希望

問24 高知市等が実施している子育て支援事業の認知度・利用度についてうかがいます。下記のサービスを知っていたり、これまでに利用したことはありますか。また、今後利用したいと思いますか。

①認知度（知っている）

・「母子保健課」が85.6%と認知度が最も高く、次いで「子育て世代包括支援センター」が64.9%、「産後ケア事業」が63.3%となっています。

今回調査(n=940), 前回調査(n=1,616), 前々回調査(n=2,881)

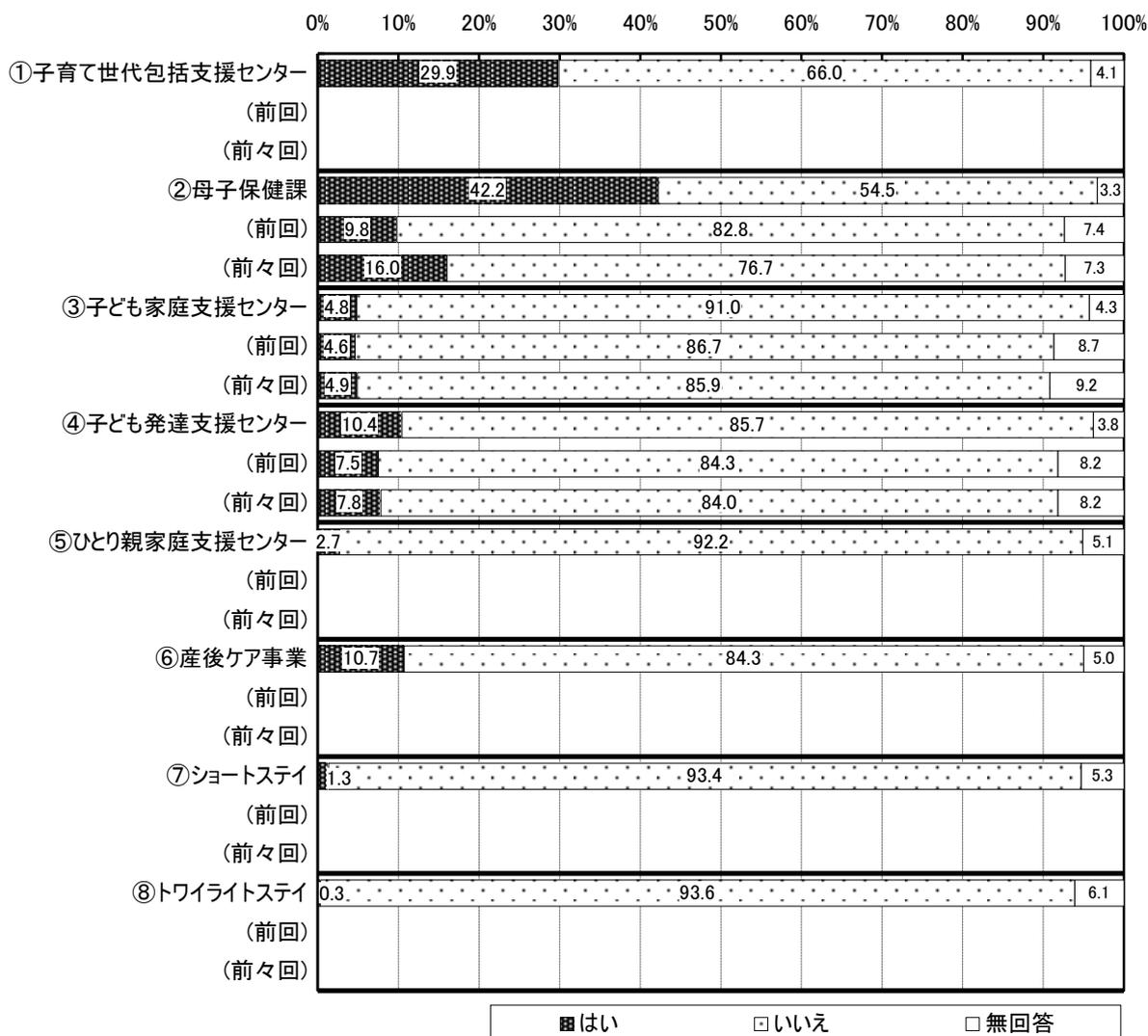


※前回調査では選択肢「子育て世代包括支援センター」「ひとり親家庭支援センター」「産後ケア事業」「ショートステイ」「トワイライトステイ」は設定していません。

②利用経験（利用したことがある）

・「母子保健課」が42.2%と最も高く、次いで「子育て世代包括支援センター」が29.9%となっています。

今回調査(n=940), 前回調査(n=1,616), 前々回調査(n=2,881)

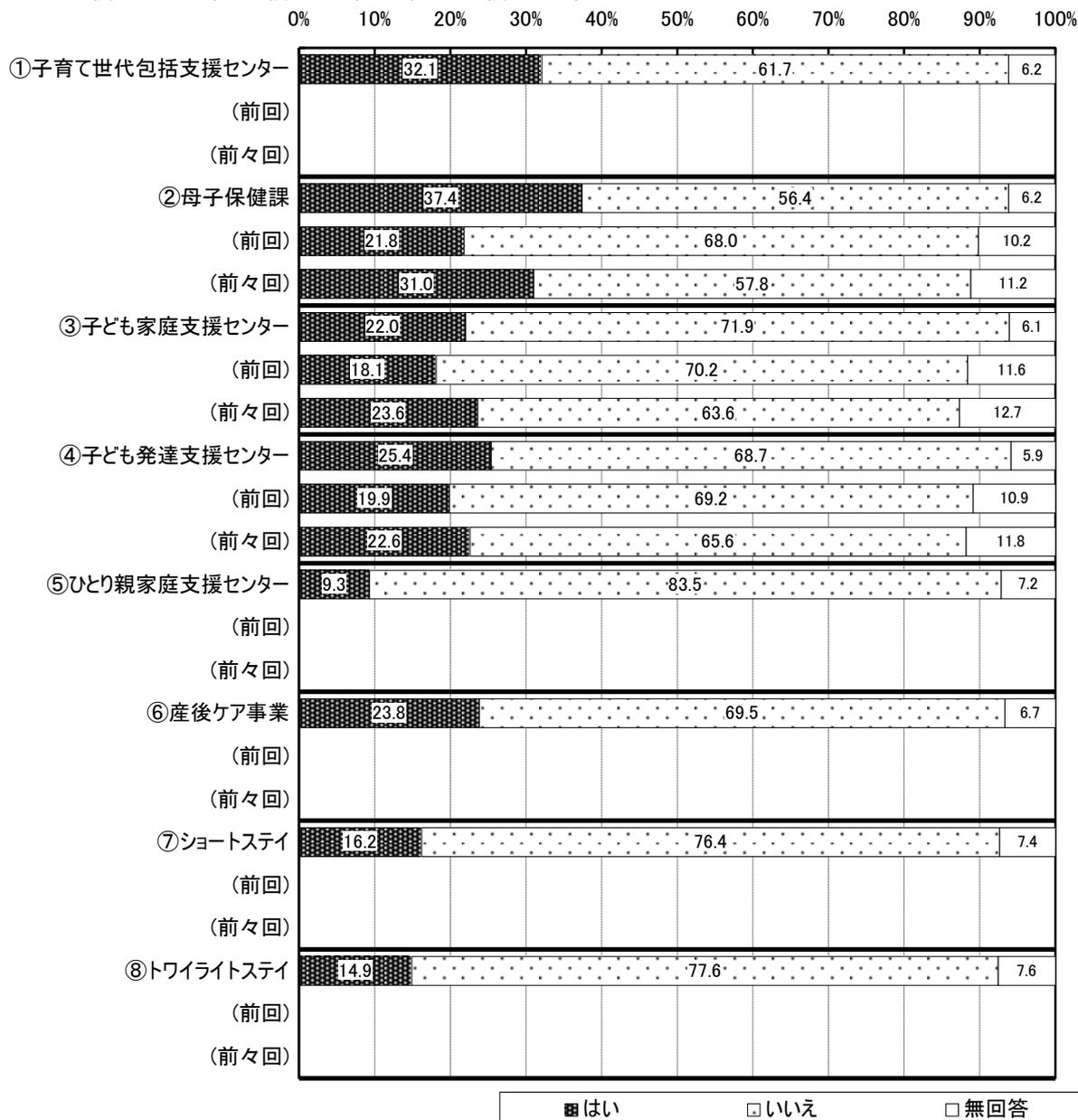


※前回調査では選択肢「子育て世代包括支援センター」「ひとり親家庭支援センター」「産後ケア事業」「ショートステイ」「トワイライトステイ」は設定していません。

③利用希望（今後利用したい）

・「母子保健課」の利用希望が37.4%と最も高く、次いで「子育て世代包括支援センター」が32.1%となっています。

今回調査(n=940), 前回調査(n=1,616), 前々回調査(n=2,881)



※前回調査では選択肢「子育て世代包括支援センター」「ひとり親家庭支援センター」「産後ケア事業」「ショートステイ」「トワイライトステイ」は設定していません。

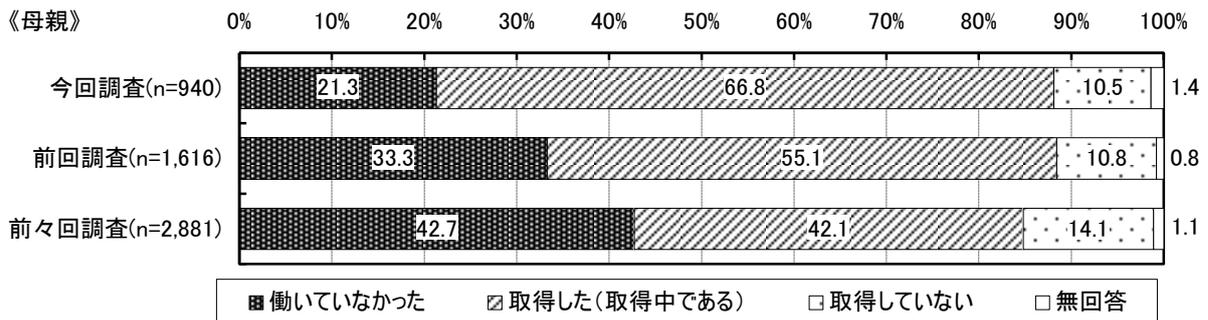
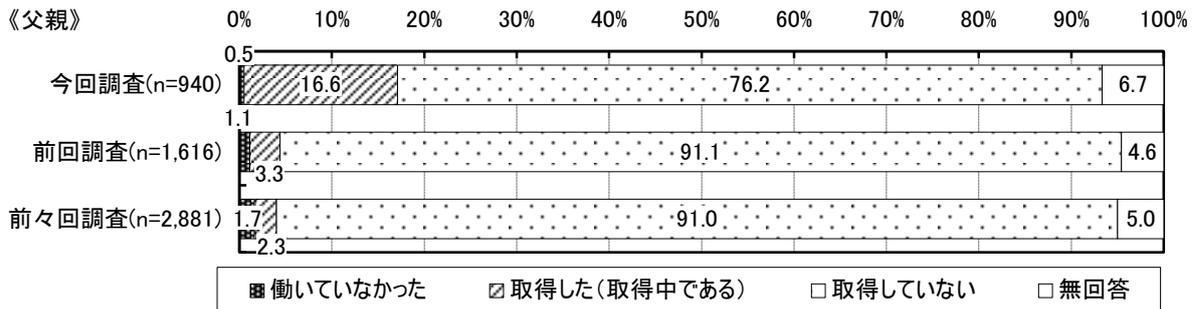
7 職場の両立支援制度について

(1) 育児休業の取得状況

問25 あて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれか、もしくは双方が育児休業を取得しましたか。

①取得状況

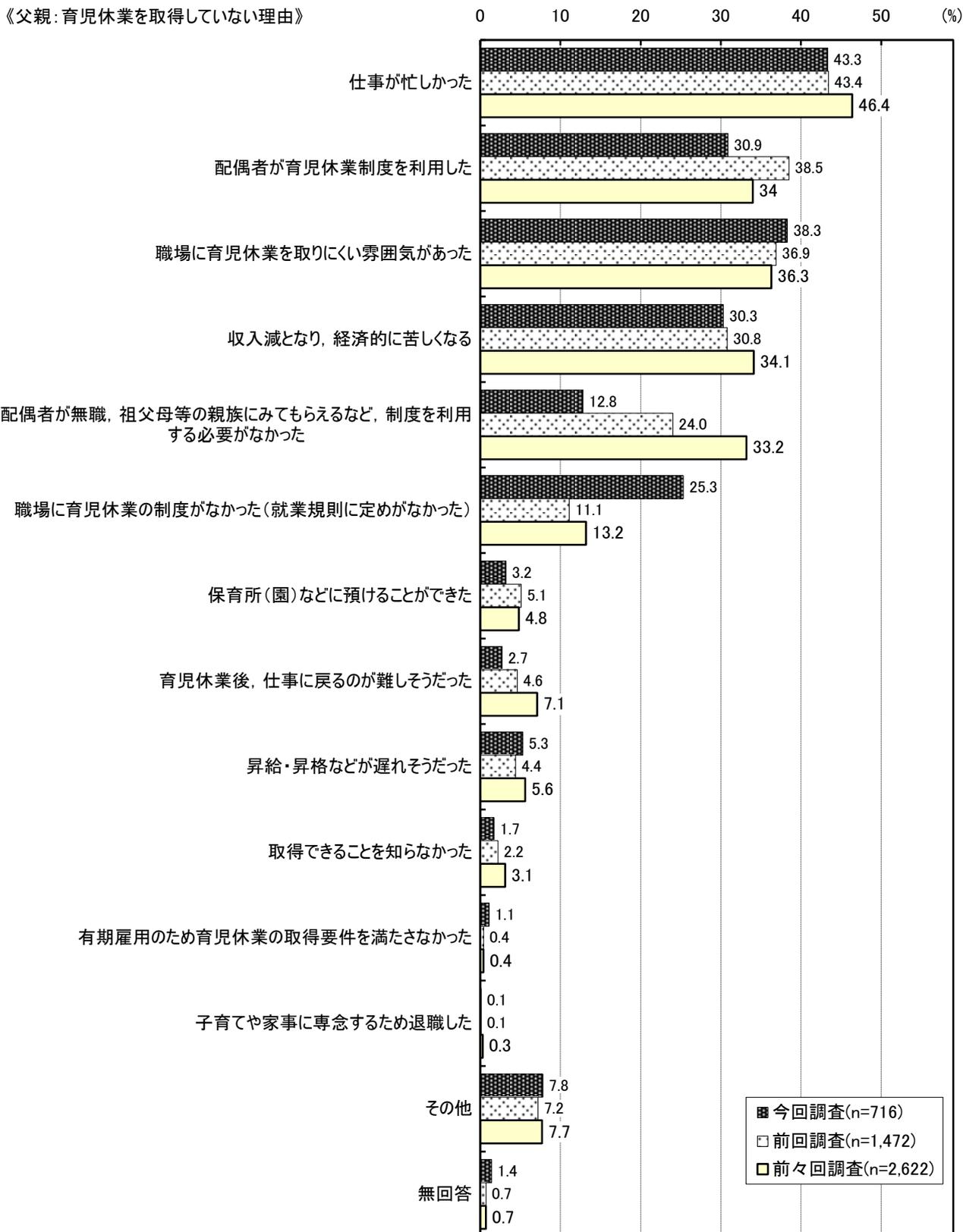
- ・ 父親では「取得していない」が76.2%を占めています。
- ・ 母親では「取得した(取得中である)」が66.8%となり、前回調査より増加しています。



問25-1a お父さんが育児休業を取得していない理由は何ですか。

②父親が育児休業を取得していない理由〈複数回答〉

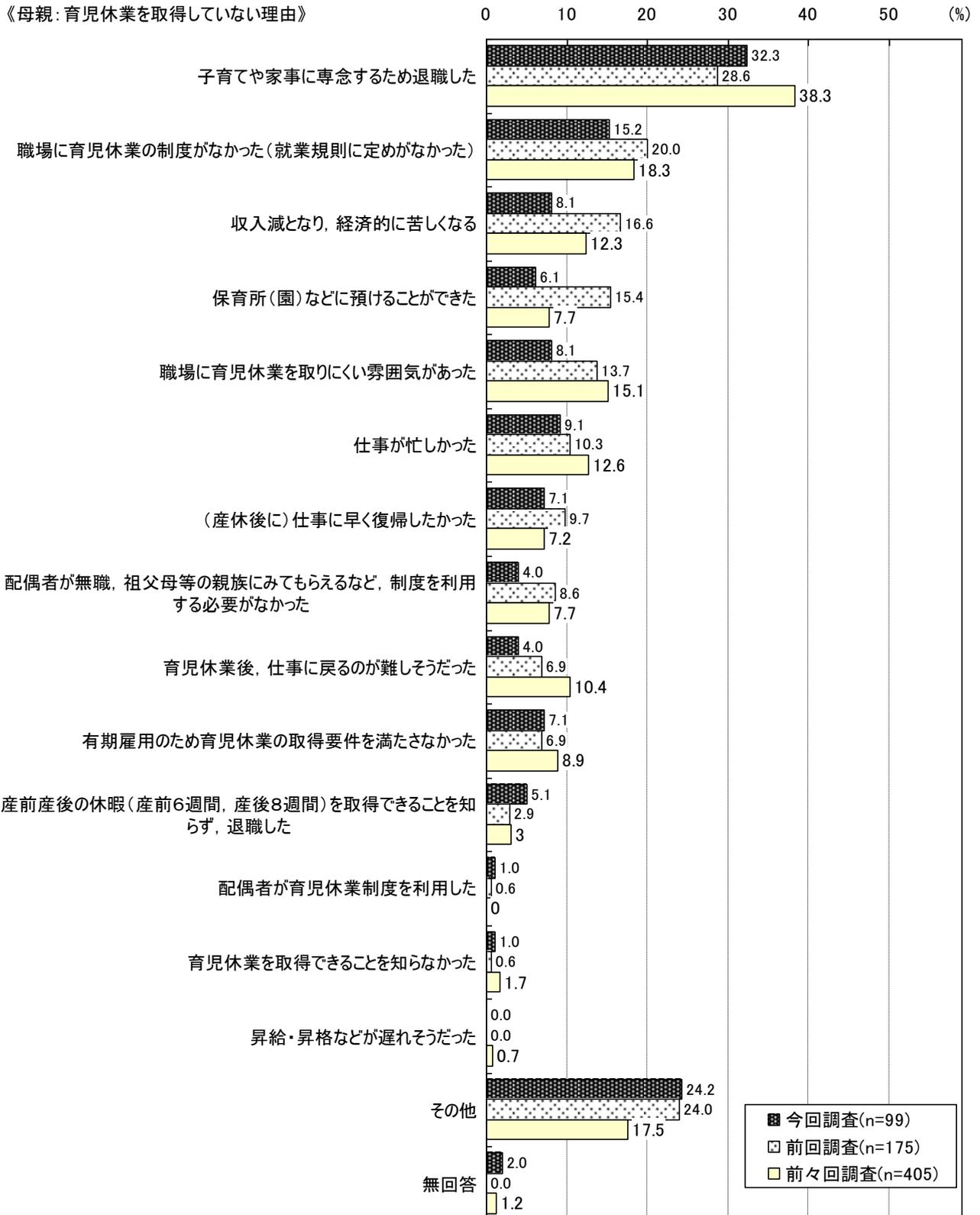
・父親では「仕事が忙しかった」が43.3%と最も多くなっています。



問25-1b お母さんが育児休業を取得していない理由は何ですか。

③母親が育児休業を取得していない理由〈複数回答〉

・母親では「子育てや家事に専念するため退職した」が32.3%と最も多くなっており、前回調査よりも増加しています。

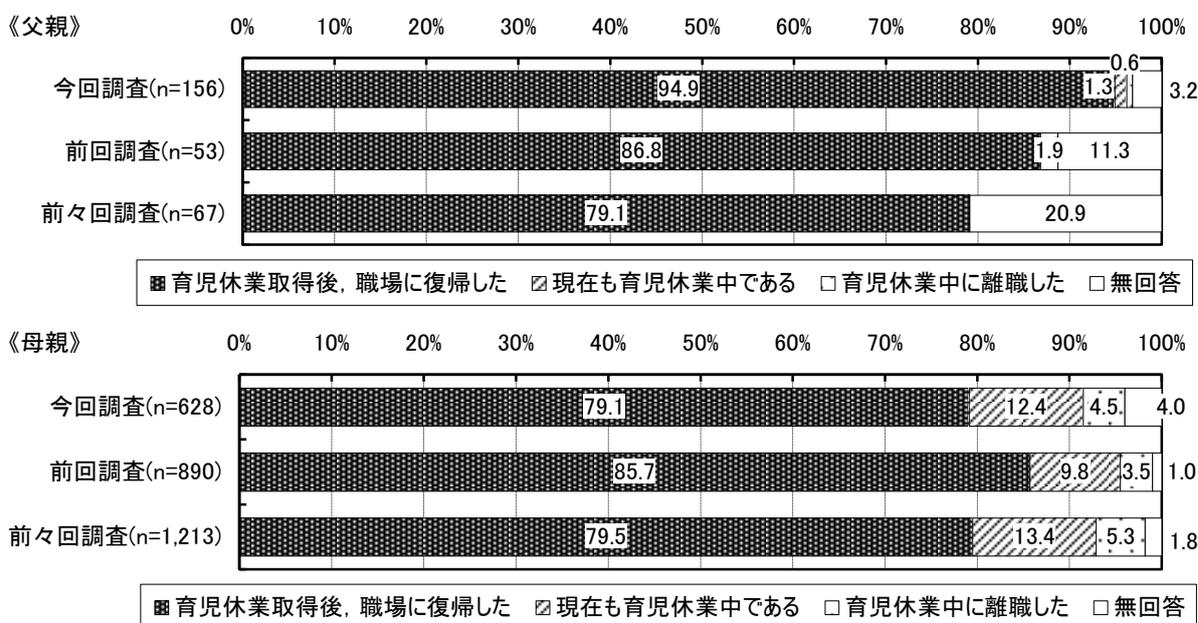


(2) 育児休業取得後の職場復帰について

問25-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。

①職場復帰の状況

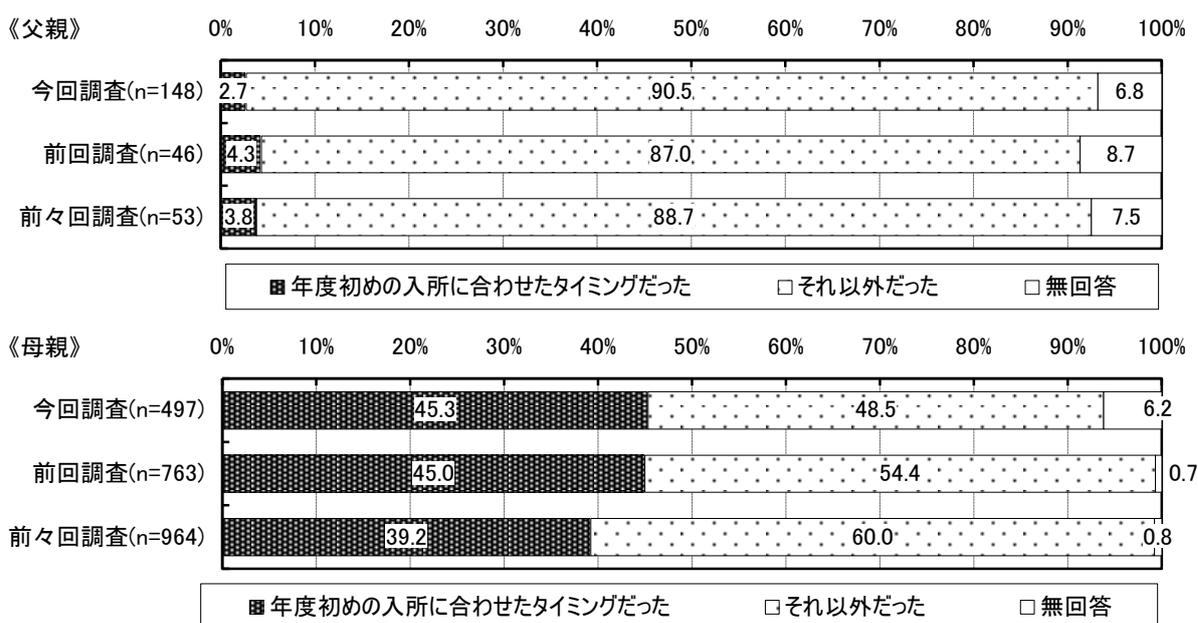
・「育児休業取得後、職場に復帰した」が父親は94.9%と前回調査より高くなったが、母親は79.1%と、前回調査より低くなっています。



問25-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初め（4月）の保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。

②職場復帰のタイミング

・母親では「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が45.3%を占めています。



問25-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。

お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。

③育児休業の取得期間

《父親》(n=148)	実際の取得期間	希望の取得期間	3歳まで取得可能な場合の希望取得期間
0歳3か月以内	70.9%	20.3%	14.9%
0歳3か月超～0歳6か月以内	10.8%	12.8%	9.5%
0歳6か月超～0歳9か月以内	4.7%	2.0%	2.7%
0歳9か月超～1歳0か月未満	4.1%	2.0%	2.0%
1歳0か月	2.0%	20.9%	23.0%
1歳0か月超～1歳6か月以内	0.7%	0.7%	5.4%
1歳6か月超～2歳0か月以内	0.0%	2.7%	1.4%
2歳0か月超～3歳0か月以内	0.7%	2.0%	8.8%
3歳0か月超	0.7%	0.7%	4.7%
無回答	5.4%	35.8%	27.7%

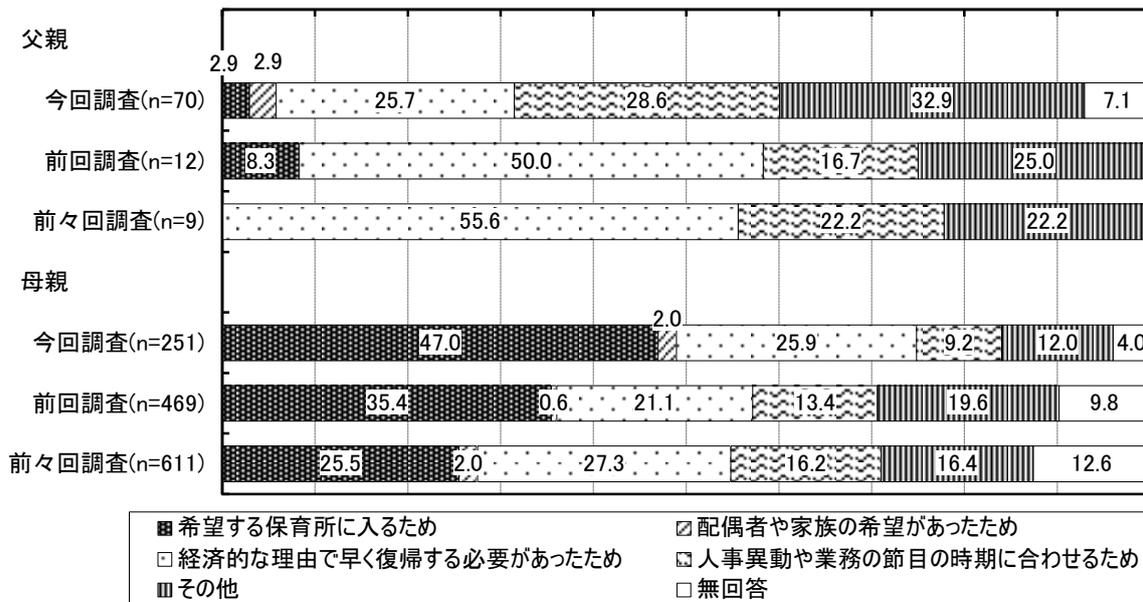
《母親》(n=497)	実際の取得期間	希望の取得期間	3歳まで取得可能な場合の希望取得期間
0歳3か月以内	1.4%	0.2%	0.2%
0歳3か月超～0歳6か月以内	4.4%	0.6%	0.8%
0歳6か月超～0歳9か月以内	12.3%	1.6%	1.2%
0歳9か月超～1歳0か月未満	20.9%	2.4%	1.0%
1歳0か月	28.2%	41.4%	19.5%
1歳0か月超～1歳6か月以内	23.1%	11.3%	12.3%
1歳6か月超～2歳0か月以内	5.6%	6.0%	8.2%
2歳0か月超～3歳0か月以内	1.6%	11.3%	30.4%
3歳0か月超	1.0%	1.8%	8.9%
無回答	1.4%	23.3%	17.5%

問25-5 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

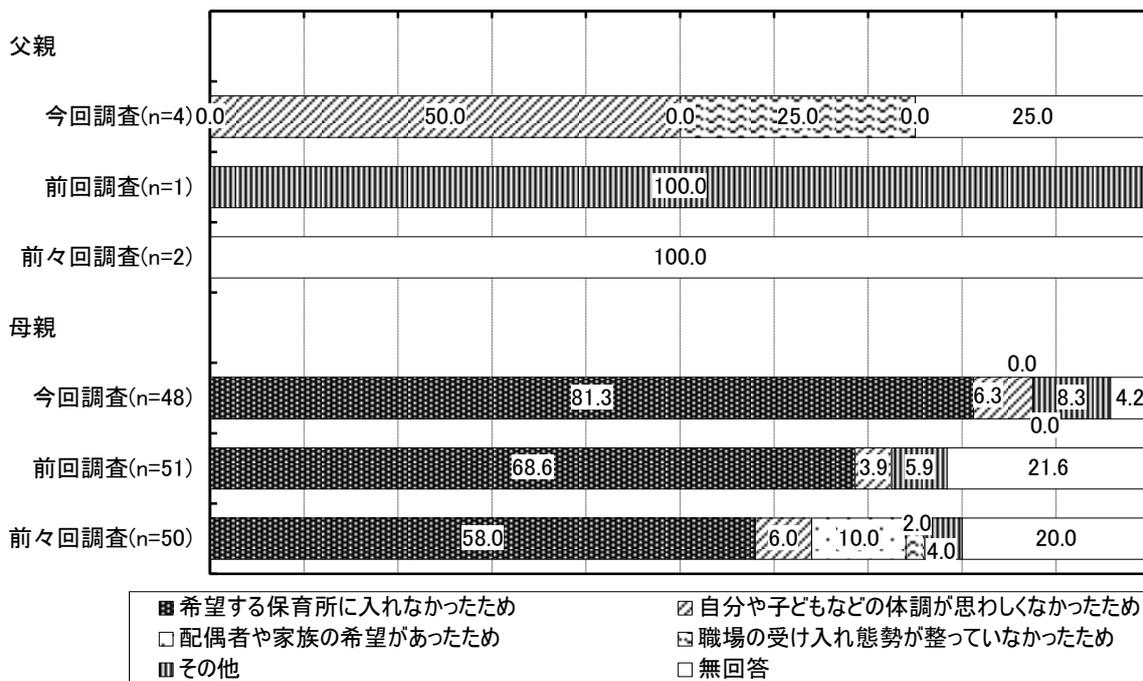
④希望の時期に職場復帰しなかった理由

・母親について、希望より早く復帰した人の理由では「希望する保育所に入るため」が47.0%と最も多く、希望より遅く復帰した人の理由でも「希望する保育所に入れなかったため」が81.3%を占めており、復帰のタイミングは保育所への入所と密接に関連していることがわかります。

《希望より早く復帰》 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



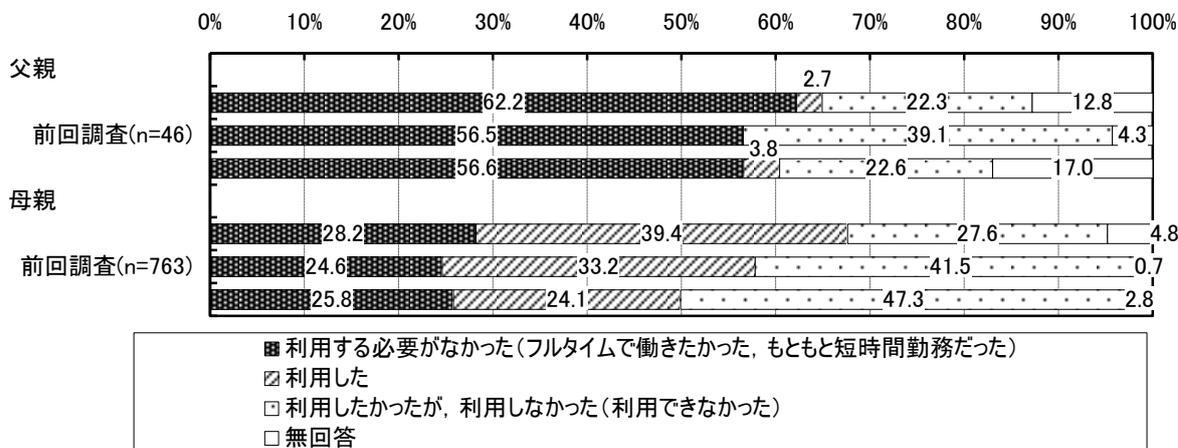
《希望より遅く復帰》 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



問25-6 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。

⑤短時間勤務制度の利用状況

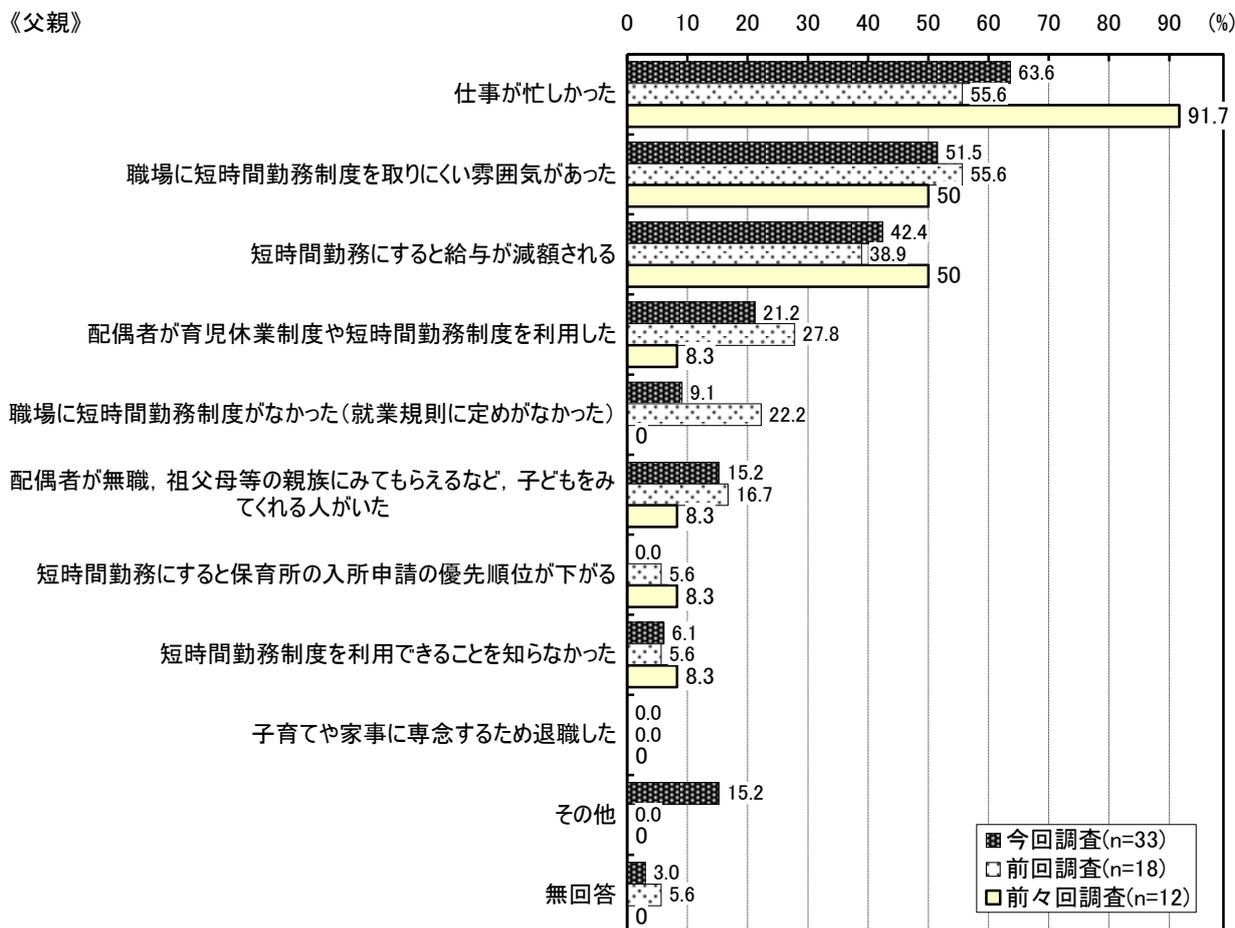
・父親では「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）」が62.2%，母親では「利用した」が39.4%と最も多くを占めています。



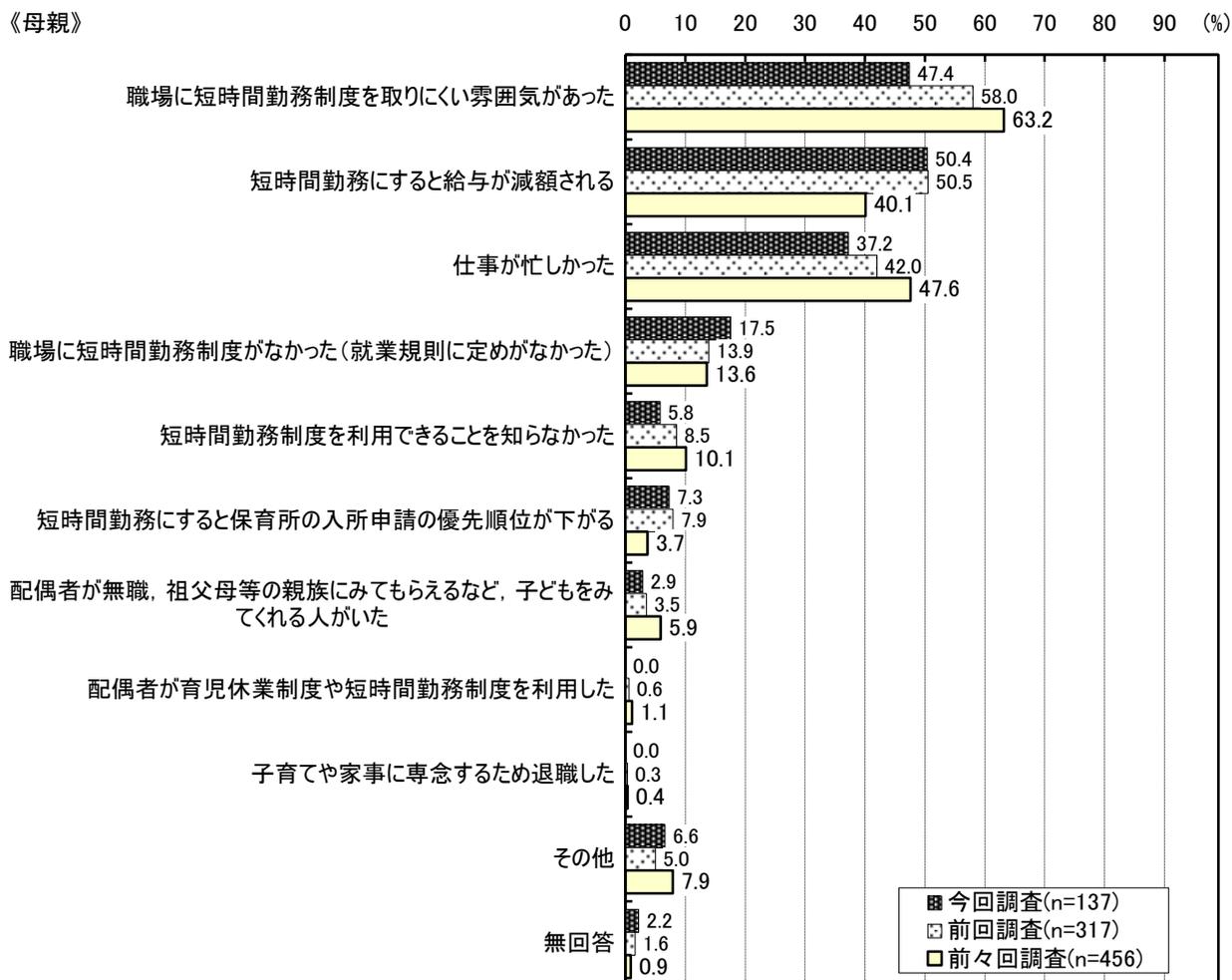
問25-7 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。

⑥短時間勤務制度を利用しなかった理由〈複数回答〉

・父親では「仕事が忙しかった」が63.6%と最も高く、次いで「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が51.5%となっています。



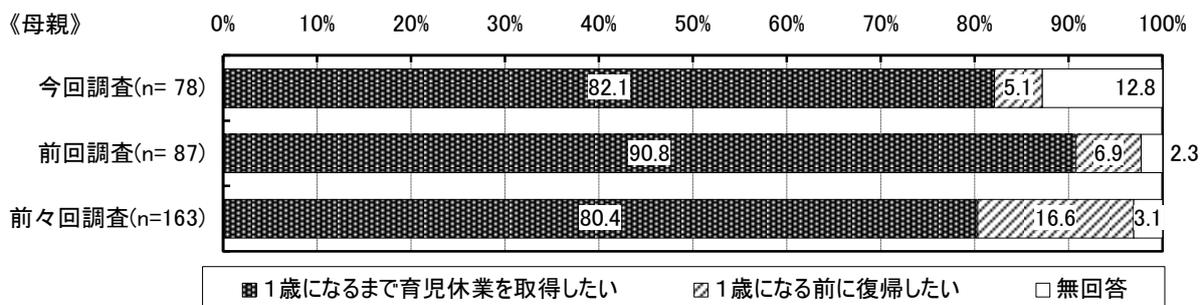
・母親では「短時間勤務にすると給与が減額される」が50.4%，次いで「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が47.4%となっています。



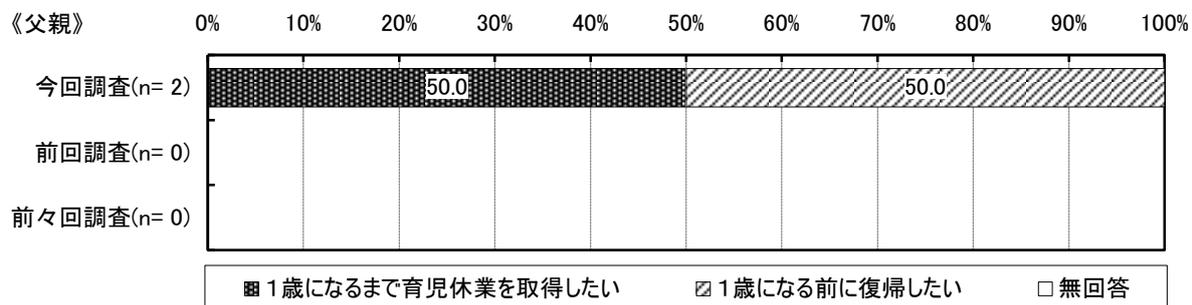
問25-8 あて名のお子さんが1歳になったときに必ず預けられる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。

⑦ 1歳になったときに必ず預けられる事業がある場合の育児休業の取得希望

・母親では「1歳になるまで育児休業を取得したい」が82.1%を占めていますが、前回調査より減少しています。

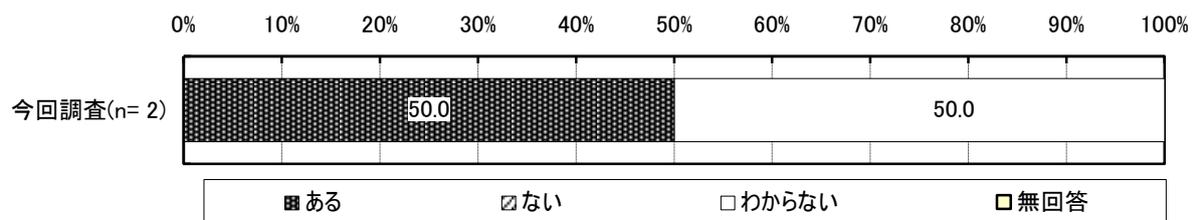


・父親では「1歳になるまで育児休業を取得したい」「1歳になる前に復帰したい」がそれぞれ50.0%となっています。



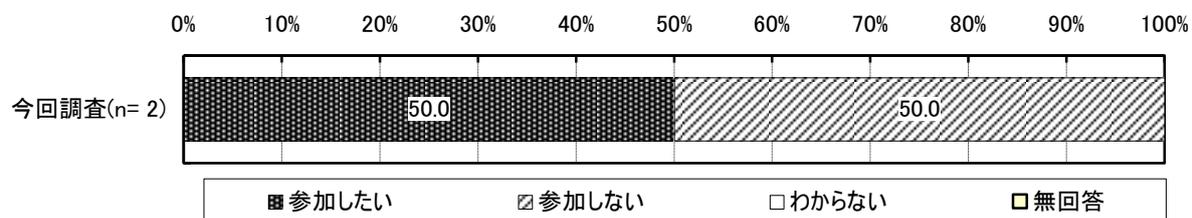
問25-9 現在育児休業中であるお父さんにおうかがいします。子どもの誕生・成長によって生じる父親自身の生活のスタイルや環境の変化に関する悩みやうつ状態を経験する父親が増えています。育児を行うことにより悩みや不安抑うつ状態を経験したことがありますか。

・「ある」「わからない」がそれぞれ50.0%となっています。



問25-10 父親を対象とした育児教室・講演・交流会・相談支援やそのために必要な知識を取得するための研修などがあれば参加したいと思いますか。

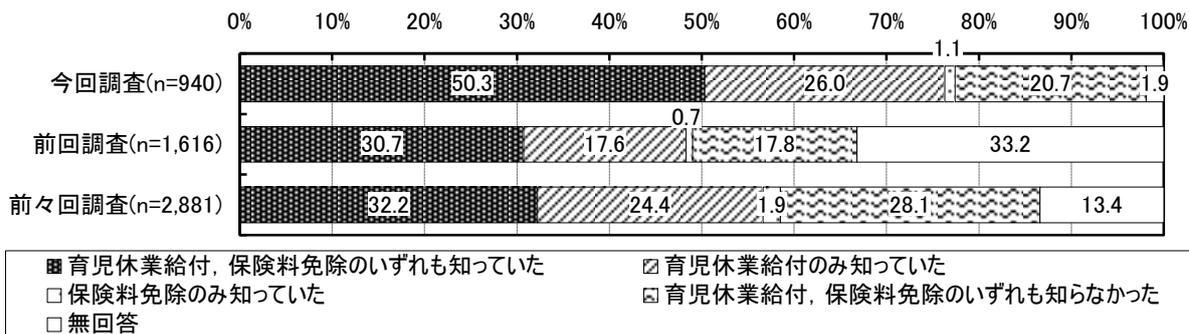
・「参加したい」「参加しない」がそれぞれ50.0%となっています。



問26 子どもが原則1歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は最長2歳に達する日前）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険や厚生年金保険等の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。

⑧育児休業給付，保険料免除の周知度

・「育児休業給付，保険料免除のいずれも知っていた」が50.3%となっています。

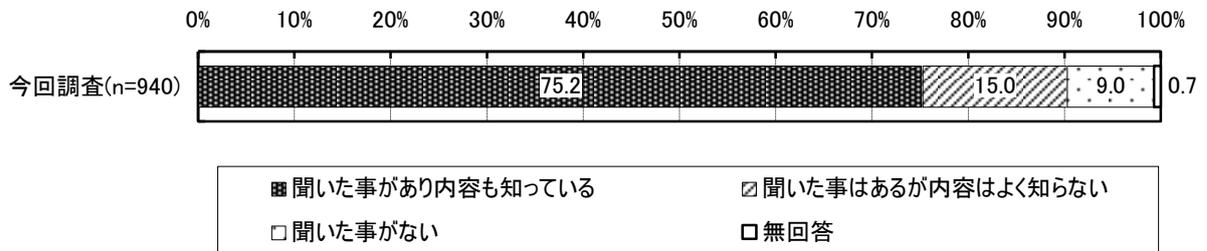


8 ヤングケアラーについて

(1) ヤングケアラーの認知度

問27 「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありましたか。

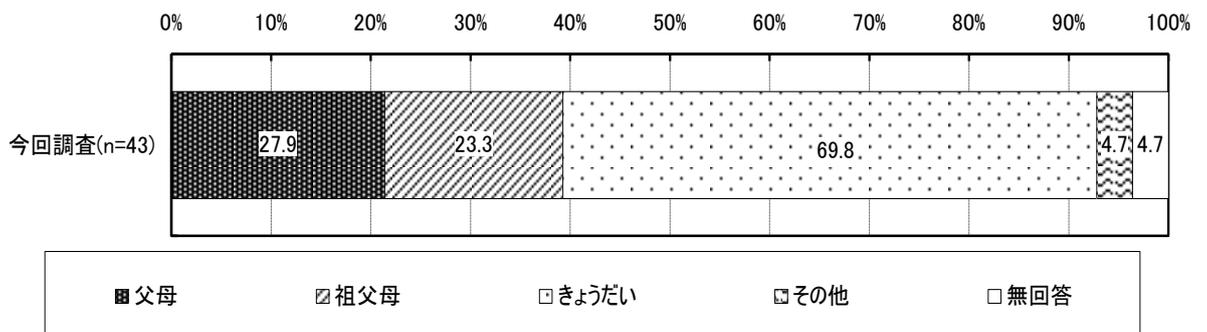
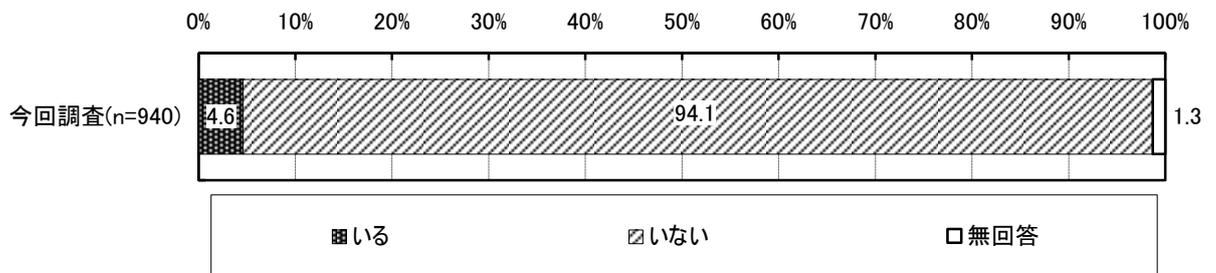
- ・「聞いた事があり内容も知っている」が75.2%を占めています。



(2) ヤングケアラーの状態に直面した経験〈複数回答〉

問27-1 家族の中でお子さん（あて名のお子さんの兄弟姉妹含む）がお世話をする必要のある方はいますか。またそれはどなたですか。

- ・ヤングケアラーの状態に直面した経験のある人は4.6%となっており、「きょうだい」が69.8%と最も高くなっています。

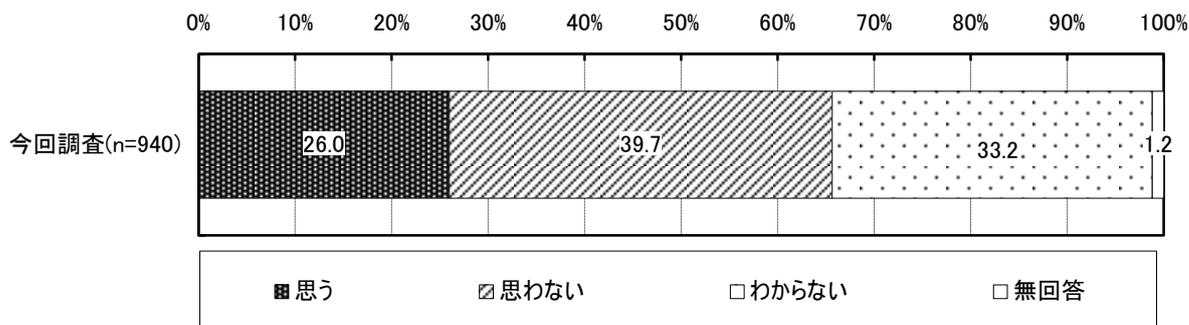


(3) 子育て世帯訪問支援事業の利用について

①子育て世帯訪問支援事業の利用希望

問28 令和6年度より、新たに下の参考資料のような『子育て世帯訪問支援事業（家事支援）』が始まりますが、あれば利用したいと思いますか。

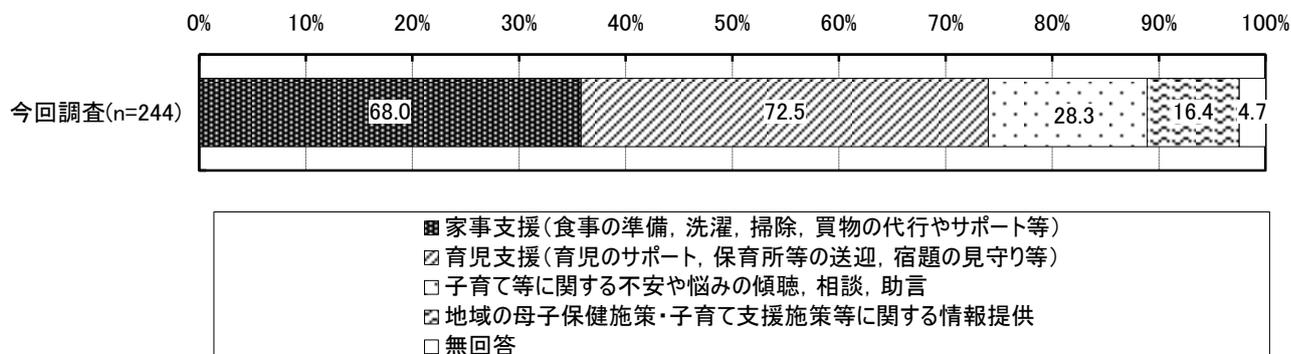
・「思う」が26.0%、「思わない」「わからない」が合わせて72.9%となっています。



②子育て世帯訪問支援事業の希望する支援内容〈複数回答〉

問28-1 どのような支援を望みますか。望む支援をお選びください。

・「育児支援（育児のサポート、保育所等の送迎、宿題の見守り等）」が72.5%と最も高くなっています。



③子育て世帯訪問支援事業の利用を希望しないと思わない理由〈複数回答〉

問28-2 思わない理由は何ですか。

・「費用が負担である」が46.9%と最も高くなっています。

